

第5次亀岡市総合計画 進行管理調査

主管室・部/課/係	室・部	こども未来部	課	子育て支援課／保育課	係	子どもファースト推進係／保育政策係
担当者	渡部 健太郎／清水 夏帆	直通	25-5126／25-5028	内線	8271／8253	

①整理番号	章	3	節	1	具体的施策No. 施策名	□1. 地域における子育て支援の充実	
②事業No.事業名	70. 亀岡市子育て支援センター事業、亀岡市子育てひろば事業、利用者支援事業			事業実施期間	R3	～	R7
③新規・継続	継続	④事業区分	補助	国補助率	1/3、2/3	府補助率	1/3、1/6
⑤広域連携の取組 (該当する場合はチェック)							

⑥事業が目指すSDGsの目標

1 貧困をなくそう	2 飢餓をゼロに	3 すべての人に健康と福祉を	4 質の高い教育をみんなに	5 ジェンダー平等を實現しよう	6 安全な水とトイレを世界中に	7 エネルギーをみんなにそしてクリーンに	8 働きがいも経済成長も	9 産業と技術革新の基盤をつくろう
10 人や国の不平等をなくそう	11 住み続けられるまちづくりを	12 つくる責任つかう責任	13 気候変動に具体的な対策を	14 海の豊かさを守ろう	15 陸の豊かさも守ろう	16 平和と公正をすべての人に	17 パートナリシップで目標を達成しよう	

⑦事業の概要及び目的

一人ひとりの子どもが健やかに成長することのできる地域社会の実現に寄与するために、子育て中の親子が集まりやすい場所に「利用者支援専門員」を配置し、子ども及びその保護者、または妊娠している方などがその選択に基づき、多様な教育・保育施設や地域の子育て支援事業などを円滑に利用できるような支援を行います。地域の関係機関等との連絡調整等も行い、地域の特性に応じた妊娠前から子育て期にわたる切れ目ない支援を提供する体制の構築を目的とします。また、亀岡市子育て支援センターを子育て支援の中核施設として、ひろば事業、つどい事業、相談事業や情報提供事業等の取り組みの充実や、コーディネート機能の強化を図るとともに、地域の子育て支援団体による子育て支援拠点事業「ひろば型」を展開します。

⑧活動指標（アウトプット指標）

取組			事業費(円)	(活動)指標値
R3	計画	①事業実施箇所数(利用者支援事業) ②事業実施箇所数(亀岡市子育て支援センター事業、亀岡市子育てひろば事業)	50,813,000	①2箇所 ②7箇所
	実績	①亀岡市子育て支援センター、ゆりかごひろば等 ②亀岡市子育て支援センター、ゆりかごひろば等、かめまるランド、千代川こども園、太田保育園、亀岡あゆみ保育園、はこべ保育園	50,813,000	①2箇所 ②7箇所
		達成度		100 %
		達成度(R3年度～R7年度累積)		20 %
R4	計画	①事業実施箇所数(利用者支援事業) ②事業実施箇所数(亀岡市子育て支援センター事業、亀岡市子育てひろば事業)	50,813,000	①2箇所 ②7箇所
	実績	①亀岡市子育て支援センター、ゆりかごひろば等 ②亀岡市子育て支援センター、ゆりかごひろば等、かめまるランド、千代川こども園、太田保育園、亀岡あゆみ保育園、はこべ保育園	50,813,000	①2箇所 ②7箇所
		達成度		100 %
		達成度(R3年度～R7年度累積)		40 %
R5	計画	①事業実施箇所数(利用者支援事業) ②事業実施箇所数(亀岡市子育て支援センター事業、亀岡市子育てひろば事業)	50,813,000	①2箇所 ②7箇所
	実績	①亀岡市子育て支援センター、ゆりかごひろば等 ②亀岡市子育て支援センター、ゆりかごひろば等、かめまるランド、千代川こども園、太田保育園、亀岡あゆみ保育園、はこべ保育園	50,613,000	①2箇所 ②7箇所
		達成度		100 %
		達成度(R3年度～R7年度累積)		20 %
R6	計画	①事業実施箇所数(利用者支援事業) ②事業実施箇所数(亀岡市子育て支援センター事業、亀岡市子育てひろば事業)	50,813,000	①2箇所 ②7箇所
	実績			
		達成度		%
		達成度(R3年度～R7年度累積)		%
R7	計画	①事業実施箇所数(利用者支援事業) ②事業実施箇所数(亀岡市子育て支援センター事業、亀岡市子育てひろば事業)	50,813,000	①2箇所 ②7箇所
	実績			
		達成度		%
		達成度(R3年度～R7年度累積)		%

活動指標（アウトプット指標）の具体的な考え方

「利用者支援専門員」を配置している施設の開設箇所数、子育てひろば事業の実施箇所数を定量的な活動指標とします。

⑨成果指標（アウトカム指標）

指標			（成果）指標値
期間を通じた目標		①利用者支援事業利用者数（相談件数） ②ひろば事業・つどい事業参加者数	①900人 ②50,000人
R3	実績	①利用者支援事業利用者数（相談件数） ②ひろば事業・つどい事業参加者数	①811人 ②49,238人
R4	実績	①利用者支援事業利用者数（相談件数） ②ひろば事業・つどい事業参加者数	①851人 ②75,162人
R5	実績	①利用者支援事業利用者数（相談件数） ②ひろば事業・つどい事業参加者数	①688人 ②68,679人
R6	実績		
R7	実績		
令和7年度における達成度			%

成果指標（アウトカム指標）の具体的な考え方	利用者支援事業における相談件数、子育てひろば事業への参加者数を成果指標とする。
-----------------------	---

⑩達成度を上げるために工夫した点や改善した点・進行上の課題や問題点・変更した理由など

達成度を上げるために工夫した点や改善した点	
進行上の課題や問題点	
変更した理由	
その他	

第5次亀岡市総合計画 進行管理調書

主管室・部/課/係	室・部	子ども未来部	課	子育て支援課	係	子どもファースト推進係
担当者	渡部 健太郎		直通	25-5126	内線	8271

①整理番号	章	3	節	1	具体的施策No. 施策名	①2. 子育て中の親子の居場所づくり		
②事業No.事業名	71. 亀岡市子育てひろば事業				事業実施 期 間	R3 ~ R7		
③新規・継続	継続	④事業区分	単独		国補助率	-	府補助率	-
⑤広域連携の取組 (該当する場合はチェック)								

⑥事業が目指すSDGsの目標

1 貧困をなくそう	2 気候変動に具体的な対策を	3 すべての人に健康と福祉を	4 質の高い教育をみんなに	5 ジェンダー平等を實現しよう	6 安全な水とトイレを世界中に	7 エネルギーをみんなにそしてクリーンに	8 働きがいも経済成長も	9 産業と技術革新の基盤をつくろう
10 人や国の不平等をなくそう	11 住み続けられるまちづくりを	12 つくる責任 つかう責任	13 気候変動に具体的な対策を	14 海の豊かさを保とう	15 陸の豊かさも守ろう	16 平和と公正をすべての人に	17 パートナーシップで目標を達成しよう	

⑦事業の概要及び目的

子育て中の親子の交流を促進する拠点となる「子どもの遊び場」の設置を通じて、子どもの発育に合わせたあそび環境の充実を図るとともに、子育て中の親の不安感の軽減につなげるなど、子どもの健やかな育ちを支援します。

⑧活動指標（アウトプット指標）

取組			事業費(円)	(活動)指標値
R3	計画	「子どもの遊び場」事業実施 (かめまるランド・あおぞらひろば・芝生ひろば)	0	3箇所
	実績	「子どもの遊び場」事業実施 (かめまるランド・あおぞらひろば・芝生ひろば)	0	3箇所
		達成度		100 %
		達成度(R3年度～R7年度累積)		16 %
R4	計画	「子どもの遊び場」事業実施(かめまるランド・あおぞらひろば・芝生ひろば) 「(仮称)かめおかこども木育ひろば」の整備	100,000,000	3箇所
	実績	「子どもの遊び場」事業実施(かめまるランド・あおぞらひろば・芝生ひろば) 「KIRI no KO(木育ひろば)」の整備	99,999,900	3箇所
		達成度		100 %
		達成度(R3年度～R7年度累積)		33 %
R5	計画	「子どもの遊び場」事業実施 (かめまるランド・あおぞらひろば・芝生ひろば・木育ひろば)	0	4箇所
	実績	「子どもの遊び場」事業実施 (かめまるランド・あおぞらひろば・芝生ひろば・木育ひろば)	0	4箇所
		達成度		100 %
		達成度(R3年度～R7年度累積)		53 %
R6	計画	「子どもの遊び場」事業実施 (かめまるランド・あおぞらひろば・芝生ひろば・木育ひろば)	0	4箇所
	実績			
		達成度		%
		達成度(R3年度～R7年度累積)		%
R7	計画	「子どもの遊び場」事業実施 (かめまるランド・あおぞらひろば・芝生ひろば・木育ひろば)	0	4箇所
	実績			
		達成度		%
		達成度(R3年度～R7年度累積)		%

活動指標（アウトプット指標）の具体的な考え方	整備した「子どもの遊び場」の数を活動指標とする。
------------------------	--------------------------

⑨成果指標（アウトカム指標）

指標			（成果）指標値
期間を通じた目標		「子どもの遊び場」の利用者数	施設数×35,000人以上／年
R3	実績	利用者数 （かめまるランド）	38,739人
R4	実績	利用者数 （かめまるランド）	57,462人
R5	実績	利用者数 （かめまるランド、木育ひろば）	114,810人
R6	実績	利用者数 （かめまるランド、木育ひろば）	
R7	実績	利用者数 （かめまるランド、木育ひろば）	
令和7年度における達成度			%

成果指標（アウトカム指標）の具体的な考え方	「子どもの遊び場」は子どもの遊ぶスペースとしてだけでなく、子育て親子の交流拠点としての目的があることから、利用した親子の数を成果指標とする。 ただし、屋外の遊び場である「あおぞらひろば」と「芝生ひろば」は利用者数の管理を行っていないため、含まない。
-----------------------	---

⑩達成度を上げるために工夫した点や改善した点・進行上の課題や問題点・変更した理由など

達成度を上げるために工夫した点や改善した点	
進行上の課題や問題点	
変更した理由	
その他	

第5次亀岡市総合計画 進行管理調書

主管室・部/課/係	室・部	こども未来部	課	子育て支援課/こども家庭課	係	子どもファースト推進係/こども支援係
担当者	西村 重喜、河嶋 奈々恵、藤田 雅史、浅井 純也、白崎 徹也	直通	25-5126/25-5138	内線	8271/8233	

①整理番号	章	3	節	I	具体的施策No. 施策名	①3. 子育て支援ネットワークづくり ①5. 子育てに関する情報の提供と相談体制の充実		
②事業No.事業名	72.74.子育てに関する情報提供				事業実施 期 間	R3	～	R7
③新規・継続	継続	④事業区分	単独		国補助率	-	府補助率	-
⑤広域連携の取組 (該当する場合はチェック)								

⑥事業が目指すSDGsの目標

1 貧困をなくそう	2 気候変動に具体的な対策を	3 すべての人に健康と福祉を	4 質の高い教育をみんなに	5 ジェンダー平等を實現しよう	6 安全な水とトイレを世界中に	7 エネルギーをみんなにそしてクリーンに	8 働きがいも経済成長も	9 産業と技術革新の基盤をつくろう
10 人や国の不平等をなくそう	11 住み続けられるまちづくりを	12 つくる責任 つかう責任	13 気候変動に具体的な対策を	14 海の豊かさを守ろう	15 陸の豊かさも守ろう	16 平和と公正をすべての人に	17 パートnershipで目標を達成しよう	

⑦事業の概要及び目的

家庭相談員を配置し、児童虐待をはじめとする児童の養育等に関する相談を積極的に受け入れるとともに、母子・父子自立支援員を配置し、ひとり親家庭等の経済的自立と生活の安定に向けた多種多様な相談・ニーズに対応します。また、子育てに関する相談体制の構築とあわせ、地域のきめ細やかな子育て支援活動を掲載した「子ども・子育てハンドブック」の発行による啓発を行います。

⑧活動指標（アウトプット指標）

取組			事業費(円)	(活動)指標値
R3	計 画	①かめおか 子ども・子育てハンドブック2021-2022」発行(1/2年) ②家庭相談員の配置 ③母子・父子自立支援員の配置	②③ 19,874,000	①3,000部 ②6人 ③1人
	実 績	①かめおか 子ども・子育てハンドブック2021-2022」発行(1/2年) ②家庭相談員の配置 ③母子・父子自立支援員の配置	②③ 18,425,561	①3,000部 ②6人 ③1人
		達成度		100 %
		達成度(R3年度～R7年度累積)		20 %
R4	計 画	①かめおか 子ども・子育てハンドブック2021-2022」発行(2/2年) ②家庭相談員の配置 ③母子・父子自立支援員の配置	②③ 19,657,000	①3,000部 ②6人 ③1人
	実 績	①かめおか 子ども・子育てハンドブック2021-2022」発行(2/2年) ②家庭相談員の配置 ③母子・父子自立支援員の配置	18,936,535	①3,000部 ②6人 ③1人
		達成度		100 %
		達成度(R3年度～R7年度累積)		40 %
R5	計 画	①かめおか 子ども・子育てハンドブック2023-2024」発行(1/2年) ②家庭相談員の配置 ③母子・父子自立支援員の配置	②③ 19,657,000	①3,000部 ②6人 ③1人
	実 績	①かめおか 子ども・子育てハンドブック2023-2024」発行(1/2年) ②家庭相談員の配置 ③母子・父子自立支援員の配置	20,084,002	①3,000部 ②6人 ③1人
		達成度		100 %
		達成度(R3年度～R7年度累積)		60 %
R6	計 画	①かめおか 子ども・子育てハンドブック2023-2024」発行(2/2年) ②家庭相談員の配置 ③母子・父子自立支援員の配置	②③ 27,320,618	①3,000部 ②6人 ③1人
	実 績			
		達成度		%
		達成度(R3年度～R7年度累積)		%
R7	計 画	①かめおか 子ども・子育てハンドブック2025-2026」発行(1/2年) ②家庭相談員の配置 ③母子・父子自立支援員の配置	②③ 19,657,000	①3,000部 ②6人 ③1人
	実 績			
		達成度		%
		達成度(R3年度～R7年度累積)		%

活動指標（アウトプット指標）の具体的な考え方	子育て家庭が必要とする多様な子育て情報の普及啓発を目的とした「子ども・子育てハンドブック」の発行、家庭相談員及び母子・父子自立支援員の配置による相談体制の確保を活動指標とする。
------------------------	--

⑨成果指標（アウトカム指標）

指標			（成果）指標値
期間を通じた目標		相談件数	家庭児童相談 400件 ひとり親相談 400件
R3	実績	相談件数	家庭児童相談 351件 ひとり親相談 416件
R4	実績	相談件数	家庭児童相談 321件 ひとり親相談 436件
R5	実績	相談件数	家庭児童相談 362件 ひとり親相談 268件
R6	実績		
R7	実績		
令和7年度における達成度			%

成果指標（アウトカム指標）の具体的な考え方	家庭相談員や母子・父子自立支援員が相談を受け入れるなかで、様々なニーズに対応した子育てに関する情報提供を行うことから、相談件数を成果指標とする。
-----------------------	--

⑩達成度を上げるために工夫した点や改善した点・進行上の課題や問題点・変更した理由など

達成度を上げるために工夫した点や改善した点	
進行上の課題や問題点	
変更した理由	
その他	

第5次亀岡市総合計画 進行管理調書

主管室・部/課/係	室・部	子ども未来部	課	子ども家庭課	係	母子健康係
担当者		奥脇寿子	直通	24-5016	内線	8239

①整理番号	章	3	節	15	具体的施策No. 施策名	14. 妊娠期からの切れ目ない支援の推進	
						24. 妊娠期の支援の充実	
②事業No.事業名	73.128. 子ども家庭センター母子保健業務、妊産婦健診事業、妊婦歯科健診事業				事業実施期間	R3	R7
③新規・継続	継続	④事業区分	補助事業	国補助率	2/3、1/2	府補助率	1/6
⑤広域連携の取組 (該当する場合はチェック)							

⑥事業が目指すSDGsの目標

1 貧困をなくそう	2 飢餓をゼロに	3 すべての人に健康と福祉を	4 質の高い教育をみんなに	5 ジェンダー平等を實現しよう	6 安全な水とトイレを世界中に	7 エネルギーをみんなにそしてクリーンに	8 働きがいも経済成長も	9 産業と技術革新の基盤をつくろう
10 人や国の不平等をなくそう	11 住み続けられるまちづくりを	12 つくる責任つかう責任	13 気候変動に具体的な対策を	14 海の豊かさを守ろう	15 陸の豊かさも守ろう	16 平和と公正をすべての人に	17 パートナリーシップで目標を達成しよう	

⑦事業の概要及び目的

妊娠期から出産後まで安心して過ごせるよう、母子健康手帳の交付とともに妊産婦健診や妊婦歯科健診受診の支援、定期受診の支援及び必要な情報提供や相談支援を推進します。
--

⑧活動指標（アウトプット指標）

取組			事業費(円)	(活動)指標値
R3	計画	妊娠届時の面接情報提供、相談支援の実施	65,110,101	実施
	実績	妊娠届時の面接情報提供、相談支援の実施	65,110,101	実施
		達成度		100 %
		達成度(R3年度～R7年度累積)		20 %
R4	計画	妊娠届時の面接情報提供、相談支援の実施	86,284,000	実施
	実績	妊娠届時の面接情報提供、相談支援の実施	78,471,690	実施
		達成度		100 %
		達成度(R3年度～R7年度累積)		40 %
R5	計画	妊娠届時の面接情報提供、相談支援の実施	83,434,000	実施
	実績	妊娠届時の面接情報提供、相談支援の実施	79,087,697	実施
		達成度		100 %
		達成度(R3年度～R7年度累積)		60 %
R6	計画	妊娠届時の面接情報提供、相談支援の実施	86,284,000	実施
	実績			
		達成度		%
		達成度(R3年度～R7年度累積)		%
R7	計画	妊娠届時の面接情報提供、相談支援の実施	86,284,000	実施
	実績			
		達成度		%
		達成度(R3年度～R7年度累積)		%

活動指標（アウトプット指標）の具体的な考え方	母子手帳交付時に情報提供するとともに、訪問や相談支援等も行いながら、市民が安心して妊娠・出産できる母子保健サービスを提供する。
------------------------	---

⑨成果指標（アウトカム指標）

指標			（成果）指標値
期間を通じた目標		母子健康手帳の交付とともに妊産婦健診や、妊婦歯科健診受診の支援、定期受診の支援及び必要な情報提供や相談支援を安定して提供ができる。	100%
R3	実績	妊娠届出時、面接による情報提供、相談支援の実施	100%
R4	実績	妊娠届出時、面接による情報提供、相談支援の実施	100%
R5	実績	妊娠届出時、面接による情報提供、相談支援の実施	100%
R6	実績		
R7	実績		
令和7年度における達成度			%

成果指標（アウトカム指標）の具体的な考え方	開庁時は、いつでも妊娠届及び母子健康手帳の交付ができ、個々に合わせた情報提供や相談支援により、安心して妊娠・出産・子育て支援につなげることが出来る。
-----------------------	--

⑩達成度を上げるために工夫した点や改善した点・進行上の課題や問題点・変更した理由など

達成度を上げるために工夫した点や改善した点	（R5）令和5年度から出産子育て応援給付金と合わせた伴走型相談支援を開始し、ほぼ全数の妊産婦、新生児について面談等により情報提供や相談支援を行った。QRコードから面談の予約やアンケート回答ができるようにし、市民の利便性が高まった。
進行上の課題や問題点	（R5）面談や訪問をする人員及びその後の支援のための体制の整備が必要。
変更した理由	（事業名）子育て世代包括支援センター（BCome）については、令和6年度から法改正に伴い、こども家庭センターに名称変更され、母子保健業務として実施することとします。 （R5）伴走型相談支援の実施により、よりきめ細かな情報提供・相談支援を行えるようにした。
その他	令和6年度以降、成果指標については、情報提供や相談支援により周囲に子育ての相談ができる人が増えるなど、具体的な指標を設定することとします。

第5次亀岡市総合計画 進行管理調書

主管室・部/課/係	室・部	こども未来部	課	保育課	係	保育政策係
担当者		古川 晃平	直通	25-5028	内線	8252

①整理番号	章	3	節	I	具体的施策No. 施策名	①5. 子育てに関する情報の提供と相談体制の充実	
②事業No.事業名	75. 利用者支援事業				事業実施 期 間	R3	～ R7
③新規・継続	継続	④事業区分	補助	国補助率	2/3	府補助率	1/6
⑤広域連携の取組 (該当する場合はチェック)							

⑥事業が目指すSDGsの目標

1 貧困をなくそう	2 飢餓をゼロに	3 すべての人に健康と福祉を	4 質の高い教育をみんなに	5 ジェンダー平等を實現しよう	6 安全な水とトイレを世界中に	7 エネルギーをみんなにそしてクリーンに	8 働きがいも経済成長も	9 産業と技術革新の基盤をつくろう
10 人や国の不平等をなくそう	11 住み続けられるまちづくりを	12 つくも責任つかう資源	13 気候変動に具体的な対策を	14 海の豊かさを守ろう	15 陸の豊かさを守ろう	16 平和と公正をすべての人に	17 パートナリーシップで目標を達成しよう	

⑦事業の概要及び目的

一人ひとりの子どもが健やかに成長することのできる地域社会の実現に寄与するために、子育て中の親子が集まりやすい場所に「利用者支援専門員」を配置し、子ども及びその保護者または妊娠している方などがその選択に基づき、多様な教育・保育施設や地域の子育て支援事業などを円滑に利用できるように必要な支援を行います。また、地域の関係機関等との連絡調整等も行い、地域の特性に応じた妊娠期から子育て期にわたる切れ目のない支援を提供する体制の構築を目的とします。

⑧活動指標（アウトプット指標）

取組			事業費(円)	(活動)指標値
R3	計画	事業実施箇所数	41,095,000	6箇所
	実績	事業実施箇所数(亀岡市立東部保育所、亀岡市立中部保育所、亀岡市立第六保育所、亀岡市立本梅こども園、亀岡市立川東保育所、亀岡市役所)	40,656,155	6箇所
		達成度		100 %
		達成度(R3年度～R7年度累積)		20 %
R4	計画	事業実施箇所数	41,095,000	6箇所
	実績	事業実施箇所数(亀岡市立東部保育所、亀岡市立中部保育所、亀岡市立第六保育所、亀岡市立本梅こども園、亀岡市立川東保育所、亀岡市役所)	41,098,000	6箇所
		達成度		100 %
		達成度(R3年度～R7年度累積)		40 %
R5	計画	事業実施箇所数	41,590,000	6箇所
	実績	事業実施箇所数(亀岡市立東部保育所、亀岡市立中部保育所、亀岡市立第六保育所、亀岡市立本梅こども園、亀岡市立川東保育所、亀岡市役所)	41,590,000	6箇所
		達成度		100 %
		達成度(R3年度～R7年度累積)		60 %
R6	計画	事業実施箇所数	41,590,000	6箇所
	実績			
		達成度		%
		達成度(R3年度～R7年度累積)		%
R7	計画	事業実施箇所数	未定	6箇所
	実績			
		達成度		%
		達成度(R3年度～R7年度累積)		%

活動指標（アウトプット指標）の具体的な考え方

「利用者支援専門員」を配置している施設の開設箇所数を定量的な活動指標とします。

⑨成果指標（アウトカム指標）

指標			（成果）指標値
期間を通じた目標		事業利用者数（相談件数）	2,600人
R3	実績	事業利用者数（相談件数）	2,401人
R4	実績	事業利用者数（相談件数）	3,615人
R5	実績	事業利用者数（相談件数）	3,541人
R6	実績	事業利用者数（相談件数）	
R7	実績	事業利用者数（相談件数）	
令和7年度における達成度			%

成果指標（アウトカム指標）の具体的な考え方	当該事業の目的が達成されるためには、より多くの人に子育て相談を利用していただくことが必要であることから、相談件数を定量的な成果指標とします。
-----------------------	--

⑩達成度を上げるために工夫した点や改善した点・進行上の課題や問題点・変更した理由など

達成度を上げるために工夫した点や改善した点	(R3)それぞれの実施箇所でも市民周知のための広報活動を展開し、事業の浸透を図ることに努めました。また、関係機関での連携・協働の体制づくり、利用者の個別ニーズに応じたきめ細やかな支援が実現できるよう、子育て支援員研修等を通じ、事業従事者の資質向上についても併せて取り組みました。
進行上の課題や問題点	
変更した理由	
その他	

第5次亀岡市総合計画 進行管理調書

主管室・部/課/係	室・部	子ども未来部	課	子ども家庭課	係	子ども支援係
担当者	藤田 雅史、浅井 純也		直通	25-5138	内線	8233

①整理番号	章	3	節	I	具体的施策No. 施策名	□6. 青少年健全育成活動の実施			
②事業No.事業名		76. 亀岡市青少年育成地域活動協議会				事業実施 期 間	R3 ~ R7		
③新規・継続		継続	④事業区分		単独	国補助率	—	府補助率	—
⑤広域連携の取組 (該当する場合はチェック)									

⑥事業が目指すSDGsの目標

1 貧困をなくそう	2 気候変動をゼロに	3 すべての人に健康と福祉を	4 質の高い教育をみんなに	5 ジェンダー平等を實現しよう	6 安全な水とトイレを世界中に	7 エネルギーをみんなにそしてクリーンに	8 働きがいも経済成長も	9 産業と技術革新の基盤をつくろう
10 人や国の不平等をなくそう	11 住み続けられるまちづくりを	12 つくる責任 つかう責任	13 気候変動に具体的な対策を	14 海の豊かさを守ろう	15 陸の豊かさも守ろう	16 平和と公正をすべての人に	17 パートナリーシップで目標を達成しよう	

⑦事業の概要及び目的

亀岡の将来を担う青少年の健全育成にまちぐるみで取り組むとともに、多様な体験を通じて豊かな人間性の育成を促進するため、地域社会における住民組織による多様な取り組みが必要であることから、青少年健全育成のための実践活動を実施する住民組織の活動を継続かつ強化させることを目的とします。

⑧活動指標（アウトプット指標）

取組			事業費(円)	(活動)指標値
R3	計画	①環境美化活動の実施 ②市民集会の開催	1,392,000	①年1回 ②年1回
	実績	①環境美化活動の実施 ②市民集会の開催	1,263,000	①年1回 ②年1回
		達成度		100 %
		達成度(R3年度～R7年度累積)		20 %
R4	計画	①環境美化活動の実施 ②市民集会の開催	1,392,000	①年1回 ②年1回
	実績	①環境美化活動の実施 ②市民集会の開催	1,295,998	①年1回 ②年1回
		達成度		100 %
		達成度(R3年度～R7年度累積)		40 %
R5	計画	①環境美化活動の実施 ②市民集会の開催	1,392,000	①年1回 ②年1回
	実績	①環境美化活動の実施 ②市民集会の開催	1,324,000	①年1回 ②年1回
		達成度		100 %
		達成度(R3年度～R7年度累積)		60 %
R6	計画	①環境美化活動の実施 ②市民集会の開催	1,392,000	①年1回 ②年1回
	実績			
		達成度		%
		達成度(R3年度～R7年度累積)		%
R7	計画	①環境美化活動の実施 ②市民集会の開催	1,392,000	①年1回 ②年1回
	実績			
		達成度		%
		達成度(R3年度～R7年度累積)		%

活動指標（アウトプット指標）の具体的な考え方	青少年育成地域活動の中で、毎年度開催している「環境美化活動」や「市民集会」の開催実績を、定量的な活動指標とする。
------------------------	--

⑨成果指標（アウトカム指標）

指標			（成果）指標値
期間を通じた目標		少年非行人数（亀岡市内）の減少 （対前年度比）	100人減少
R3	実績	少年非行人数（亀岡市内）の減少 （対前年度比） 少年補導件数 令和2年度実績 876人 令和3年度実績 568人	308人減少
R4	実績	少年非行人数（亀岡市内）の減少 （対前年度比） 少年補導件数 令和3年度実績568人 令和4年度実績 866人	298人増加
R5	実績	少年非行人数（亀岡市内）の減少 （対前年度比） 少年補導件数 令和4年度実績866人 令和5年度実績 1,353人	487名増加
R6	実績		
R7	実績		
令和7年度における達成度			

成果指標（アウトカム指標）の具体的な考え方	当該事業及び取組の目的が達成されるためには、亀岡市青少年育成地域活動協議会及び各関係機関の協働が必要不可欠であり、青少年の健全育成に係る啓蒙活動や非行防止パトロール、環境美化活動や地域交流活動など関係機関と協働で実施しています。毎年度公表される少年補導件数を前年度と比較した数を成果指標とする。
-----------------------	---

⑩達成度を上げるために工夫した点や改善した点・進行上の課題や問題点・変更した理由など

達成度を上げるために工夫した点や改善した点	
進行上の課題や問題点	
変更した理由	
その他	少年補導件数が増加しているのは、犯罪を未然に防ぐため、非行防止のパトロールを強化した点が影響している。

第5次亀岡市総合計画 進行管理調書

主管室・部/課/係	室・部	子ども未来部	課	子育て支援課	係	子どもファースト推進係
担当者	渡部 健太郎		直通	25-5126	内線	8271

①整理番号	章	3	節	1	具体的施策No. 施策名	①7. 地域における子育て援助活動の促進	
②事業No.事業名	77. 亀岡市ファミリーサポート事業				事業実施 期 間	R3	～ R7
③新規・継続	継続	④事業区分	補助	国補助率	1/3	府補助率	1/3
⑤広域連携の取組 (該当する場合はチェック)							

⑥事業が目指すSDGsの目標

1 貧困をなくそう	2 飢餓をゼロに	3 すべての人に健康と福祉を	4 質の高い教育をみんなに	5 ジェンダー平等を實現しよう	6 安全な水とトイレを世界中に	7 エネルギーをみんなにそしてクリーンに	8 働きがいも経済成長も	9 産業と技術革新の基盤をつくろう
10 人や国の不平等をなくそう	11 住み続けられるまちづくりを	12 つくる責任 つかう責任	13 気候変動に具体的な対策を	14 海の豊かさを守ろう	15 陸の豊かさも守ろう	16 平和と公正をすべての人に	17 パートナーシップで目標を達成しよう	

⑦事業の概要及び目的

育児のサポートを受けたい人とサポートをしたい人がそれぞれ「おねがい会員」「まかせて会員」として登録し、センター事務局がその橋渡し役となって、困った時に会員同士が地域の中で子どもの世話を一時的に有料で援助し合うものです。市民の参画と協働により繰り広げられる相互援助活動は、地域の方と子育て世代が直接触れ合うことができる良い機会となるため、会員登録者の増加を促進しています。※「おねがい会員」とは、亀岡市在住・在勤で、おおむね生後3か月から小学校又は義務教育学校6年生のお子さんがおられる育児のサポートを受けたい人。「まかせて会員」とは、亀岡市在住で、亀岡市子育て支援センターが実施する講習を受講した育児のサポートをしたい人。	
--	--

⑧活動指標（アウトプット指標）

取組			事業費(円)	(活動)指標値
R3	計画	ファミリーサポートセンター登録会員数	8,099,000	1,000人
	実績	ファミリーサポートセンター登録会員数	8,099,000	1,056人
		達成度		100 %
		達成度(R3年度～R7年度累積)		20 %
R4	計画	ファミリーサポートセンター登録会員数	8,099,000	1,025人
	実績	ファミリーサポートセンター登録会員数	8,099,000	1,070人
		達成度		100 %
		達成度(R3年度～R7年度累積)		40 %
R5	計画	ファミリーサポートセンター登録会員数	8,099,000	1,050人
	実績	ファミリーサポートセンター登録会員数	8,099,000	1,105人
		達成度		100 %
		達成度(R3年度～R7年度累積)		60 %
R6	計画	ファミリーサポートセンター登録会員数	8,099,000	1,075人
	実績			
		達成度		%
		達成度(R3年度～R7年度累積)		%
R7	計画	ファミリーサポートセンター登録会員数	8,099,000	1,100人
	実績			
		達成度		%
		達成度(R3年度～R7年度累積)		%

活動指標(アウトプット指標)の具体的な考え方	困った時により多くの会員がサポートを受けられる事業とするために、「おねがい会員」「まかせて会員」の登録会員数を活動指標とする。
------------------------	---

⑨成果指標（アウトカム指標）

指標			（成果）指標値
期間を通じた目標		相互援助活動数	1,200件
R3	実績	相互援助活動数	1,073件
R4	実績	相互援助活動数	1,129件
R5	実績	相互援助活動数	1,249件
R6	実績		
R7	実績		
令和7年度における達成度			%

成果指標（アウトカム指標）の具体的な考え方	「おねがい会員」と「まかせて会員」がマッチングし、実際に相互援助活動を行った件数を成果指標とする。
-----------------------	---

⑩達成度を上げるために工夫した点や改善した点・進行上の課題や問題点・変更した理由など

達成度を上げるために工夫した点や改善した点	
進行上の課題や問題点	
変更した理由	
その他	

第5次亀岡市総合計画 進行管理調書

主管室・部/課/係	室・部	こども未来部	課	保育課	係	保育政策係
担当者	西川 公典		直通	25-5028	内線	8252

①整理番号	章	3	節	I	具体的施策No. 施策名	②8. 保育と保育サービスの充実	
②事業No.事業名	78. 亀岡型自然保育推進事業			事業実施期間	R3	～	R7
③新規・継続	継続	④事業区分	単独	国補助率	-	府補助率	-
⑤広域連携の取組 (該当する場合はチェック)							

⑥事業が目指すSDGsの目標

1 貧困をなくそう	2 飢餓をゼロに	3 すべての人に健康と福祉を	4 質の高い教育をみんなに	5 ジェンダー平等を実現しよう	6 安全な水とトイレを世界中に	7 エネルギーをみんなにそしてクリーンに	8 働きがいも経済成長も	9 産業と技術革新の基盤をつくろう
10 人や国の不平等をなくそう	11 住み続けられるまちづくりを	12 つくる責任 つかう責任	13 気候変動に具体的な対策を	14 海の豊かさを守ろう	15 陸の豊かさも守ろう	16 平和と公正をすべての人に	17 パートナリーシップで目標を達成しよう	

⑦事業の概要及び目的

亀岡の豊かな自然環境や地域資源を生かした「亀岡型自然保育」を実施し、自然体験活動を通して、子どもの自己肯定感、表現力、創造力等、非認知スキルを育み、心身ともに健やかな子どもの成長を目指します。

⑧活動指標（アウトプット指標）

取組			事業費(円)	(活動)指標値
R3	計画	①自然体験活動アドバイザーの配置 ②SNS及びHPによる取組内容の広報・情報発信	1,362,156	①1名 ②実施
	実績	①自然体験活動アドバイザーの配置 ②SNS及びHPによる取組内容の広報・情報発信	1,367,244	①1名 ②実施
		達成度		100 %
		達成度(R3年度～R7年度累積)		20 %
R4	計画	①自然体験活動アドバイザーの配置 ②SNS及びHPによる取組内容の広報・情報発信	2,850,361	①2名 ②実施
	実績	①自然体験活動アドバイザーの配置 ②SNS及びHPによる取組内容の広報・情報発信	2,952,601	①2名 ②実施
		達成度		100 %
		達成度(R3年度～R7年度累積)		40 %
R5	計画	①自然体験活動アドバイザーの配置 ②SNS及びHPによる取組内容の広報・情報発信	3,033,242	①2名 ②実施
	実績	①自然体験活動アドバイザーの配置 ②SNS及びHPによる取組内容の広報・情報発信	3,366,581	①2名 ②実施
		達成度		100 %
		達成度(R3年度～R7年度累積)		60 %
R6	計画	①自然体験活動アドバイザーの配置 ②SNS及びHPによる取組内容の広報・情報発信	3,753,680	①2名 ②実施
	実績			
		達成度		%
		達成度(R3年度～R7年度累積)		%
R7	計画	①自然体験活動アドバイザーの配置 ②SNS及びHPによる取組内容の広報・情報発信	未定	①2名 ②実施
	実績			
		達成度		%
		達成度(R3年度～R7年度累積)		%

活動指標（アウトプット指標）の具体的な考え方 亀岡の自然環境や地域資源を生かした特色ある保育を実施すること、また、より多くの人に知ってもらうことが重要であることから、自然体験活動アドバイザーの設置及び情報発信を活動指標とします。

⑨成果指標（アウトカム指標）

指標		（成果）指標値
期間を通じた目標	亀岡型自然保育実施園の定員充足率（4園平均） （各年度4/1時点入所児童数／定員数）	65%以上
R3	実績 亀岡型自然保育実施園の定員充足率（4園平均）	61%
R4	実績 亀岡型自然保育実施園の定員充足率（4園平均）	57%
R5	実績 亀岡型自然保育実施園の定員充足率（4園平均）	67%
R6	実績 亀岡型自然保育実施園の定員充足率（4園平均）	
R7	実績 亀岡型自然保育実施園の定員充足率（4園平均）	
令和7年度における達成度		%

成果指標（アウトカム指標）の具体的な考え方	当該事業の目的を達成するためには、多くの子どもが亀岡型自然保育を通じて「生きる力」である非認知スキルを育むことが重要であることから、定員充足率を成果指標とします。
-----------------------	---

⑩達成度を上げるために工夫した点や改善した点・進行上の課題や問題点・変更した理由など

達成度を上げるために工夫した点や改善した点	
進行上の課題や問題点	
変更した理由	
その他	

第5次亀岡市総合計画 進行管理調書

主管室・部/課/係	室・部	子ども未来部	課	保育課	係	保育政策係
担当者	古川 晃平		直通	25-5028	内線	8252

①整理番号	章	3	節	Ⅰ	具体的施策No. 施策名	②8. 保育と保育サービスの充実	
②事業No. 事業名	79. 延長保育事業、病児保育事業、一時保育事業、企業主導型保育事業			事業実施期間	R3	～	R7
③新規・継続	継続	④事業区分	補助	国補助率	1/3	府補助率	1/3
⑤広域連携の取組 (該当する場合はチェック)							

⑥事業が目指すSDGsの目標

1 貧困をなくそう	2 飢餓をゼロに	3 すべての人に健康と福祉を	4 質の高い教育をみんなに	5 ジェンダー平等を實現しよう	6 安全な水とトイレを世界中に	7 エネルギーをみんなにそしてクリーンに	8 働きがいも経済成長も	9 産業と技術革新の基盤をつくろう
10 人や国の不平等をなくそう	11 住み続けられるまちづくりを	12 つくる責任、つかう責任	13 気候変動に具体的な対策を	14 海の豊かさを守ろう	15 陸の豊かさも守ろう	16 平和と公正をすべての人に	17 パートナーシップで目標を達成しよう	

⑦事業の概要及び目的

多様化する保育ニーズに対応するため、延長保育事業、病児・病後児保育事業、一時預かり事業を実施します。延長保育事業については、公立では第六保育所、私立では9園で実施しています。病児・病後児保育事業については、病児対応型は2施設で実施、体調不良児対応型は、公立では4園、私立では4園で実施しています。一時預かり事業については、公立では第六保育所及び市立幼稚園、私立では8園、NPOが1箇所実施しています。また、企業主導型保育事業についても推進していくこととし、現在は市内3法人にて実施しています。

⑧活動指標（アウトプット指標）

取組			事業費(円)	(活動)指標値
R3	計画	延長保育事業、病児・病後児保育事業、一時預かり事業、企業主導型保育事業の実施	111,397,959	34箇所
	実績	延長保育事業、病児・病後児保育事業、一時預かり事業、企業主導型保育事業の実施	113,411,447	34箇所
		達成度		100 %
		達成度(R3年度～R7年度累積)		20 %
R4	計画	延長保育事業、病児・病後児保育事業、一時預かり事業、企業主導型保育事業の実施	124,551,623	35箇所
	実績	延長保育事業、病児・病後児保育事業、一時預かり事業、企業主導型保育事業の実施	118,096,527	35箇所
		達成度		100 %
		達成度(R3年度～R7年度累積)		40 %
R5	計画	延長保育事業、病児・病後児保育事業、一時預かり事業、企業主導型保育事業の実施	120,310,555	35箇所
	実績	延長保育事業、病児・病後児保育事業、一時預かり事業、企業主導型保育事業の実施	112,394,870	35箇所
		達成度		100 %
		達成度(R3年度～R7年度累積)		60 %
R6	計画	延長保育事業、病児・病後児保育事業、一時預かり事業、企業主導型保育事業の実施	118,523,350	35箇所
	実績			
		達成度		%
		達成度(R3年度～R7年度累積)		%
R7	計画	延長保育事業、病児・病後児保育事業、一時預かり事業、企業主導型保育事業の実施	未定	35箇所
	実績			
		達成度		%
		達成度(R3年度～R7年度累積)		%

活動指標（アウトプット指標）の具体的な考え方

各事業を実施している施設数を定量的な活動指標とします。

⑨成果指標（アウトカム指標）

指標			（成果）指標値
期間を通じた目標		利用者数／提供量×100（％） 【提供量】 ・延長保育：10箇所/R3・630人、R4・630人、R5・628人、R6・631人 ・病児・病後児保育：10箇所/R3・4,406人、R4・4,275人、R5・4,173人、R6・4,037人 ・一時預かり：11箇所/R3・2,635人、R4・2,713人、R5・2,777人、R6・2,866人 ・企業主導型保育：4箇所/R3・61人、R4・73人、R5・73人、R6・73人 ※R7については、次期亀岡市子ども・子育て支援事業計画の策定により、改めて保育ニーズを把握するため、現時点では数値は見込んでいません。	利用率 100％
R3	実績	利用者数／提供量×100（％） 【提供量】 ・延長保育：10箇所/765人 ・病児・病後児保育：10箇所/1,281人 ・一時預かり：11箇所/10,523人 ・企業主導型保育：3箇所/50人 合計 12,619人	利用率 100％
R4	実績	利用者数／提供量×100（％） 【提供量】 ・延長保育：10箇所/831人 ・病児・病後児保育：10箇所/1,548人 ・一時預かり：11箇所/11,851人 ・企業主導型保育：4箇所/68人 合計 14,298人	利用率 100％
R5	実績	利用者数／提供量×100（％） 【提供量】 ・延長保育：10箇所/636人 ・病児・病後児保育：10箇所/2,228人 ・一時預かり：11箇所/11,463人 ・企業主導型保育：4箇所/80人 合計 14,407人	利用率 100％
R6	実績		
R7	実績		
令和7年度における達成度			％

成果指標（アウトカム指標）の具体的な考え方	当該事業の目的が達成されるためには、より多くの人に各事業を利用していただくことが必要であることから、当該各事業の利用率を定量的な成果指標とします。
-----------------------	---

⑩達成度を上げるために工夫した点や改善した点・進行上の課題や問題点・変更した理由など

達成度を上げるために工夫した点や改善した点	提供量に対して100%の利用率となっており、今日多様化する保育者の保育ニーズに対して、各種保育サービスの周知や提供に努めています。
進行上の課題や問題点	
変更した理由	
その他	

第5次亀岡市総合計画 進行管理調書

主管室・部/課/係	室・部	子ども未来部	課	保育課	係	保育幼稚園係
担当者		谷 裕幸	直通	25-5028	内線	8254

①整理番号	章	3	節	1	具体的施策No. 施策名	②9. 保育施設の整備	
②事業No.事業名	80.保育所(園)・認定こども園の規模適正化事業 安全・安心な保育環境整備事業				事業実施 期 間	R3	～ R7
③新規・継続	継続	④事業区分	単独	国補助率	-	府補助率	-
⑤広域連携の取組 (該当する場合はチェック)							

⑥事業が目指すSDGsの目標

1 貧困をなくそう	2 気候変動に具体的な対策を	3 持続可能な開発目標を達成させる	4 質の高い教育をみんなに	5 ジェンダー平等を實現しよう	6 安全な水とトイレを世界中に	7 エネルギーをみんなにそしてクリーンに	8 働きがいも経済成長も	9 産業と技術革新の基盤をつくろう
10 人や国の不平等をなくそう	11 住み続けられるまちづくりを	12 つくる責任 つかう責任	13 気候変動に具体的な対策を	14 海の豊かさを守ろう	15 陸の豊かさを守ろう	16 平和と公正をすべての人に	17 パートナリーシップで目標を達成しよう	

⑦事業の概要及び目的

保育ニーズに対応し、施設の適正な規模や配置、公民連携を検討しながら、保育所(園)・認定こども園の施設や安全・安心な保育環境の整備を推進します。また、新型コロナウイルス等感染症予防のため、衛生用品の配置を増やすとともに、施設の状況に応じて必要な備品などを設置します。

⑧活動指標(アウトプット指標)

取組			事業費(円)	(活動)指標値
R3	計画	トイレ改修等工事(中部・東部)、トイレ改修等工事設計(第六・本梅)	70,047,000	工事完成 2箇所
	実績	トイレ改修等工事(中部・東部)、トイレ改修等工事設計(第六・本梅)	64,982,500	工事完成 2箇所
		達成度		100 %
		達成度(R3年度～R7年度累積)		20 %
R4	計画	トイレ改修等工事(第六・本梅)、保津保育所移転整備工事設計	63,197,000	工事完成 2箇所
	実績	トイレ改修等工事(第六・本梅)、保津保育所移転整備工事設計	39,074,900	工事完成 2箇所
		達成度		100 %
		達成度(R3年度～R7年度累積)		40 %
R5	計画	保津保育所移転整備工事	503,821,000	工事着手 1箇所
	実績	保津保育所移転整備工事	503,821,000	工事着手 1箇所
		達成度		100 %
		達成度(R3年度～R7年度累積)		60 %
R6	計画	保津保育所移転整備工事 亀岡市立幼稚園配膳室等整備工事	512,690,000	工事完成 1箇所
	実績			
		達成度		%
		達成度(R3年度～R7年度累積)		%
R7	計画			
	実績			
		達成度		%
		達成度(R3年度～R7年度累積)		%

活動指標(アウトプット指標)の具体的な考え方	整備事業が完了した施設数を活動指標とします。
------------------------	------------------------

⑨成果指標（アウトカム指標）

指標			（成果）指標値
期間を通じた目標		耐震化率（耐震化済施設数/公立保育所・こども園数）	100%
R3	実績	耐震化率（耐震化済施設数/公立保育所・こども園数）	75%
R4	実績	耐震化率（耐震化済施設数/公立保育所・こども園数）	75%
R5	実績	耐震化率（耐震化済施設数/公立保育所・こども園数）	75%
R6	実績	耐震化率（耐震化済施設数/公立保育所・こども園数）	
R7	実績	耐震化率（耐震化済施設数/公立保育所・こども園数）	
令和7年度における達成度			%

成果指標（アウトカム指標）の具体的な考え方	安全安心な保育環境の整備が最も重要であることから、耐震化率を成果指標とします。
-----------------------	---

⑩達成度を上げるために工夫した点や改善した点・進行上の課題や問題点・変更した理由など

達成度を上げるために工夫した点や改善した点	
進行上の課題や問題点	
変更した理由	（R4）（保津保育所移転整備工事の完成がR5からR6に変更した理由） R4年度中に実施した設計業務委託の委託期間が延長となり、業務完了が当初の予定から遅れたため、それに伴い工事の着工時期が後ろ倒しとなった。
その他	

第5次亀岡市総合計画 進行管理調書

主管室・部/課/係	室・部	教育部	課	社会教育課	係	児童クラブ事業推進係
担当者	森 英美		直通	25-5199	内線	3756

①整理番号	章	3	節	1	具体的施策No. 施策名	②10. 放課後児童会の充実	
②事業No.事業名	81. 亀岡市放課後児童健全育成事業 (かめおか児童クラブ)				事業実施 期 間	R3	～ R7
③新規・継続	継続	④事業区分	補助	国補助率	1/3	府補助率	1/3
⑤広域連携の取組 (該当する場合はチェック)							

⑥事業が目指すSDGsの目標

1 貧困をなくそう	2 飢餓をゼロに	3 すべての人に健康と福祉を	4 質の高い教育をみんなに	5 ジェンダー平等を實現しよう	6 安全な水とトイレを世界中に	7 エネルギーをみんなにそしてクリーンに	8 働きがいも経済成長も	9 産業と技術革新の基盤をつくろう
10 人や国の不平等をなくそう	11 住み続けられるまちづくりを	12 つくも責任 つかう責任	13 気候変動に具体的な対策を	14 海の豊かさを守ろう	15 陸の豊かさを守ろう	16 平和と公正をすべての人に	17 パートナリーシップで目標を達成しよう	

⑦事業の概要及び目的

保護者が就労等により放課後家庭にいない児童を対象に、放課後や学校休業日に適切な遊びや生活の場を提供することで、児童の健全な育成を図るとともに、仕事と子育ての両立を支援するため、かめおか児童クラブを開設する。

⑧活動指標(アウトプット指標)

取組			事業費(円)	(活動)指標値
R3	計画	年間開設日数250日以上 of 放課後児童会の数(32教室)	183,786,000	11教室
	実績	年間開設日数250日未満(本梅:245日、大井第1・第2:247日、千代川第1・第2・第4:238日、保津:248日、城西第1・第2:237日、詳徳:237日、川東:243日) ※土曜開設日(第2土曜日)の開設日数不足のため。	165,512,906	0教室
		達成度		0 %
		達成度(R3年度～R7年度累積)		0 %
R4	計画	年間開設日数250日以上 of 放課後児童会の数(31教室)	193,990,000	7教室
	実績	年間開設日数250日未満(土曜利用申込みがあったが開設していない児童クラブ:南つつじ第1・第2:240日)※土曜開設日(第2土曜日)の開設日数不足のため。	188,363,049	5教室
		達成度		71.4 %
		達成度(R3年度～R7年度累積)		20 %
R5	計画	年間開設日数250日以上 of かめおか児童クラブの数(32教室)	395,900,000	18教室
	実績	年間開設日数250日未満(東別院:240日、西別院240日) ※土日祝日開設日数不足のため。	328,532,000	16教室
		達成度		88.9 %
		達成度(R3年度～R7年度累積)		60 %
R6	計画	年間開設日数250日以上 of かめおか児童クラブの数(33教室)	328,616,000	18教室
	実績			
		達成度		%
		達成度(R3年度～R7年度累積)		%
R7	計画	年間開設日数250日以上 of かめおか児童クラブの数		18教室
	実績			
		達成度		%
		達成度(R3年度～R7年度累積)		%

活動指標(アウトプット指標)の具体的な考え方	放課後児童健全育成事業実施要綱に定める基本的な開所日数「年間250日以上」を定量的な活動指標とする。
------------------------	--

⑨成果指標（アウトカム指標）

指標			（成果）指標値
期間を通じた目標		アンケート結果により、放課後児童会における取組が、児童の主体性が育まれるなど、児童の健全育成につながったと答えた保護者の割合	75%以上
R3	実績	アンケート結果により、放課後児童会における取組が、児童の主体性が育まれるなど、児童の健全育成につながったと答えた保護者の割合	62.6%
R4	実績	アンケート結果により、放課後児童会における取組が、児童の主体性が育まれるなど、児童の健全育成につながったと答えた保護者の割合	62.6%
R5	実績	アンケート結果により、放課後児童会における取組が、児童の主体性が育まれるなど、児童の健全育成につながったと答えた保護者の割合	62%
R6	実績		
R7	実績		
令和7年度における達成度			%

成果指標（アウトカム指標）の具体的な考え方	当該事業の目的が達成されるためには、児童クラブにおける取組が、児童の健全育成の推進と保護者のニーズに沿ったものでなければならないため、保護者のアンケート結果を定量的な成果指標とする。
-----------------------	---

⑩達成度を上げるために工夫した点や改善した点・進行上の課題や問題点・変更した理由など

達成度を上げるために工夫した点や改善した点	(R3) 学校夏季休業期間におけるデリバリー制昼食の斡旋や山間地放課後児童会利用児童に係るスクールバスの運行を行った。またコロナウイルス感染拡大防止に伴う学級閉鎖期間に特設放課後児童会を開設するなど、保護者の負担軽減を図った。 (R4) 保育環境を改善するため、入会児童数が増加している児童会の教室を増設した。 (R5) 制度の充実(①1家庭2人目以降の負担金無償化、②平日午後7時まで延長、③土日祝日の開設、④一時利用の実施)を図り、入会児童数が増加している児童クラブの教室の増設や環境の改善を行った。
進行上の課題や問題点	(R3) 放課後児童支援員等の人材確保。 入会児童数の増加に伴う放課後児童開設教室の拡充、整備。 (R4) 児童クラブ支援員等の人材確保。 入会児童数の増加に伴う児童クラブ開設教室の拡充、整備。 施設の老朽化に伴う改修。 (R5) 児童クラブ支援員等の人材確保。 入会児童数の増加に伴う児童クラブ開設教室の拡充、整備及び施設の老朽化に伴う改修。
変更した理由	
その他	

第5次亀岡市総合計画 進行管理調書

主管室・部/課/係	室・部	子ども未来部	課	子ども家庭課	係	子ども支援係
担当者	藤田 雅史、浅井 純也、谷脇 由真	直通		25-5138	内線	8233

①整理番号	章	3	節	Ⅰ	具体的施策No. 施策名	③ⅠⅠ. 児童虐待防止対策の充実	
②事業No.事業名	82. 亀岡市要保護児童対策地域協議会				事業実施 期 間	R3	～ R7
③新規・継続	継続	④事業区分	補助事業	国補助率	一部(2/3、1/2、1/3)	府補助率	一部(1/3)
⑤広域連携の取組 (該当する場合はチェック)							

⑥事業が目指すSDGsの目標

1 貧困をなくそう	2 飢餓をゼロに	3 すべての人に健康と福祉を	4 質の高い教育をみんなに	5 ジェンダー平等を實現しよう	6 安全な水とトイレを世界中に	7 エネルギーをみんなにそしてクリーンに	8 働きがいも経済成長も	9 産業と技術革新の基盤をつくろう
10 人や国の不平等をなくそう	11 住み続けられるまちづくりを	12 つくる責任、つかう責任	13 気候変動に具体的な対策を	14 海の豊かさを守ろう	15 陸の豊かさも守ろう	16 平和と公正をすべての人に	17 パートナリープで目標を達成しよう	

⑦事業の概要及び目的

「亀岡市要保護児童対策地域協議会」を設置し、各種関係機関等との緊密な連携のもと、要保護児童に関する情報共有等を図り、児童虐待の防止・要保護児童の早期発見や適切な保護・支援の取り組みます。

⑧活動指標（アウトプット指標）

取組			事業費(円)	(活動)指標値
R3	計 画	①連絡調整会議の実施 ②代表者会議の実施	30,280,571	①9回 ②1回
	実 績	①連絡調整会議の実施 ②代表者会議の実施	16,971,629	①9回 ②1回
		達成度		100 %
		達成度(R3年度～R7年度累積)		20 %
R4	計 画	①連絡調整会議の実施 ②代表者会議の実施	40,112,000	①9回 ②1回
	実 績	①連絡調整会議の実施 ②代表者会議の実施	27,137,188	①9回 ②1回
		達成度		100 %
		達成度(R3年度～R7年度累積)		40 %
R5	計 画	①連絡調整会議の実施 ②代表者会議の実施	40,176,000	①9回 ②1回
	実 績	①連絡調整会議の実施 ②代表者会議の実施	29,415,074	①9回 ②1回
		達成度		100 %
		達成度(R3年度～R7年度累積)		60 %
R6	計 画	①連絡調整会議の実施 ②代表者会議の実施	49,342,000	①9回 ②1回
	実 績			
		達成度		%
		達成度(R3年度～R7年度累積)		%
R7	計 画	①連絡調整会議の実施 ②代表者会議の実施	49,342,000	①9回 ②1回
	実 績			
		達成度		%
		達成度(R3年度～R7年度累積)		%

活動指標（アウトプット指標）の具体的な考え方
各種関係機関等との緊密な連携のもと、要保護児童に関する情報共有等を図り、児童虐待の防止・要保護児童の早期発見や適切な保護・支援に取り組むことから、連絡調整会議（実務者）を毎月開催（※4月、8月、1月を除く月1回）することとし、代表者会議についても年1回の開催を行うため、その実績数を活動指標とする。

⑨成果指標（アウトカム指標）

指標			（成果）指標値
期間を通じた目標		児童虐待相談（通告）件数	200件
R3	実績	児童虐待相談（通告）件数	208件
R4	実績	児童虐待相談（通告）件数	207件
R5	実績	児童虐待相談（通告）件数	162件
R6	実績	児童虐待相談（通告）件数	
R7	実績	児童虐待相談（通告）件数	
令和7年度における達成度			

成果指標（アウトカム指標）の具体的な考え方	近年、児童虐待の防止等に関する法律が整備されているが、体罰をしない子育てへの認識が十分ではなく、児童虐待を防止するためには、子育てに係るリスクを未然に防止する対応が望まれている。児童虐待は家庭の中で起こるため発見が難しいものでもあり、児童が通う各機関等による発見（心身や生活の変化等）でようやく実態を把握することも多く、相談・通告件数を下げることが大切ではある反面、地域の見守りや子どもや家庭の相談体制が整備され適正に相談・通告等の早期連携につながることが現段階では重要である。家庭内で行われる児童虐待の発見についても近年、各関係機関の緊密な連携により早期の実態把握につながっており、児童虐待を防ぐことができているため、その通告件数を成果指標とする。
-----------------------	---

⑩達成度を上げるために工夫した点や改善した点・進行上の課題や問題点・変更した理由など

達成度を上げるために工夫した点や改善した点	こども宅食事業を実施し、要支援児童等の見守り強化を行った。
進行上の課題や問題点	
変更した理由	
その他	

第5次亀岡市総合計画 進行管理調査

主管室・部/課/係	室・部	こども未来部	課	子育て支援課	係	こども給付係
担当者	力身 宗			25-5027	内線	8235

①整理番号	章	3	節	1	具体的施策No. 施策名	③12.ひとり親家庭への支援	
②事業No.事業名	83.ひとり親家庭等生活支援・相談事業			事業実施期間	R3	～	R7
③新規・継続	継続	④事業区分	補助	国補助率	3/4	府補助率	-
⑤広域連携の取組 (該当する場合はチェック)							

⑥事業が目指すSDGsの目標

1 貧困をなくそう	2 気候変動に脅かされる	3 すべての人に健康と福祉を	4 質の高い教育をみんなに	5 ジェンダー平等を實現しよう	6 安全な水とトイレを世界中に	7 エネルギーをみんなにそしてクリーンに	8 働きがいも経済成長も	9 産業と技術革新の基盤をつくろう
10 人や国の不平等をなくそう	11 住み続けられるまちづくりを	12 つくる責任つかう責任	13 気候変動に具体的な対策を	14 海の豊かさを守ろう	15 陸の豊かさも守ろう	16 平和と公正をすべての人に	17 パートナリシップで目標を達成しよう	

⑦事業の概要及び目的

母子・父子自立支援員1名を配置し、ひとり親家庭等の経済的自立と生活の安定に向けた多種多様な相談・ニーズに対応するとともに、就業支援施策(自立支援教育訓練給付金事業、高等職業訓練促進給付金事業)を実施し、ひとり親家庭等の経済的自立と生活の安定に取り組みます。

⑧活動指標(アウトプット指標)

取組			事業費(円)	(活動)指標値
R3	計画	ひとり親家庭等の生活基盤の安定を図るため、自立・就業等の促進・支援	17,172,000	・自立支援教育 5人 ・高等職業訓練 8人
	実績	ひとり親家庭等の生活基盤の安定を図るため、自立・就業等の促進・支援	14,890,848	・自立支援教育 2人 ・高等職業訓練 12人
		達成度		70 %
		達成度(R3年度～R7年度累積)		14 %
R4	計画	ひとり親家庭等の生活基盤の安定を図るため、自立・就業等の促進・支援	17,172,000	・自立支援教育 5人 ・高等職業訓練 8人
	実績	ひとり親家庭等の生活基盤の安定を図るため、自立・就業等の促進・支援	12,210,547	・自立支援教育 7人 ・高等職業訓練 10人
		達成度		100 %
		達成度(R3年度～R7年度累積)		34 %
R5	計画	ひとり親家庭等の生活基盤の安定を図るため、自立・就業等の促進・支援	17,172,000	・自立支援教育 5人 ・高等職業訓練 8人
	実績	ひとり親家庭等の生活基盤の安定を図るため、自立・就業等の促進・支援	13,792,820	・自立支援教育 4人 ・高等職業訓練 12人
		達成度		%
		達成度(R3年度～R7年度累積)		%
R6	計画	ひとり親家庭等の生活基盤の安定を図るため、自立・就業等の促進・支援	17,172,000	・自立支援教育 5人 ・高等職業訓練 8人
	実績			
		達成度		%
		達成度(R3年度～R7年度累積)		%
R7	計画	ひとり親家庭等の生活基盤の安定を図るため、自立・就業等の促進・支援	17,172,000	・自立支援教育 5人 ・高等職業訓練 8人
	実績			
		達成度		%
		達成度(R3年度～R7年度累積)		%

活動指標(アウトプット指標)の具体的な考え方 ひとり親家庭の自立・就業支援を促進・支援し、生活基盤の安定が図れるよう就職に有利な資格や技能を取得するための事業の実績を活動指標とする。

⑨成果指標（アウトカム指標）

指標			（成果）指標値
期間を通じた目標		自立支援教育訓練給付金事業及び母子家庭等自立支援教育訓練促進給付金事業の利用により資格の取得や就職した人数	40人
R3	実績	自立支援教育訓練給付金事業及び母子家庭等自立支援教育訓練促進給付金事業の利用により資格の取得や就職した人数	6人
R4	実績	自立支援教育訓練給付金事業及び母子家庭等自立支援教育訓練促進給付金事業の利用により資格の取得や就職した人数	9人
R5	実績	自立支援教育訓練給付金事業及び母子家庭等自立支援教育訓練促進給付金事業の利用により資格の取得や就職した人数	7人
R6	実績	自立支援教育訓練給付金事業及び母子家庭等自立支援教育訓練促進給付金事業の利用により資格の取得や就職した人数	
R7	実績	自立支援教育訓練給付金事業及び母子家庭等自立支援教育訓練促進給付金事業の利用により資格の取得や就職した人数	
令和7年度における達成度			%

成果指標（アウトカム指標）の具体的な考え方	ひとり親家庭等の経済的自立と生活の安定には、就職に有利な資格や技能を取得することが重要であることから、当該事業の利用により資格の取得や就職した人数を成果指標とする。
-----------------------	--

⑩達成度を上げるために工夫した点や改善した点・進行上の課題や問題点・変更した理由など

達成度を上げるために工夫した点や改善した点	
進行上の課題や問題点	
変更した理由	
その他	

第5次亀岡市総合計画 進行管理調書

主管室・部/課/係	室・部	子ども未来部	課	子育て支援課	係	子どもファースト推進係
担当者	渡部 健太郎			25-5126	内線	8271

①整理番号	章	3	節	1	具体的施策No. 施策名	③13. 子どもの貧困対策の推進		
②事業No.事業名	84. 亀岡市子どもの貧困貧困対策事業				事業実施 期 間	R3 ~ R7		
③新規・継続	新規	④事業区分	単独		国補助率	-	府補助率	-
⑤広域連携の取組 (該当する場合はチェック)								

⑥事業が目指すSDGsの目標

1 貧困をなくそう	2 気候変動に具体的な対策を	3 すべての人に健康と福祉を	4 質の高い教育をみんなに	5 ジェンダー平等を實現しよう	6 安全な水とトイレを世界中に	7 エネルギーをみんなにそしてクリーンに	8 働きがいも経済成長も	9 産業と技術革新の基盤をつくろう
10 人や国の不平等をなくそう	11 住み続けられるまちづくりを	12 つくる責任 つかう責任	13 気候変動に具体的な対策を	14 海の豊かさを守ろう	15 陸の豊かさも守ろう	16 平和と公正をすべての人に	17 パートナーシップで目標を達成しよう	

⑦事業の概要及び目的

国においては、子どもの将来がその生まれ育った環境によって左右されることのないよう、貧困の状況にある子どもが健やかに育成される環境を整備するとともに、教育の支援、生活の支援、就労の支援、経済的支援等の施策を図る「子どもの貧困対策の推進に関する法律」及び「子供の貧困対策に関する大綱」を策定しました。国の法律及び大綱を踏まえ、亀岡市では、「子どもの生活状況調査」を行い、その結果を基に子どもの貧困対策の基本的な計画となる「亀岡市子どもの貧困対策推進プラン」を策定しました。本プランは、「子どもたちの権利と育ちを応援するまち かめおか」を基本理念に掲げすべての子どもたちが健やかに暮らし夢と希望を持って成長していけるまちの実現を目指します。

⑧活動指標（アウトプット指標）

取組			事業費(円)	(活動)指標値
R3	計画	亀岡市子どもの貧困対策会議の開催	145,500	年3回
	実績	亀岡市子どもの貧困対策会議の開催	97,000	年3回
		達成度		100 %
		達成度(R3年度～R7年度累積)		20 %
R4	計画	亀岡市子どもの貧困対策プロジェクト・チームの会議開催	0	年1回
	実績	亀岡市子どもの貧困対策プロジェクト・チームの会議開催	0	実施なし
		達成度		0 %
		達成度(R3年度～R7年度累積)		20 %
R5	計画	亀岡市子どもの貧困対策プロジェクト・チームの会議開催	0	年1回
	実績	亀岡市子どもの貧困対策プロジェクト・チームの会議開催	0	実施なし
		達成度		0 %
		達成度(R3年度～R7年度累積)		20 %
R6	計画	亀岡市子どもの貧困対策プロジェクト・チームの会議開催	0	年1回
	実績			
		達成度		%
		達成度(R3年度～R7年度累積)		%
R7	計画	亀岡市子どもの貧困対策会議の開催	145,500	年3回
	実績			
		達成度		%
		達成度(R3年度～R7年度累積)		%

活動指標（アウトプット指標）の具体的な考え方	亀岡市子どもの貧困対策事業については、計画に係る目標指標について進行管理を行うこととしているため、亀岡市子どもの貧困対策会議開催の実績を定量的な活動指標とします。
------------------------	---

⑨成果指標（アウトカム指標）

指標		（成果）指標値
期間を通じた目標	亀岡市子どもの貧困対策推進プラン策定に係る亀岡市子どもの生活実態調査を基に算出した「子どもの貧困率」 ※国の「子どもの貧困率」とは、算出基礎が違います。	11.2%以下
R3	実績	亀岡市子どもの生活実態調査を基に算出した「子どもの貧困率」
R4	実績	亀岡市子どもの貧困対策推進プラン期間満了の前年度に更新に係る「亀岡市子どもの生活実態調査」を前回同様の調査内容で行い達成度を比較しますので、中間年度については、指標値は設定しません。
R5	実績	亀岡市子どもの貧困対策推進プラン期間満了の前年度に更新に係る「亀岡市子どもの生活実態調査」を前回同様の調査内容で行い達成度を比較しますので、中間年度については、指標値は設定しません。
R6	実績	亀岡市子どもの貧困対策推進プラン更新に係る亀岡市子どもの生活実態調査を基に算出した「子どもの貧困率」 ※国の「子どもの貧困率」とは、算出基礎が違います。
R7	実績	亀岡市子どもの貧困対策推進プラン期間満了の前年度に更新に係る「亀岡市子どもの生活実態調査」を前回同様の調査内容で行い達成度を比較しますので、中間年度については、指標値は設定しません。
令和7年度における達成度		

成果指標（アウトカム指標）の具体的な考え方	当該事業及び取組の目的が達成されたかどうかを客観的に量る成果指標として、全庁横断的な「子どもの貧困対策事業」への取組結果が総合的に反映される「子どもの貧困率」が適切であり、亀岡市子どもの貧困対策プラン更新時に「亀岡市子どもの生活実態調査」を行うことにより算出される亀岡市の「子どもの貧困率」を定量的な成果指標とする。
-----------------------	--

⑩達成度を上げるために工夫した点や改善した点・進行上の課題や問題点・変更した理由など

達成度を上げるために工夫した点や改善した点	
進行上の課題や問題点	
変更した理由	（R4）プロジェクト・チームの会議につきましては、目標指標についての進捗管理を行うものであるが、令和4年度及び令和5年度は計画年度初期であるため実施せず、中間見直しに係るPT会議をR6年度実施します。
その他	

第5次亀岡市総合計画 進行管理調書

主管室・部/課/係	室・部	子ども未来部	課	子ども家庭課	係	子ども支援係
担当者	藤田 雅史、浅井 純也、谷脇 由真	直通		25-5138	内線	8233

①整理番号	章	3	節	Ⅰ	具体的施策No. 施策名	㊦Ⅰ4. 相談支援体制・情報提供の充実			
②事業No.事業名	85. 家庭児童相談事業					事業実施 期 間	R3	～	R7
③新規・継続	継続	④事業区分	補助事業		国補助率	1/2	府補助率	－	
⑤広域連携の取組 (該当する場合はチェック)									

⑥事業が目指すSDGsの目標

1 貧困をなくそう	2 飢餓をゼロに	3 すべての人に健康と福祉を	4 質の高い教育をみんなに	5 ジェンダー平等を實現しよう	6 安全な水とトイレを世界中に	7 エネルギーをみんなにそしてクリーンに	8 働きがいも経済成長も	9 産業と技術革新の基盤をつくろう
10 人や国の不平等をなくそう	11 住み続けられるまちづくりを	12 つくる責任、つかう責任	13 気候変動に具体的な対策を	14 海の豊かさを守ろう	15 陸の豊かさも守ろう	16 平和と公正をすべての人に	17 パートナーシップで目標を達成しよう	

⑦事業の概要及び目的

家庭における適正な家庭児童福祉の向上のため、家庭相談員を配置し、相談・指導体制を確保する。併せて、子ども家庭支援総合支援拠点機能を強化し、法改正を踏まえたさらなる支援体制の整備を推進する。また、ひとり親家庭等の自立に向けた総合的な支援を行うため、母子・父子自立支援員による相談・支援体制を確保する。

⑧活動指標（アウトプット指標）

取組			事業費(円)	(活動)指標値
R3	計画	子ども家庭支援総合支援拠点機能の充実(家庭児童相談室の家庭相談員の確保及び資質の向上)	20,232,429	家庭相談員6人 関係者会議・研修会開催10回
	実績	子ども家庭支援総合支援拠点機能の充実(家庭児童相談室の家庭相談員の確保及び資質の向上)	18,748,990	家庭相談員6人 関係者会議・研修会開催10回
		達成度		100 %
		達成度(R3年度～R7年度累積)		20 %
R4	計画	子ども家庭総合支援拠点機能の充実(家庭児童相談室の家庭相談員の確保)	19,816,000	家庭相談員6人 関係者会議・研修会開催10回
	実績	子ども家庭総合支援拠点機能の充実(家庭児童相談室の家庭相談員の確保)	18,936,535	家庭相談員6人 関係者会議・研修会開催10回
		達成度		100 %
		達成度(R3年度～R7年度累積)		40 %
R5	計画	子ども家庭総合支援拠点機能の充実(家庭児童相談室の家庭相談員の確保)	2,758,300	家庭相談員6人 関係者会議・研修会開催10回
	実績	子ども家庭総合支援拠点機能の充実(家庭児童相談室の家庭相談員の確保)	22,599,368	家庭相談員6人 関係者会議・研修会開催10回
		達成度		100 %
		達成度(R3年度～R7年度累積)		60 %
R6	計画	子ども家庭総合支援拠点機能の充実(家庭児童相談室の家庭相談員の確保)	25,909,000	家庭相談員6人 関係者会議・研修会開催10回
	実績	子ども家庭総合支援拠点機能の充実(家庭児童相談室の家庭相談員の確保)		
		達成度		%
		達成度(R3年度～R7年度累積)		%
R7	計画	子ども家庭総合支援拠点機能の充実(家庭児童相談室の家庭相談員の確保)	25,909,000	家庭相談員6人 関係者会議・研修会開催10回
	実績			
		達成度		%
		達成度(R3年度～R7年度累積)		%

活動指標（アウトプット指標）の具体的な考え方

子ども家庭総合支援拠点機能の強化を目指し、地域の全ての子ども・家庭に対応する子ども支援の専門性をもった機関・体制整備を充実させるため、専門性をもった家庭相談員を確保する。また、常にその資質向上とチーム(組織)支援体制の向上を図ることで、子どもの最善の利益を目指す確・適正な相談・支援体制を確保することを目的とするため、家庭相談員数を活動指標とする。

⑨成果指標（アウトカム指標）

指標			（成果）指標値
期間を通じた目標		児童相談件数	400件
R3	実績	児童相談件数	351件
R4	実績	児童相談件数	321件
R5	実績	児童相談件数	362件
R6	実績	児童相談件数	
R7	実績	児童相談件数	
令和7年度における達成度			

成果指標（アウトカム指標）の具体的な考え方	家庭児童福祉及びひとり親家庭福祉の向上を図るとともに子ども家庭相談支援や児童虐待の未然防止・早期発見・早期対応した案件数を成果指標とする。
-----------------------	---

⑩達成度を上げるために工夫した点や改善した点・進行上の課題や問題点・変更した理由など

達成度を上げるために工夫した点や改善した点	
進行上の課題や問題点	子ども家庭支援や虐待対応の専門性をもった家庭相談員の確保と研修等の充実による資質の向上に常に努める必要がある。 家庭相談室や家庭相談員について、関係者や市民の認知度を高め、市民の身近な活用を図り、早期支援や児童虐待等の未然防止を図る必要がある。
変更した理由	
その他	

第5次亀岡市総合計画 進行管理調書

主管室・部/課/係	室・部	健康福祉部	課	高齢福祉課	係	高齢者支援係
担当者	鶴飼 はるか		直通	0771-25-5032	内線	2776

①整理番号	章	3	節	2	具体的施策No. 施策名	①15. 生きがいづくりと社会参加の支援①	
②事業No.事業名	86.老人生きがい対策事業			事業実施 期 間	R3	～	R7
③新規・継続	継続	④事業区分	単独	国補助率	-	府補助率	-
⑤広域連携の取組 (該当する場合はチェック)							

⑥事業が目指すSDGsの目標

1 貧困をなくそう	2 飢餓をゼロに	3 すべての人に健康と福祉を	4 質の高い教育をみんなに	5 ジェンダー平等を實現しよう	6 安全な水とトイレを世界中に	7 エネルギーをみんなにそしてクリーンに	8 働きがいも経済成長も	9 産業と技術革新の基盤をつくろう
10 人や国の不平等をなくそう	11 住み続けられるまちづくりを	12 つくる責任つかう責任	13 気候変動に具体的な対策を	14 海の豊かさを守ろう	15 陸の豊かさも守ろう	16 平和と公正をすべての人に	17 パートナーシップで目標を達成しよう	

⑦事業の概要及び目的

高齢者の生きがい創出と健康づくりを推進するため、総合福祉センター（中央老人福祉センター）において各種教養講座の開講やスポーツサークルの活動等を実施します。

⑧活動指標（アウトプット指標）

取組			事業費(円)	(活動)指標値
R3	計画	介護予防につながる各種教養講座の開講やスポーツサークルの活動等を実施	3,551,000	講座開催数500回
	実績	介護予防につながる各種教養講座の開講やスポーツサークルの活動等を実施	3,551,000	講座開催数603回
		達成度		100 %
		達成度(R3年度～R7年度累積)		20 %
R4	計画	介護予防につながる各種教養講座の開講やスポーツサークルの活動等を実施	3,551,000	講座開催数500回
	実績	介護予防につながる各種教養講座の開講やスポーツサークルの活動等を実施	3,551,000	講座開催数781回
		達成度		100 %
		達成度(R3年度～R7年度累積)		40 %
R5	計画	介護予防につながる各種教養講座の開講やスポーツサークルの活動等を実施	3,651,000	講座開催数500回
	実績	介護予防につながる各種教養講座の開講やスポーツサークルの活動等を実施	3,651,000	講座開催数746回
		達成度		100 %
		達成度(R3年度～R7年度累積)		60 %
R6	計画	介護予防につながる各種教養講座の開講やスポーツサークルの活動等を実施	3,853,000	講座開催数500回
	実績			
		達成度		%
		達成度(R3年度～R7年度累積)		%
R7	計画	介護予防につながる各種教養講座の開講やスポーツサークルの活動等を実施	3,551,000	講座開催数500回
	実績			
		達成度		%
		達成度(R3年度～R7年度累積)		%

活動指標（アウトプット指標）の具体的な考え方

亀岡市福祉事業団に事業実施を委託し、介護予防に繋がる各種講座を開催してもらうことにより、高齢者の生きがい創出と健康づくりを推進します。

⑨成果指標（アウトカム指標）

指標			（成果）指標値
期間を通じた目標		「高齢者が参加しやすい講座」「高齢者が興味を持つ講座」を定期的を開催する	老人生きがい対策事業延べ参加人数 45,000人（令和7年度まで）
R3	実績	老人生きがい対策事業延べ参加人数	5,998人
R4	実績	老人生きがい対策事業延べ参加人数	8,874人
R5	実績	老人生きがい対策事業延べ参加人数	9,638人
R6	実績		
R7	実績		
令和7年度における達成度			%

成果指標（アウトカム指標）の具体的な考え方	「高齢者が参加しやすい講座」「高齢者が興味を持つ講座」がどのようなものか把握するため、講座の参加人数を定量的な成果指標とします。
-----------------------	--

⑩達成度を上げるために工夫した点や改善した点・進行上の課題や問題点・変更した理由など

達成度を上げるために工夫した点や改善した点	(R3)市役所窓口でチラシ・ポスターで事業のPRを行いました。
進行上の課題や問題点	(R3)コロナ禍の影響で老人生きがい対策事業での講座の中止が重なっており、参加人数が伸び悩むことがあります。
変更した理由	
その他	

第5次亀岡市総合計画 進行管理調書

主管室・部/課/係	室・部	健康福祉部	課	高齢福祉課	係	高齢者支援係
担当者		鶴飼 はるか	直通	0771-25-5032	内線	2776

①整理番号	章	3	節	2	具体的施策No. 施策名	①15. 生きがいづくりと社会参加の支援②	
②事業No.事業名	87.シルバー人材センター運営補助金				事業実施 期 間	R3	～ R7
③新規・継続	継続	④事業区分	単独		国補助率	-	府補助率 -
⑤広域連携の取組 (該当する場合はチェック)							

⑥事業が目指すSDGsの目標

1 貧困をなくそう	2 飢餓をゼロに	3 すべての人に健康と福祉を	4 質の高い教育をみんなに	5 ジェンダー平等を實現しよう	6 安全な水とトイレを世界中に	7 エネルギーをみんなにそしてクリーンに	8 働きがいも経済成長も	9 産業と技術革新の基盤をつくろう
10 人や国の不平等をなくそう	11 住み続けられるまちづくりを	12 つくる責任つかう責任	13 気候変動に具体的な対策を	14 海の豊かさを守ろう	15 陸の豊かさも守ろう	16 平和と公正をすべての人に	17 パートナーシップで目標を達成しよう	

⑦事業の概要及び目的

高齢者の知識や経験を活かした就労機会を確保し、就業を通じた生きがい創出と社会参加を促進するため、公益社団法人亀岡市シルバー人材センターに運営補助金を交付しています。

⑧活動指標（アウトプット指標）

取組			事業費(円)	(活動)指標値
R3	計画	亀岡市シルバー人材センターの運営補助	4,341,000	補助金の交付
	実績	亀岡市シルバー人材センターの運営補助	4,341,000	補助金の交付
		達成度		100 %
		達成度(R3年度～R7年度累積)		20 %
R4	計画	亀岡市シルバー人材センターの運営補助	4,353,000	補助金の交付
	実績	亀岡市シルバー人材センターの運営補助	4,353,000	補助金の交付
		達成度		100 %
		達成度(R3年度～R7年度累積)		40 %
R5	計画	亀岡市シルバー人材センターの運営補助	4,331,000	補助金の交付
	実績	亀岡市シルバー人材センターの運営補助	4,853,000	補助金の交付
		達成度		100 %
		達成度(R3年度～R7年度累積)		60 %
R6	計画	亀岡市シルバー人材センターの運営補助	4,831,000	補助金の交付
	実績			
		達成度		%
		達成度(R3年度～R7年度累積)		%
R7	計画	亀岡市シルバー人材センターの運営補助	4,353,000	補助金の交付
	実績			
		達成度		%
		達成度(R3年度～R7年度累積)		%

活動指標（アウトプット指標）の具体的な考え方

高齢者の就労機会の確保と就業を通じた生きがい創出と社会参加につなげるべく安定した団体運営ができるように補助金の交付を活動指標とします。

⑨成果指標（アウトカム指標）

指標			（成果）指標値
期間を通じた目標		会員の就業率	94.2%
R3	実績	会員の就業率	95.5%
R4	実績	会員の就業率	95.8%
R5	実績	会員の就業率	98.2%
R6	実績		
R7	実績		
令和7年度における達成度			%

成果指標（アウトカム指標）の具体的な考え方	高齢者の就労機会の拡大を目的とするため、就業率（就労を希望する会員がどれだけ就労できたか）を成果指標とする。（令和2年度の実業率94.2%以上とする）
-----------------------	---

⑩達成度を上げるために工夫した点や改善した点・進行上の課題や問題点・変更した理由など

達成度を上げるために工夫した点や改善した点	（R3）毎年度作成の「高齢者の健康・福祉サービスガイドブック」にシルバー人材センターについて掲載し、周知を図っています。 高齢福祉課長が理事に就任する等して、亀岡市シルバー人材センターと情報を共有し、各種事業の連携を図っています。
進行上の課題や問題点	
変更した理由	
その他	

第5次亀岡市総合計画 進行管理調書

主管室・部/課/係	室・部	健康福祉部	課	高齢福祉課	係	高齢者支援係
担当者		鶴飼 はるか	直通	0771-25-5032	内線	2776

①整理番号	章	3	節	2	具体的施策No. 施策名	①15. 生きがいづくりと社会参加の支援③		
②事業No.事業名	88.老人クラブ運営補助金				事業実施 期 間	R3	～	R7
③新規・継続	継続	④事業区分	補助	国補助率	1/3	府補助率	1/3	
⑤広域連携の取組 (該当する場合はチェック)								

⑥事業が目指すSDGsの目標

1 貧困をなくそう	2 健康をこころに	3 すべての人に健康と福祉を	4 質の高い教育をみんなに	5 ジェンダー平等を實現しよう	6 安全な水とトイレを世界中に	7 エネルギーをみんなにそしてクリーンに	8 働きがいも経済成長も	9 産業と技術革新の基盤をつくろう
10 人や国の不平等をなくそう	11 住み続けられるまちづくりを	12 つくる責任つかう責任	13 気候変動に具体的な対策を	14 海の豊かさを守ろう	15 陸の豊かさも守ろう	16 平和と公正をすべての人に	17 パートナーシップで目標を達成しよう	

⑦事業の概要及び目的

高齢者の生きがいと健康づくり活動や地域貢献活動の拡充を図るため、拠点となる老人クラブの活動や組織の育成支援をする。

⑧活動指標（アウトプット指標）

取組			事業費(円)	(活動)指標値
R3	計画	亀岡市単位老人クラブ運営補助金交付	3,064,000	単位老人クラブ助成率 100%
	実績	亀岡市単位老人クラブ運営補助金交付(47クラブ/48クラブ)	2,659,000	98%
		達成度		98 %
		達成度(R3年度～R7年度累積)		19.6 %
R4	計画	亀岡市単位老人クラブ運営補助金交付	3,008,000	100%
	実績	亀岡市単位老人クラブ運営補助金交付(34クラブ/37クラブ)	1,477,222	92%
		達成度		92 %
		達成度(R3年度～R7年度累積)		38 %
R5	計画	亀岡市単位老人クラブ運営補助金交付	3,514,000	100%
	実績	亀岡市単位老人クラブ運営補助金交付(32クラブ/34クラブ)	1,363,318	94%
		達成度		94 %
		達成度(R3年度～R7年度累積)		56.8 %
R6	計画	亀岡市単位老人クラブ運営補助金交付	2,991,000	100%
	実績			
		達成度		%
		達成度(R3年度～R7年度累積)		%
R7	計画	亀岡市単位老人クラブ運営補助金交付	3,008,000	100%
	実績			
		達成度		%
		達成度(R3年度～R7年度累積)		%

活動指標（アウトプット指標）の具体的な考え方

高齢者の生きがいと健康づくり活動や地域貢献活動の拠点として支援する単位老人クラブ運営補助金交付率(補助金交付決定件数/補助金確交付件数)を活動指標とする。

⑨成果指標（アウトカム指標）

指標			（成果）指標値
期間を通じた目標		相互支援活動及びこども見守り活動、社会奉仕活動等 のべ活動者数	
R3	実績	相互支援活動及びこども見守り活動、社会奉仕活動等 のべ活動者数	22,736人
R4	実績	相互支援活動及びこども見守り活動、社会奉仕活動等 のべ活動者数	14,251人
R5	実績	相互支援活動及びこども見守り活動、社会奉仕活動等 のべ活動者数	14,040人
R6	実績		
R7	実績		
令和7年度における達成度			%

成果指標（アウトカム指標）の具体的な考え方	各単位老人クラブの活動において、のべ活動者数（社会奉仕、健康推進、友愛訪問、こども見守り、世代間交流、防犯活動）の合計を成果指標とする。（令和2年度実績以上を目標値とする。）
-----------------------	---

⑩達成度を上げるために工夫した点や改善した点・進行上の課題や問題点・変更した理由など

達成度を上げるために工夫した点や改善した点	(R3) 毎年度作成の「高齢者の健康・福祉サービスガイドブック」に老人クラブについて掲載し、周知を図っています。
進行上の課題や問題点	
変更した理由	
その他	

第5次亀岡市総合計画 進行管理調書

主管室・部/課/係	室・部	健康福祉部	課	高齡福祉課	係	高齡者支援係
担当者		鶴飼 はるか	直通	0771-25-5032	内線	2776

①整理番号	章	3	節	2	具体的施策No. 施策名	①16. 高齢者の外出の促進		
②事業No.事業名	89.敬老乗車券事業				事業実施 期 間	R3 ~ R7		
③新規・継続	継続	④事業区分		単独	国補助率	-	府補助率	-
⑤広域連携の取組 (該当する場合はチェック)								

⑥事業が目指すSDGsの目標

1 貧困をなくそう	2 飢餓をゼロに	3 すべての人に健康と福祉を	4 質の高い教育をみんなに	5 ジェンダー平等を實現しよう	6 安全な水とトイレを世界中に	7 エネルギーをみんなにそしてクリーンに	8 働きがいも経済成長も	9 産業と技術革新の基盤をつくろう
10 人や国の不平等をなくそう	11 住み続けられるまちづくりを	12 つくる責任つかう責任	13 気候変動に具体的な対策を	14 海の豊かさを守ろう	15 陸の豊かさも守ろう	16 平和と公正をすべての人に	17 パートナリーシップで目標を達成しよう	

⑦事業の概要及び目的

市内に居住する70歳以上の高齡者を対象に市内全域で利用可能なバス乗車券(回数券)を販売します。乗車券販売額については、バス交通の地域間格差を解消を目的に市内での全区間で定額とします。

市内の公共交通機関を利用する機会が多い高齡者の移動手段の確保及び外出促進並びに市内の公共交通機関の利用促進と地域間格差の是正を目的として実施するものです。

⑧活動指標(アウトプット指標)

取組			事業費(円)	(活動)指標値
R3	計画	敬老乗車券販売活動、広報活動	15,885,000	2,500冊
	実績	①ホームページ掲載、②広報誌に案内記事を掲載③自治会での出張販売④高齡福祉課窓口以外での販売⑤高齡福祉課等での販売	8,464,320	1,697冊
		達成度		68 %
		達成度(R3年度～R7年度累積)		13.6 %
R4	計画	敬老乗車券販売活動、広報活動	14,859,000	2,500冊
	実績	①ホームページ掲載、②広報誌に案内記事を掲載③自治会での出張販売④高齡福祉課窓口以外での販売⑤高齡福祉課等での販売	11,001,520	2,380冊
		達成度		95 %
		達成度(R3年度～R7年度累積)		32.6 %
R5	計画	敬老乗車券販売活動、広報活動	14,518,000	2,800冊
	実績	①ホームページ掲載、②広報誌に案内記事を掲載③自治会での出張販売④高齡福祉課窓口以外での販売⑤高齡福祉課等での販売	12,134,830	2,479冊
		達成度		86 %
		達成度(R3年度～R7年度累積)		49.8 %
R6	計画	敬老乗車券販売活動、広報活動	11,007,000	2,000冊
	実績			
		達成度		%
		達成度(R3年度～R7年度累積)		%
R7	計画	敬老乗車券販売活動、広報活動	14,859,000	2,500冊
	実績			
		達成度		%
		達成度(R3年度～R7年度累積)		%

活動指標(アウトプット指標)の具体的な考え方	高齡者の移動手段の確保及び外出促進並びに市内の公共交通機関の利用促進をするために、販売冊数を指標値とします。
------------------------	--

⑨成果指標（アウトカム指標）

指標			（成果）指標値
期間を通じた目標		敬老乗車券（バス・タクシー）の着札枚数	43,600枚
R3	実績	敬老乗車券（バス・タクシー）の着札枚数	33,442枚
R4	実績	敬老乗車券（バス・タクシー）の着札枚数	43,473枚
R5	実績	敬老乗車券（バス・タクシー）の着札枚数	47,973枚
R6	実績		
R7	実績		
令和7年度における達成度			%

成果指標（アウトカム指標）の具体的な考え方	敬老乗車券を購入したあとに、どれだけ利用してもらったかで高齢者の移動手段の確保及び外出促進並びに市内の公共交通機関の利用促進がそれだけ広がっているか把握するため、着札枚数を成果指標とします。新型コロナウイルス感染症拡大前の令和元年度実績（43,630枚）以上を目標とする。
-----------------------	--

⑩達成度を上げるために工夫した点や改善した点・進行上の課題や問題点・変更した理由など

達成度を上げるために工夫した点や改善した点	(R3)案内チラシの発行を増加し、よりいっそう広報活動を積極的に行いました。
進行上の課題や問題点	(R3)敬老乗車券の販売冊数の上限は1年度に1人2冊であるが、「販売冊数を増やしてほしい」という声が多いです。
変更した理由	
その他	

第5次亀岡市総合計画 進行管理調書

主管室・部/課/係	室・部	健康福祉部	課	高齢福祉課	係	地域包括ケア推進係
担当者	松永 恵理子		直通	25-5127	内線	2778

①整理番号	章	3	節	2	具体的施策No. 施策名	②17. 地域包括ケアシステム(持続可能な地域社会の構築)の深化・推進①	
②事業No.事業名	90.基幹型地域包括支援センター設置				事業実施期間	R5	～ R7
③新規・継続	新規	④事業区分	単独	国補助率	-	府補助率	-
⑤広域連携の取組 (該当する場合はチェック)							

⑥事業が目指すSDGsの目標

1 貧困をなくそう	2 飢餓をゼロに	3 すべての人に健康と福祉を	4 質の高い教育をみんなに	5 ジェンダー平等を實現しよう	6 安全な水とトイレを世界中に	7 エネルギーをみんなにそしてクリーンに	8 働きがいも経済成長も	9 産業と技術革新の基盤をつくろう
10 人や国の不平等をなくそう	11 住み続けられるまちづくりを	12 つくる責任つかう責任	13 気候変動に具体的な対策を	14 海の豊かさを守ろう	15 陸の豊かさも守ろう	16 平和と公正をすべての人に	17 パートナリーシップで目標を達成しよう	

⑦事業の概要及び目的

今後より多様化・複雑化する地域ニーズに対応するため、高齢者の相談窓口である地域包括支援センターを統括する基幹型地域包括支援センターを設置し、地域の地域包括支援センターを後方支援することで、権利擁護業務を強化し、高齢者の支援に必要なネットワークの構築を図る。
--

⑧活動指標(アウトプット指標)

取組			事業費(円)	(活動)指標値
R3	計画			
	実績			
		達成度		%
		達成度(R3年度～R7年度累積)		%
R4	計画			
	実績			
		達成度		%
		達成度(R3年度～R7年度累積)		%
R5	計画	基幹型地域包括支援センターの設置を検討	225,000	検討
	実績	基幹型地域包括支援センターの設置を検討	95,000	検討
		達成度		100 %
		達成度(R3年度～R7年度累積)		33 %
R6	計画	基幹型地域包括支援センターの設置を検討	225,000	検討
	実績			
		達成度		%
		達成度(R3年度～R7年度累積)		%
R7	計画	基幹型地域包括支援センターの設置を検討	225,000	検討
	実績			
		達成度		%
		達成度(R3年度～R7年度累積)		%

活動指標(アウトプット指標)の具体的な考え方	第9期亀岡市介護保険事業計画(令和8年度まで)に基幹型地域包括支援センターのあり方について検討し、第10期亀岡市介護保険事業計画開始時(令和9年度)に設置を目指す。
------------------------	--

⑨成果指標（アウトカム指標）

指標			（成果）指標値
期間を通じた目標		「亀岡市地域包括支援センター運営協議会」の開催	年2回以上
R3	実績		
R4	実績		
R5	実績	「亀岡市地域包括支援センター運営協議会」の開催	年2回
R6	実績		
R7	実績		
令和7年度における達成度			%

成果指標（アウトカム指標）の具体的な考え方	当該事業の目的を達成するためには、地域包括支援センターを適切な設置、運営について関係団体と定期的に検討する必要があるため、その役割を持つ「亀岡市地域包括支援センター運営協議会」の開催を定量的な指標とする。
-----------------------	--

⑩達成度を上げるために工夫した点や改善した点・進行上の課題や問題点・変更した理由など

達成度を上げるために工夫した点や改善した点	（R5）基幹型地域包括支援センターの設置に向けて、「地域包括ケア推進係」を設置し、「地域包括支援センター後方相談支援員」を新たに配置した。
進行上の課題や問題点	
変更した理由	（R5）基幹型地域包括支援センターについては、第10期亀岡市介護保険事業計画開始時（令和9年度）に地域包括支援センターの配置全体の見直しを図ることとしたため、それに併せて設置することとなった。
その他	

第5次亀岡市総合計画 進行管理調書

主管室・部/課/係	室・部	健康福祉部	課	高齢福祉課	係	地域包括ケア推進係
担当者		松本 美好	直通	25-5127	内線	2778

①整理番号	章	3	節	2	具体的施策No. 施策名	②17. 地域包括ケアシステム(持続可能な地域社会の構築)の深化・推進②	
②事業No.事業名	91. 中核機関設置				事業実施期間	R3	～ R7
③新規・継続	新規	④事業区分	補助	国補助率	38.5%	府補助率	19.25%
⑤広域連携の取組 (該当する場合はチェック)							

⑥事業が目指すSDGsの目標

1 貧困をなくそう	2 飢餓をゼロに	3 すべての人に健康と福祉を	4 質の高い教育をみんなに	5 ジェンダー平等を實現しよう	6 安全な水とトイレを世界中に	7 エネルギーをみんなにそしてクリーンに	8 働きがいも経済成長も	9 産業と技術革新の基盤をつくろう
10 人や国の不平等をなくそう	11 住み続けられるまちづくりを	12 つくる責任つかう責任	13 気候変動に具体的な対策を	14 海の豊かさを守ろう	15 陸の豊かさも守ろう	16 平和と公正をすべての人に	17 パートナーシップで目標を達成しよう	

⑦事業の概要及び目的

認知症や障がいなどによって判断能力が十分でない人が、地域で安心して暮らせるように、本人に身近な親族、福祉・医療・地域などの関係者が連携して、財産管理や日常生活について支援するために、権利擁護支援の地域連携ネットワークにおける中核機関を設置する。

中核機関において、広報機能、相談機能、成年後見制度利用促進機能、後見人支援機能及び不正防止機能について段階的かつ計画的に整備を図るとともに、必要時に家庭裁判所や京都府、弁護士会・司法書士会・社会福祉士会などと協議ができる体制を構築する。

⑧活動指標(アウトプット指標)

取組			事業費(円)	(活動)指標値
R3	計画	中核機関の設置	445,000	設置
	実績	中核機関の設置(令和4年3月31日 亀岡市成年後見制度利用促進事業実施要綱告示)	275,000	設置
		達成度		100 %
		達成度(R3年度～R7年度累積)		20 %
R4	計画	中核機関運営委員会会議の開催	595,000	年4回
	実績	中核機関運営委員会会議の開催	120,000	3回
		達成度		100 %
		達成度(R3年度～R7年度累積)		40 %
R5	計画	中核機関運営委員会会議の開催	635,000	年2回以上
	実績	中核機関運営委員会会議の開催 成年後見制度講演会の開催	170,000	4回
		達成度		100 %
		達成度(R3年度～R7年度累積)		60 %
R6	計画	中核機関運営委員会会議の開催	635,000	年2回以上
	実績			
		達成度		%
		達成度(R3年度～R7年度累積)		%
R7	計画	中核機関運営委員会会議の開催	595,000	年2回以上
	実績			
		達成度		%
		達成度(R3年度～R7年度累積)		%

活動指標(アウトプット指標)の具体的な考え方	①成年後見制度被後見人を支援するため、権利擁護支援の地域連携ネットワークにおける中核機関を、令和3年度に設置する。令和4年度以降は、中核機関が機能を果たすための適切な体制およびネットワークを構築することを目指して設ける運営委員会の会議開催回数を定量的な活動指標とする。
------------------------	--

⑨成果指標（アウトカム指標）

指標			（成果）指標値
期間を通じた目標		支援調整会議もしくは中核機関運営委員会会議内での事例検討 （中核機関の設置年度であるR3は実施しない）	1事例
R3	実績	中核機関の設置	0事例
R4	実績	中核機関運営委員会会議内での事例検討	3事例
R5	実績	中核機関運営委員会会議内での事例検討	4事例
R6	実績		
R7	実績		
令和7年度における達成度			%

成果指標（アウトカム指標）の具体的な考え方	権利擁護支援の地域連携ネットワークを強化し、必要な際に関係機関と密に連携する体制を整えるとともに、地域の支援機関の相談対応スキルの向上を目的として、実際の事例に基づく関係機関との検討回数を指標とする。
-----------------------	--

⑩達成度を上げるために工夫した点や改善した点・進行上の課題や問題点・変更した理由など

達成度を上げるために工夫した点や改善した点	
進行上の課題や問題点	
変更した理由	（R4）令和4年度で中核機関が機能を果たすための適切な体制およびネットワークを構築することができたので、令和5年度以降はそのネットワークの維持のため、中核機関運営委員会会議の開催目標を年2回以上とした。
その他	（R4）令和4年度の中核機関運営委員会会議の開催は3回であったが、中核機関が機能を果たすための適切な体制およびネットワークを構築するという目的は達成されたので、達成度100%とした。

第5次亀岡市総合計画 進行管理調書

主管室・部/課/係	室・部	健康福祉部	課	高齢福祉課	係	地域包括ケア推進係
担当者	林 楓菜・松本 美好	直通	25-5127	内線	2778	
①整理番号	章	3	節	2	具体的施策No. 施策名	②17. 地域包括ケアシステム(持続可能な地域社会の構築)の深化・推進③
②事業No.事業名	92. 地域ケア会議、生活支援体制整備事業			事業実施期間	R3	～ R7
③新規・継続	継続	④事業区分	補助	国補助率	38.5%	府補助率 19.25%
⑤広域連携の取組 (該当する場合はチェック)						

⑥事業が目指すSDGsの目標



⑦事業の概要及び目的

高齢者がたとえ介護が必要な状態になっても必要な支援を受けながら住み慣れた地域で自分らしく暮らせるようにするため、地域包括ケアシステムを構築する上で、土台となる在宅医療・介護の連携、中核的な存在である地域包括支援センターの機能強化を推進するとともに、地域における医療・介護・福祉の専門職を中心に地域ケア会議を開催する。

また、介護予防や日常生活支援のニーズに応える地域資源の把握や活動創出を行う、生活支援体制整備事業を実施する。

⑧活動指標(アウトプット指標)

取組			事業費(円)	(活動)指標値
R3	計画	①地域包括ケア個別会議の開催 ②生活支援コーディネーターの配置	①221,000 ②6,000,000	①13回 ②2人
	実績	①地域ケア個別会議の開催 ②生活支援コーディネーターの配置(第1層1名、第2層1名)	①129,416 ②6,000,000	①13回 ②2人
		達成度		100 %
		達成度(R3年度～R7年度累積)		20 %
R4	計画	①地域包括ケア個別会議の開催 ②生活支援コーディネーターの配置	①395,000 ②8,000,000	①17回 ②4人
	実績	①地域ケア個別会議の開催 ②生活支援コーディネーターの配置(第1層1名、第2層3名)	①189,800 ②8,000,000	①13回 ②4人
		達成度		100 %
		達成度(R3年度～R7年度累積)		40 %
R5	計画	①地域包括ケア個別会議の開催 ②生活支援コーディネーターの配置	①395,000 ②9,500,000	①7回 ②4人
	実績	①地域ケア個別会議の開催 ②生活支援コーディネーターの配置(第1層1名、第2層3名)	①143,505 ②9,500,000	①7回 ②4人
		達成度		100 %
		達成度(R3年度～R7年度累積)		60 %
R6	計画	①地域包括ケア個別会議の開催 ②生活支援コーディネーターの配置	①406,000 ②9,500,000	①7回 ②4人
	実績			
		達成度		%
		達成度(R3年度～R7年度累積)		%
R7	計画	①地域包括ケア個別会議の開催 ②生活支援コーディネーターの配置	①395,000 ②9,500,000	①7回 ②4人
	実績			
		達成度		%
		達成度(R3年度～R7年度累積)		%
活動指標(アウトプット指標)の具体的な考え方		①地域包括ケアシステムの強化に向けて、医療・介護・福祉の専門職が「高齢者の自立支援」について考え方の共有を行い、地域の課題抽出を図ることを目的として実施する地域ケア個別会議の開催回数を活動指標とする。 ②地域資源の把握や活動創出を主とした生活支援体制整備事業業務を行う生活支援コーディネーターの配置数を活動指標とする。		

⑨成果指標（アウトカム指標）

指標			（成果）指標値
期間を通じた目標		①地域ケア個別会議から見える地域課題についての専門職協議の実施 ②第2層協議体会議の開催	①7回以上 ②3回以上
R3	実績	①地域ケア個別会議から見える地域課題についての専門職協議の実施 ②第2層協議体会議の開催	①7回 ②12回
R4	実績	①地域ケア個別会議から見える地域課題についての専門職協議の実施 ②第2層協議体会議の開催	①9回 ②12回
R5	実績	①地域ケア個別会議から見える地域課題についての専門職協議の実施 ②第2層協議体会議の開催	①7回 ②3回
R6	実績		
R7	実績		
令和7年度における達成度			%

成果指標（アウトカム指標）の具体的な考え方	①地域ケア個別会議で検討した事例を通して見えた地域課題について、地域の専門職が協議を行った回数を成果指標とする。 ②生活圏域単位で地域に密着した活動を行う第2層生活支援コーディネーターによる、第2層協議体会議の開催回数を成果指標とする。
-----------------------	---

⑩達成度を上げるために工夫した点や改善した点・進行上の課題や問題点・変更した理由など

達成度を上げるために工夫した点や改善した点	
進行上の課題や問題点	
変更した理由	(R4)令和5年度以降も令和4年度に変更した地域ケア個別会議の方法を継続するため、地域ケア個別会議の開催目標を7回に変更した。 (R5)生活支援体制整備事業を受託している亀岡市社会福祉協議会が、令和6年度から新たに重層的支援体制整備事業を受託することになり、重層的支援員を配置することになったため、生活支援コーディネーターは4人配置とし、重層的支援員と連携して事業を推進することとした。
その他	(R4)専門職の協議をより深めるため、令和4年度の途中から地域ケア個別会議の方法を1日に2事例から1事例の検討に変更した。回数は減少したが、「高齢者の自立支援」について考え方の共有を行う目的は達成されたので、達成度100%とした。

第5次亀岡市総合計画 進行管理調書

主管室・部/課/係	室・部	健康福祉部	課	高齢福祉課	係	高齢者支援係
担当者	清水 純		直通	0771-25-5032	内線	2777

①整理番号	章	3	節	2	具体的施策No. 施策名	[3]18. 介護予防知識の普及啓発①	
②事業No.事業名	93.介護予防普及啓発事業			事業実施期間	R3	～	R7
③新規・継続	継続	④事業区分	単独	国補助率	-	府補助率	-
⑤広域連携の取組 (該当する場合はチェック)							

⑥事業が目指すSDGsの目標

1 貧困をなくそう	2 気候変動に具体的な対策を	3 すべての人に健康と福祉を	4 質の高い教育をみんなに	5 ジェンダー平等を實現しよう	6 安全な水とトイレを世界中に	7 エネルギーをみんなにそしてクリーンに	8 働きがいも経済成長も	9 産業と技術革新の基盤をつくろう
10 人や国の不平等をなくそう	11 住み続けられるまちづくりを	12 つくる責任 つかう責任	13 気候変動に具体的な対策を	14 海の豊かさを守ろう	15 陸の豊かさも守ろう	16 平和と公正をすべての人に	17 パートナーシップで目標を達成しよう	

⑦事業の概要及び目的

介護予防の普及啓発に資する運動、栄養及び口腔等に係る介護予防教室等を行うことにより、要介護状態又は要支援状態への進行を防止し、健康の保持と福祉の増進を図る。

⑧活動指標（アウトプット指標）

取組			事業費(円)	(活動)指標値
R3	計画	介護予防拠点活動支援事業の実施箇所数	4,734,000	6カ所
	実績	介護予防拠点活動支援事業の実施(人権交流センター、ナルク亀岡、千歳町自治会、社会福祉協議会、長尾接骨院・鍼灸マッサージ院、千代川町自治会)	2,057,400	6カ所
		達成度		100 %
		達成度(R3年度～R7年度累積)		20 %
R4	計画	介護予防拠点活動支援事業の実施箇所数	8,371,100	6カ所
	実績	介護予防拠点活動支援事業の実施(人権交流センター、ナルク亀岡、千歳町自治会、社会福祉協議会、大井生涯学習センター、千代川町自治会館、東つつじヶ丘ふれあいセンター、畑野町自治会、東本梅町ふれあいセンター、西別院町交流センター)	6,815,400	10カ所
		達成度		100 %
		達成度(R3年度～R7年度累積)		40 %
R5	計画	介護予防拠点活動支援事業の実施箇所数	6,672,000	7カ所
	実績	介護予防拠点活動支援事業の実施(人権交流センター、ナルク亀岡、千歳町自治会、社会福祉協議会、旭町自治会館、宮前町自治会館、篠公民館(自治会館)、サンガスタジアム)	5,684,600	8カ所
		達成度		100 %
		達成度(R3年度～R7年度累積)		60 %
R6	計画	介護予防拠点活動支援事業の実施箇所数	6,672,000	9カ所
	実績			
		達成度		%
		達成度(R3年度～R7年度累積)		%
R7	計画	介護予防拠点活動支援事業の実施箇所数	3,463,000	9カ所
	実績			
		達成度		%
		達成度(R3年度～R7年度累積)		%

活動指標（アウトプット指標）の具体的な考え方

住み慣れた地域で介護予防活動を受けられるように、介護予防活動実施場所の数を活動指標とする。

⑨成果指標（アウトカム指標）

指標			（成果）指標値
期間を通じた目標		介護予防拠点活動支援事業の延べ参加人数	2,736人
R3	実績	延べ参加人数	1,720人
R4	実績	延べ参加人数	3,653人
R5	実績	延べ参加人数	2,805人
R6	実績		
R7	実績		
令和7年度における達成度			%

成果指標（アウトカム指標）の具体的な考え方	より多くの高齢者が継続的に介護予防活動に参加することが望ましいため、各会場の延べ参加人数合計を成果指標とする。
-----------------------	---

⑩達成度を上げるために工夫した点や改善した点・進行上の課題や問題点・変更した理由など

達成度を上げるために工夫した点や改善した点	
進行上の課題や問題点	
変更した理由	
その他	

第5次亀岡市総合計画 進行管理調書

主管室・部/課/係	室・部	健康福祉部	課	高齢福祉課	係	地域包括ケア推進係
担当者		林 楓菜	直通	25-5127	内線	2778

①整理番号	章	3	節	2	具体的施策No. 施策名	③18.介護予防知識の普及啓発②	
②事業No.事業名	94.いきいき健幸ポイント制度				事業実施期間	R3	～ R7
③新規・継続	新規	④事業区分	補助	国補助率	25%	府補助率	12.5%
⑤広域連携の取組 (該当する場合はチェック)							

⑥事業が目指すSDGsの目標



⑦事業の概要及び目的

高齢者が、地域において通いの場の運営補助等のボランティアを行った場合に、ICTを活用して高齢者にポイントを付与し、このポイントの換金等を行うことで、高齢者の社会参加活動を活性化させ、住み慣れた地域で健康で自立した日常生活が継続できることを目的とする。

⑧活動指標（アウトプット指標）

取組			事業費(円)	(活動)指標値
R3	計画			
	実績			
		達成度		%
		達成度(R3年度～R7年度累積)		%
R4	計画	いきいき健幸ポイント制度(仮称)の内容検討及びポイント付与システム構築	10,000,000	制度構築
	実績	いきいき健幸ポイント制度の内容検討及びポイント付与システム構築	9,095,000	制度構築
		達成度		100 %
		達成度(R3年度～R7年度累積)		25 %
R5	計画	いきいき健幸ポイント制度モデル事業実施	8,790,000	モデル事業実施
	実績	いきいき健幸ポイント制度モデル事業実施	8,447,200	モデル事業実施
		達成度		100 %
		達成度(R3年度～R7年度累積)		50 %
R6	計画	いきいき健幸ポイント制度本格実施	14,525,000	事業実施
	実績			
		達成度		%
		達成度(R3年度～R7年度累積)		%
R7	計画	いきいき健幸ポイント制度実施	12,500,000	事業実施
	実績			
		達成度		%
		達成度(R3年度～R7年度累積)		%

活動指標(アウトプット指標)の具体的な考え方	R4に制度構築し、R5でモデル事業を実施する中で市民の声を反映し、R6からの本格実施を目指す。
------------------------	---

⑨成果指標（アウトカム指標）

指標		（成果）指標値
期間を通じた目標	いきいき健幸ポイント制度への登録者数	1,000人以上
R3	実績	
R4	実績	
R5	実績	いきいき健幸ポイント制度への登録者数 91人
R6	実績	
R7	実績	
令和7年度における達成度		%

成果指標（アウトカム指標）の具体的な考え方	当該制度の目的を達成するためには、より多くの市民にこの事業に関わっていただき、社会参加に繋げていくことが必要であるため、登録した市民の数を定量的な指標とする。
-----------------------	---

⑩達成度を上げるために工夫した点や改善した点・進行上の課題や問題点・変更した理由など

達成度を上げるために工夫した点や改善した点	
進行上の課題や問題点	
変更した理由	
その他	

第5次亀岡市総合計画 進行管理調書

主管室・部/課/係	室・部	健康福祉部	課	健康増進課	係	健康づくり係
担当者	杉村弘子、中澤奈緒子、久我規美子			直通	内線	2796

①整理番号	章	3	節	2	具体的施策No. 施策名	③18. 介護予防知識の普及啓発	
②事業No.事業名	95. 元気アップ講座、体力測定				事業実施期間	R3	～ R7
③新規・継続	継続	④事業区分	補助	国補助率	25.0%	府補助率	12.5%
⑤広域連携の取組 (該当する場合はチェック)							

⑥事業が目指すSDGsの目標

1 貧困をなくそう	2 気候変動に具体的な対策を	3 すべての人に健康と福祉を	4 質の高い教育をみんなに	5 ジェンダー平等を實現しよう	6 安全な水とトイレを世界中に	7 エネルギーをみんなにそしてクリーンに	8 働きがいも経済成長も	9 産業と技術革新の基盤をつくろう
10 人や国の不平等をなくそう	11 住み続けられるまちづくりを	12 つくも責任消費	13 気候変動に具体的な対策を	14 海の豊かさを守ろう	15 陸の豊かさも守ろう	16 平和と公正をすべての人に	17 パートナリシップで目標を達成しよう	

⑦事業の概要及び目的

体力・認知力測定（体力測定会）を実施することにより、高齢者に自らの加齢に伴う体力及び認知力の経年変化に気付く機会を提供し、介護予防に対する意識の向上を図ります。習得結果は、整理し介護予防事業の実施や評価において有効活用します。 また、高齢者が健康な状態を維持しながら高齢者自らが運動器の機能向上をはじめとした介護予防教室（元気アップ講座）を実施し、介護予防の意識を高めます。	
---	--

⑧活動指標（アウトプット指標）

取組			事業費(円)	(活動)指標値
R3	計画	①元気アップ講座 ②体力測定会を実施(市内在住の65歳以上の高齢者)	9,519,000	①元気アップ講座63回/年 ②体力測定会16回/年の開催
	実績	①元気アップ講座、体操カレンダーの配布、LINEによる啓発 ②体力測定会を実施(市内在住の65歳以上の高齢者)	6,993,149	①元気アップ講座28回/年、カレンダー配布時、LINE啓発10回/年 ②体力測定会16回/年の開催
		達成度		82.5 %
		達成度(R3年度～R7年度累積)		16.5 %
R4	計画	①元気アップ講座 ②体力測定会を実施(市内在住の65歳以上の高齢者)	12,389,000	①元気アップ講座63回/年 ②体力測定会16回/年の開催
	実績	①元気アップ講座、体操カレンダーの配布、LINEによる啓発 ②体力測定会を実施(市内在住の65歳以上の高齢者)	8,439,942	①元気アップ講座65回/年、カレンダー配布時、LINE啓発12回/年 ②体力測定会16回/年の開催
		達成度		100 %
		達成度(R3年度～R7年度累積)		36.5 %
R5	計画	①元気アップ講座 ②体力測定会を実施(市内在住の65歳以上の高齢者)	12,128,000	①元気アップ講座63回/年 ②体力測定会16回/年の開催
	実績	①元気アップ講座、体操カレンダーの配布、LINEによる啓発 ②体力測定会を実施(市内在住の65歳以上の高齢者)	8,957,941	①元気アップ講座69回/年、カレンダー配布時、LINE啓発12回/年 ②体力測定会16回/年の開催
		達成度		100 %
		達成度(R3年度～R7年度累積)		56.5 %
R6	計画	①キラリ☆ココカラ介護予防塾 ②体力測定会を実施(市内在住の65歳以上の高齢者)	12,511,000	①キラリ☆ココカラ介護予防塾63回/年 ②体力測定会16回/年の開催
	実績			
		達成度		%
		達成度(R3年度～R7年度累積)		%
R7	計画	①キラリ☆ココカラ介護予防塾 ②体力測定会を実施(市内在住の65歳以上の高齢者)		①キラリ☆ココカラ介護予防塾63回/年 ②体力測定会16回/年の開催
	実績			
		達成度		%
		達成度(R3年度～R7年度累積)		%

活動指標（アウトプット指標）の具体的な考え方	介護予防事業として実施するイベント（講座や測定会）の開催実績を活動指標とする。
------------------------	---

⑨成果指標（アウトカム指標）

指標			（成果）指標値
期間を通じた目標		①元気アップ講座への参加者数 ②体力測定会への参加者数	①年間1,000人の参加 ②年間 400人の参加
R3	実績	①元気アップ講座への参加者数（カレンダー配布を含む） ②体力測定会への参加者数	①376人 ②427人
R4	実績	①元気アップ講座への参加者数 ②体力測定会への参加者数	①858人 ②374人
R5	実績	①元気アップ講座への参加者数 ②体力測定会への参加者数	①955人 ②368人
R6	実績		
R7	実績		
令和7年度における達成度			%

成果指標（アウトカム指標）の具体的な考え方	高齢者の介護予防に対する意識の向上を図り、より多くの人がイベントに参加していただくことが必要であるため、参加率を成果指標とする。
-----------------------	--

⑩達成度を上げるために工夫した点や改善した点・進行上の課題や問題点・変更した理由など

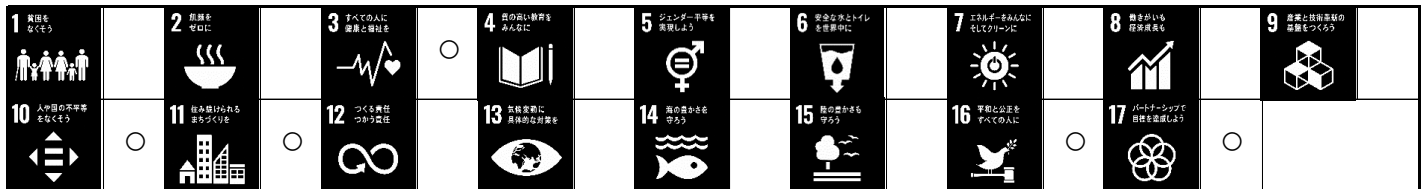
達成度を上げるために工夫した点や改善した点	（R3）令和2年度から、実施会場の予約を市が行うことで、年間スケジュールを調整し、全戸配布により広く参加者を募る計画を立てた。 コロナウイルスの影響で元気アップ講座に参加できない方に対し、LINEで「元気づくり体操カレンダー」を掲載することで、より多くの人が参加できるようにした。
進行上の課題や問題点	
変更した理由	令和6年度から「元気アップ講座」を「キラリ☆ココカラ介護予防塾」に改称
その他	

第5次亀岡市総合計画 進行管理調書

主管室・部/課/係	室・部	健康福祉部	課	高齢福祉課	係	地域包括ケア推進係
担当者		木村 直起	直通	25-5127	内線	2778

①整理番号	章	3	節	2	具体的施策No. 施策名	③19. 高齢者の総合相談窓口の充実	
②事業No.事業名	96. 地域包括支援センター設置				事業実施 期 間	R3	～ R7
③新規・継続	継続	④事業区分	補助	国補助率	38.5%	府補助率	19.25%
⑤広域連携の取組 (該当する場合はチェック)							

⑥事業が目指すSDGsの目標



⑦事業の概要及び目的

高齢者が住み慣れた地域で、自分らしい暮らしを続けることができるように、介護・福祉・保険・医療などの支援を行うための総合相談窓口として、圏域毎に地域包括支援センターを設置し、相談支援体制を充実させる。

⑧活動指標（アウトプット指標）

取組			事業費(円)	(活動)指標値
R3	計画	市内地域包括支援センターの設置	130,952,000	7つ
	実績	市内地域包括支援センターの設置（亀岡地域・南部地域・中部地域・西部地域・川東地域・篠地域・つつじヶ丘地域）	130,355,352	7つ
		達成度		100 %
		達成度（R3年度～R7年度累積）		20 %
R4	計画	市内地域包括支援センターの設置	129,252,000	7つ
	実績	市内地域包括支援センターの設置（亀岡地域・南部地域・中部地域・西部地域・川東地域・篠地域・つつじヶ丘地域）	132,538,708	7つ
		達成度		100 %
		達成度（R3年度～R7年度累積）		40 %
R5	計画	市内地域包括支援センターの設置	134,852,000	7つ
	実績	市内地域包括支援センターの設置（亀岡地域・南部地域・中部地域・西部地域・川東地域・篠地域・つつじヶ丘地域）	131,729,900	7つ
		達成度		100 %
		達成度（R3年度～R7年度累積）		60 %
R6	計画	市内地域包括支援センターの設置	134,852,000	7つ
	実績			
		達成度		%
		達成度（R3年度～R7年度累積）		%
R7	計画	市内地域包括支援センターの設置	135,500,000	7つ
	実績			
		達成度		%
		達成度（R3年度～R7年度累積）		%

活動指標（アウトプット指標）の具体的な考え方	必要な時に気軽に活用できる身近な相談窓口の機能強化を目的として、7圏域それぞれに地域包括支援センターを設置することを、定量的な活動指標とする。
------------------------	---

⑨成果指標（アウトカム指標）

指標			（成果）指標値
期間を通じた目標		地域包括支援センターの相談受付件数	7,000件以上
R3	実績	地域包括支援センターの相談受付件数	17,553件
R4	実績	地域包括支援センターの相談受付件数	19,627件
R5	実績	地域包括支援センターの相談受付件数	7,899件
R6	実績		
R7	実績		
令和7年度における達成度			%

成果指標（アウトカム指標）の具体的な考え方	本市の将来人口推計をみると、令和7年の高齢者人口は27,368人と5年間で886人増加する見込みとなっており、高齢者の相談支援のニーズも一定増すと考えられる（令和2年度の地域包括支援センターの相談受付件数は16,410件）。令和3年度から各圏域に1つずつ地域包括支援センターを配置したことにより、いっそう身近な総合相談窓口として市民に認知される必要があると考え、相談受付件数を定量的な成果指標とする。
-----------------------	--

⑩達成度を上げるために工夫した点や改善した点・進行上の課題や問題点・変更した理由など

達成度を上げるために工夫した点や改善した点	
進行上の課題や問題点	
変更した理由	（R5）R5から地域包括支援センター相談受付件数の記録方法を変更した（今までは介護予防プランの相談件数も計上していたが、総合相談件数のみに変更）ことにより、記録件数が減少したため、それに合わせて指標値を変更した。
その他	

第5次亀岡市総合計画 進行管理調書

主管室・部/課/係	室・部	市民生活部	課	保険医療課	係	高齢者医療係
担当者	松原 樹一郎			直通	25-5026	内線 2552

①整理番号	章	3	節	2	具体的施策No. 施策名		③20. 後期高齢者の健康維持		
②事業No.事業名	97. 後期高齢者健診事業					事業実施 期 間	R3 ~ R7		
③新規・継続	継続	④事業区分		補助	国補助率			京都府後期高齢者 医療広域連合補助 率	60%弱
⑤広域連携の取組 (該当する場合はチェック)									

⑥事業が目指すSDGsの目標

1 貧困をなくそう	2 気候変動に具体的な対策を	3 すべての人に健康と福祉を	4 質の高い教育をみんなに	5 ジェンダー平等を達成しよう	6 安全な水とトイレを世界中に	7 エネルギーをみんなにそしてクリーンに	8 働きがいも経済成長も	9 産業と技術革新の基盤をつくろう
10 人や国の不平等をなくそう	11 住み続けられるまちづくりを	12 つくる責任 つかう責任	13 気候変動に具体的な対策を	14 海の豊かさを守ろう	15 陸の豊かさも守ろう	16 平和と公正をすべての人に	17 パートナーシップで目標を達成しよう	

⑦事業の概要及び目的

高齢者が健康を維持して生涯を安全・安心に暮らせるように人生100年時代を見据え、フレイル対策、疾病の予防と早期発見のために、後期高齢者医療保険における健康診査を推進するとともに、広報誌などを通じた広報の充実を図ります。

⑧活動指標（アウトプット指標）

取組			事業費(円)	(活動)指標値
R3	計画	健康診査事業(個別健診及び集団セット健診)の実施	34,491,740	各年1回
	実績	健康診査事業(個別健診及び集団セット健診)の実施	27,004,878	各年1回
		達成度		100 %
		達成度(R3年度～R7年度累積)		20 %
R4	計画	健康診査事業(個別健診及び集団セット健診)の実施	35,258,649	各年1回
	実績	健康診査事業(個別健診及び集団セット健診)の実施	30,048,136	各年1回
		達成度		100 %
		達成度(R3年度～R7年度累積)		40 %
R5	計画	健康診査事業(個別健診及び集団セット健診)の実施	35,737,184	各年1回
	実績	健康診査事業(個別健診及び集団セット健診)の実施	34,322,350	各年1回
		達成度		100 %
		達成度(R3年度～R7年度累積)		60 %
R6	計画	健康診査事業(個別健診及び集団セット健診)の実施	36,165,789	各年1回
	実績			
		達成度		%
		達成度(R3年度～R7年度累積)		%
R7	計画	健康診査事業(個別健診及び集団セット健診)の実施		各年1回
	実績			
		達成度		%
		達成度(R3年度～R7年度累積)		%

活動指標（アウトプット指標）の具体的な考え方	毎年度、実施している健康診査事業（個別健診及び集団セット健診）の事業実績を、定量的な活動指標とする。
------------------------	--

⑨成果指標（アウトカム指標）

指標			（成果）指標値
期間を通じた目標		健康診査受診率	28%以上
R3	実績	健康診査受診率	19.7%
R4	実績	健康診査受診率	21.0%
R5	実績	健康診査受診率	23.0%
R6	実績		
R7	実績		
令和7年度における達成度			%

成果指標（アウトカム指標）の具体的な考え方	健康診査の受診によりフレイル対策、疾病の予防と早期発見につながることから、受診率を成果指標とする。 ＊受診率成果指標は、京都府後期高齢者医療広域連合（平成30年3月策定）保健事業実施計画に基づく
-----------------------	--

⑩達成度を上げるために工夫した点や改善した点・進行上の課題や問題点・変更した理由など

達成度を上げるために工夫した点や改善した点	(R3)受診機会を広げるために、令和3年度から医療機関を個別に受診する個別健診に加えて、集団セット健診事業を実施した。
進行上の課題や問題点	(R3)コロナウィルス感染症の発生時から健康診査の受診控えが見受けられ、今後も感染症の流行等による受診への影響が懸念される。 (R4)コロナウィルス感染症の発生時から健康診査の受診控えが見受けられ、感染症の流行等による受診への影響が懸念されたが、令和4年度末から規制が緩和されたことから受診率向上が期待できる。
変更した理由	
その他	

第5次亀岡市総合計画 進行管理調書

主管室・部/課/係	室・部	健康福祉部	課	高齢福祉課	係	高齢者支援係
担当者		清水 純	直通	0771-25-5032	内線	2777

①整理番号	章	3	節	2	具体的施策No. 施策名	421.いきいき長寿プランの推進			
②事業No.事業名		98.いきいき長寿プラン推進・策定事業				事業実施 期 間	R3 ~ R7		
③新規・継続		継続	④事業区分		単独	国補助率	-	府補助率	-
⑤広域連携の取組 (該当する場合はチェック)									

⑥事業が目指すSDGsの目標



⑦事業の概要及び目的

「亀岡市いきいき長寿プラン（亀岡市高齢者福祉計画・第8期亀岡市介護保険事業計画）」は、社会情勢の変化や今後の高齢化への対策をより一層推進するため、本市が目指すべき高齢者福祉及び介護保険制度の運営に関する基本理念と計画目標を定め、具体的に取り組むべき施策を明らかにすることを目的に策定し、計画推進するものです。なお、第8期の計画期間は令和3年度から令和5年度までの3年間で、令和6年度からは第9期の計画が始まります。

⑧活動指標（アウトプット指標）

取組			事業費(円)	(活動)指標値
R3	計画	亀岡市いきいき長寿プラン推進協議会の開催	210,000	年1回
	実績	令和3年11月2日 いきいき長寿プラン推進協議会開催	55,000	1回開催
		達成度		100 %
		達成度(R3年度～R7年度累積)		20 %
R4	計画	亀岡市いきいき長寿プラン推進協議会の開催	2,715,000	年1回
	実績	令和4年11月7日 第1回いきいき長寿プラン推進協議会開催 令和5年3月24日 第2回いきいき長寿プラン推進協議会開催	2,399,373	年2回
		達成度		100 %
		達成度(R3年度～R7年度累積)		40 %
R5	計画	亀岡市いきいき長寿プラン推進協議会の開催	2,751,000	年1回
	実績	令和5年7月31日 第1回いきいき長寿プラン推進協議会開催 令和5年10月31日 第2回いきいき長寿プラン推進協議会開催 令和6年2月19日 第3回いきいき長寿プラン推進協議会開催	2,641,000	年3回
		達成度		100 %
		達成度(R3年度～R7年度累積)		60 %
R6	計画	亀岡市いきいき長寿プラン推進協議会の開催	215,000	年1回
	実績			
		達成度		%
		達成度(R3年度～R7年度累積)		%
R7	計画	亀岡市いきいき長寿プラン推進協議会の開催		年1回
	実績			
		達成度		%
		達成度(R3年度～R7年度累積)		%

活動指標（アウトプット指標）の具体的な考え方	いきいき長寿プランの進捗管理を協議会において行っていることから、協議会の開催を定量的な活動指標とする。
------------------------	---

⑨成果指標（アウトカム指標）

指標			（成果）指標値
期間を通じた目標		主観的健康観 健康状態は良いと感じている高齢者の割合	75%
R3	実績	（R4・R7に実態調査を実施）	-
R4	実績	主観的健康観 健康状態は良いと感じている高齢者の割合	78.6%
R5	実績	（R4・R7に実態調査を実施）	-
R6	実績	（R4・R7に実態調査を実施）	-
R7	実績		
令和7年度における達成度			%

成果指標（アウトカム指標）の具体的な考え方	いきいき長寿プランに定めたアウトカム指標と同様に、R4・R7に実施する高齢者等実態調査の主観的健康観に関する回答結果を指標とする。 今後高齢者割合が増加し、健康と感じる高齢者の割合が低下することが予想されるが、介護予防等の取組みにより75%以上を維持することを目標とする。
-----------------------	---

⑩達成度を上げるために工夫した点や改善した点・進行上の課題や問題点・変更した理由など

達成度を上げるために工夫した点や改善した点	
進行上の課題や問題点	
変更した理由	
その他	

第5次亀岡市総合計画 進行管理調書

主管室・部/課/係	室・部	健康福祉部	課	高齢福祉課	係	介護事業所係
担当者		藤谷 由紀子	直通	0771-25-5170	内線	2782

①整理番号	章	3	節	2	具体的施策No. 施策名	④22. 介護保険サービスの基盤整備①	
②事業No.事業名	99.地域介護基盤整備促進事業				事業実施 期 間	R3	～ R7
③新規・継続	継続	④事業区分	補助	国補助率	-	府補助率	100%
⑤広域連携の取組 (該当する場合はチェック)							

⑥事業が目指すSDGsの目標



⑦事業の概要及び目的

介護が必要になっても、安心して住み続けることができるまちをめざし、介護保険事業の安定的な運営のため介護保険事業計画に基づき、介護保険サービス供給体制の整備や施設の整備を行う
--

⑧活動指標（アウトプット指標）

取組			事業費(円)	(活動)指標値
R3	計画	介護施設等の整備	380,388,000	7件
	実績	介護施設等の整備(医療院、地域密着型特別養護老人ホームの整備、コロナ対策、安全対策)	218,270,000	14件
		達成度		100 %
		達成度(R3年度～R7年度累積)		20 %
R4	計画	介護施設等の整備(地域密着型サービスの整備)	100,051,000	4件
	実績	介護施設等の整備(地域密着型サービスの整備、宿舍整備、コロナ対策)	99,604,000	9件
		達成度		100 %
		達成度(R3年度～R7年度累積)		40 %
R5	計画	介護施設等の整備(地域密着型サービス等整備事業、地域介護・福祉空間整備事業)	47,620,000	7件
	実績	介護施設等の整備(地域密着型サービスの整備、コロナ対策、非常用自家発電)	117,038,000	6件
		達成度		100 %
		達成度(R3年度～R7年度累積)		60 %
R6	計画	介護施設等の整備(地域介護・福祉空間整備事業)	8,390,000	2件
	実績			
		達成度		%
		達成度(R3年度～R7年度累積)		%
R7	計画	介護施設等の整備		
	実績			
		達成度		%
		達成度(R3年度～R7年度累積)		%

活動指標(アウトプット指標)の具体的な考え方	事業の進捗状況として地域密着型サービス等整備助成事業補助金、地域介護・福祉空間等施設整備補助金の件数を活動指標とする
------------------------	--

⑨成果指標（アウトカム指標）

指標			（成果）指標値
期間を通じた目標		介護保険事業計画に掲げる事業所整備数	4ヶ所
R3	実績	介護医療院転換 1か所、地域密着型特別養護老人ホーム1か所	2ヶ所
R4	実績		0ヶ所
R5	実績	認知症高齢者グループホーム1か所、小規模多機能居宅介護支援事業所1か所	2ヶ所
R6	実績		
R7	実績		
令和7年度における達成度			%

成果指標（アウトカム指標）の具体的な考え方	介護保険事業の安定的な運営のため介護保険事業計画に基づき、介護保険サービス供給体制の整備や施設の整備を行うことを成果指標とする
-----------------------	---

⑩達成度を上げるために工夫した点や改善した点・進行上の課題や問題点・変更した理由など

達成度を上げるために工夫した点や改善した点	
進行上の課題や問題点	
変更した理由	
その他	

第5次亀岡市総合計画 進行管理調書

主管室・部/課/係	室・部	健康福祉部	課	高齢福祉課	係	介護事業所係
担当者		藤谷 由紀子	直通	0771-25-5170	内線	2782

①整理番号	章	3	節	2	具体的施策No. 施策名	④22. 介護保険サービスの基盤整備②			
②事業No.事業名		100.介護人材確保事業				事業実施 期 間	R3 ~ R7		
③新規・継続		新規	④事業区分		単独	国補助率	-	府補助率	-
⑤広域連携の取組 (該当する場合はチェック)									

⑥事業が目指すSDGsの目標



⑦事業の概要及び目的

介護が必要になっても、安心して住み続けることができるまちをめざし、介護保険制度の安定的な運営のため、介護職の資格取得等に係る費用の一部を助成することで、介護人材の育成及び確保を推進する

⑧活動指標（アウトプット指標）

取組			事業費(円)	(活動)指標値
R3	計画	介護人材確保事業助成金	1,000,000	20件
	実績	介護人材確保事業助成金	86,000	5件
		達成度		25 %
		達成度(R3年度～R7年度累積)		5 %
R4	計画	介護人材確保事業助成金	200,000	20件
	実績	介護人材確保事業助成金	697,000	28件
		達成度		100 %
		達成度(R3年度～R7年度累積)		33 %
R5	計画	介護人材確保事業助成金	200,000	20件
	実績	介護人材確保事業助成金	1,329,000	42件
		達成度		100 %
		達成度(R3年度～R7年度累積)		60 %
R6	計画	介護人材確保事業助成金	200,000	20件
	実績			
		達成度		%
		達成度(R3年度～R7年度累積)		%
R7	計画	介護人材確保事業助成金	200,000	20件
	実績			
		達成度		%
		達成度(R3年度～R7年度累積)		%

活動指標（アウトプット指標）の具体的な考え方

介護人材確保事業助成金の件数を活動指標とする

⑨成果指標（アウトカム指標）

指標			（成果）指標値
期間を通じた目標		新規介護事業所の開設数	R7年度までに5か所
R3	実績	新規介護事業所の開設数	2か所
R4	実績	新規介護事業所の開設数	4か所
R5	実績	新規介護事業所の開設数	5か所
R6	実績		
R7	実績		
令和7年度における達成度			%

成果指標（アウトカム指標）の具体的な考え方	介護人材の確保により新規参入の事業所が増えることを成果指標とする
-----------------------	----------------------------------

⑩達成度を上げるために工夫した点や改善した点・進行上の課題や問題点・変更した理由など

達成度を上げるために工夫した点や改善した点	
進行上の課題や問題点	
変更した理由	
その他	

第5次亀岡市総合計画 進行管理調書

主管室・部/課/係	室・部	健康福祉部	課	高齡福祉課	係	高齡者支援係
担当者	鶴飼 はるか、清水 純		直通	0771-25-5032	内線	2776

①整理番号	章	3	節	2	具体的施策No. 施策名	④23. 一人暮らし高齢者などの自立支援①	
②事業No.事業名	101.ひとり暮らし高齢者等緊急通報装置設置事業、命のカプセル配布事業			事業実施期間	R3	～	R7
③新規・継続	継続	④事業区分	単独	国補助率	-	府補助率	-
⑤広域連携の取組 (該当する場合はチェック)							

⑥事業が目指すSDGsの目標

1 貧困をなくそう	2 飢餓をゼロに	3 すべての人に健康と福祉を	4 質の高い教育をみんなに	5 ジェンダー平等を實現しよう	6 安全な水とトイレを世界中に	7 エネルギーをみんなにそしてクリーンに	8 働きがいも経済成長も	9 産業と技術革新の基盤をつくろう
10 人や国の不平等をなくそう	11 住み続けられるまちづくりを	12 つくる責任つかう責任	13 気候変動に具体的な対策を	14 海の豊かさを守ろう	15 陸の豊かさも守ろう	16 平和と公正をすべての人に	17 パートナーシップで目標を達成しよう	

⑦事業の概要及び目的

一人暮らし高齢者等が安心して自立した生活が行えるように、緊急通報装置の設置と命のカプセルの配布事業により、連携した見守りを行い緊急支援体制を充実させる。

⑧活動指標（アウトプット指標）

取組			事業費(円)	(活動)指標値
R3	計画	事業の周知・広報	2,393,900	1回
	実績	ひとり暮らし高齢者等緊急通報装置設置事業：市HP及び高齢者の健康・福祉サービスガイドブックに掲載 / 命のカプセル配布事業：広報かめおか11月号及び市HPに掲載	2,175,722	1回
		達成度		100 %
		達成度(R3年度～R7年度累積)		20 %
R4	計画	事業の周知・広報	2,392,560	1回
	実績	ひとり暮らし高齢者等緊急通報装置設置事業：市HP及び高齢者の健康・福祉サービスガイドブックに掲載 / 命のカプセル配布事業：広報かめおか7月号及び市HPに掲載	2,043,904	1回
		達成度		100 %
		達成度(R3年度～R7年度累積)		40 %
R5	計画	事業の周知・広報	2,392,936	1回
	実績	ひとり暮らし高齢者等緊急通報装置設置事業：市HP及び高齢者の健康・福祉サービスガイドブックに掲載 / 命のカプセル配布事業：広報かめおか11月号及び市HPに掲載	1,964,394	1回
		達成度		100 %
		達成度(R3年度～R7年度累積)		60 %
R6	計画	事業の周知・広報	2,374,300	1回
	実績			
		達成度		%
		達成度(R3年度～R7年度累積)		%
R7	計画	事業の周知・広報	2,393,900	1回
	実績			
		達成度		%
		達成度(R3年度～R7年度累積)		%

活動指標（アウトプット指標）の具体的な考え方 連携した見守りが必要な市民に対して事業の広報を行い、制度利用に繋げることで、安心して自立した生活が行えることから、広報回数を定量的な活動指標とする。

⑨成果指標（アウトカム指標）

指標			（成果）指標値
期間を通じた目標		①緊急通報装置新規設置件数（令和2年度実績以上） ②命のカプセル新規配布件数	①26件 ②700件
R3	実績	①緊急通報装置新規設置件数 ②命のカプセル新規配布件数	①27件 ②678件
R4	実績	①緊急通報装置新規設置件数 ②命のカプセル新規配布件数	①21件 ②499件
R5	実績	①緊急通報装置新規設置件数 ②命のカプセル新規配布件数	①30件 ②1,373件
R6	実績		
R7	実績		
令和7年度における達成度			%

成果指標（アウトカム指標）の具体的な考え方	制度利用により民生委員等の見守りに繋がることから、命のカプセルの新規配布件数と緊急通報装置の新規設置件数を定量的な成果指標とする。
-----------------------	---

⑩達成度を上げるために工夫した点や改善した点・進行上の課題や問題点・変更した理由など

達成度を上げるために工夫した点や改善した点	
進行上の課題や問題点	
変更した理由	
その他	

第5次亀岡市総合計画 進行管理調書

主管室・部/課/係	室・部	健康福祉部	課	高齡福祉課	係	高齡者支援係
担当者		清水 純	直通	0771-25-5032	内線	2777

①整理番号	章	3	節	2	具体的施策No. 施策名	④23. 一人暮らし高齢者などの自立支援②	
②事業No.事業名	102.福祉電話設置事業、生活援助事業利用助成事業、高齢者自立支援住宅改修費補助金				事業実施期間	R3	～ R7
③新規・継続	継続	④事業区分	単独	国補助率	-	府補助率	-
⑤広域連携の取組 (該当する場合はチェック)							

⑥事業が目指すSDGsの目標



⑦事業の概要及び目的

一人暮らし高齢者等が安心して自立した生活が行えるように各種の支援事業を実施しています。 (福祉電話設置事業、生活援助事業利用助成事業、高齢者自立支援住宅改修費補助金)
--

⑧活動指標(アウトプット指標)

取組			事業費(円)	(活動)指標値
R3	計画	事業の周知・広報	539,000	1回
	実績	市HP及び高齢者の健康・福祉サービスガイドブックに掲載	21,850	1回
		達成度		100 %
		達成度(R3年度～R7年度累積)		20 %
R4	計画	事業の周知・広報	512,000	1回
	実績	市HP及び高齢者の健康・福祉サービスガイドブックに掲載	23,913	1回
		達成度		100 %
		達成度(R3年度～R7年度累積)		40 %
R5	計画	事業の周知・広報	512,000	1回
	実績	市HP及び高齢者の健康・福祉サービスガイドブックに掲載	17,897	1回
		達成度		100 %
		達成度(R3年度～R7年度累積)		60 %
R6	計画	事業の周知・広報	512,000	1回
	実績			
		達成度		%
		達成度(R3年度～R7年度累積)		%
R7	計画	事業の周知・広報	512,000	1回
	実績			
		達成度		%
		達成度(R3年度～R7年度累積)		%

活動指標(アウトプット指標)の具体的な考え方	各種支援事業(福祉電話設置事業、生活援助事業利用助成事業、高齢者自立支援住宅改修費補助金)が必要な市民に対して事業の広報を行い、制度利用に繋げることで、安心して自立した生活が行えることから、広報回数を定量的な活動指標とする。
------------------------	--

⑨成果指標（アウトカム指標）

指標			（成果）指標値
期間を通じた目標		各種支援事業（福祉電話設置事業、生活援助事業利用助成事業、高齢者自立支援住宅改修費補助金）の利用件数	1件以上
R3	実績	福祉電話設置事業 1件 生活援助事業利用助成事業 0件（申請無し） 高齢者自立支援住宅改修費補助金 0件（申請無し）	1件
R4	実績	福祉電話設置事業 1件 生活援助事業利用助成事業 1件 高齢者自立支援住宅改修費補助金 0件（申請無し）	2件
R5	実績	福祉電話設置事業 1件（年度中に廃止したため、令和6年3月31日時点で0件） 生活援助事業利用助成事業 0件（申請無し） 高齢者自立支援住宅改修費補助金 0件（申請無し）	1件
R6	実績		
R7	実績		
令和7年度における達成度			%

成果指標（アウトカム指標）の具体的な考え方	各種支援事業（福祉電話設置事業、生活援助事業利用助成事業、高齢者自立支援住宅改修費補助金）を実施することで、一人暮らし高齢者の自立生活を支援になることから、利用件数を定量的な成果指標とする。（令和2年度を基準としてそれ以上とする。）
-----------------------	--

⑩達成度を上げるために工夫した点や改善した点・進行上の課題や問題点・変更した理由など

達成度を上げるために工夫した点や改善した点	
進行上の課題や問題点	
変更した理由	
その他	

第5次亀岡市総合計画 進行管理調書

主管室・部/課/係	室・部	健康福祉部	課	高齢福祉課	係	高齢者支援係
担当者		太田 智子	直通	25-5032	内線	2777

①整理番号	章	3	節	2	具体的施策No. 施策名	㊦ 24. 認知症に関する正しい知識の普及啓発	
②事業No.事業名	103. 亀岡市認知症市民公開講座				事業実施 期 間	R3	～ R7
③新規・継続	継続	④事業区分	補助	国補助率	38.5%	府補助率	19.25%
⑤広域連携の取組 (該当する場合はチェック)							

⑥事業が目指すSDGsの目標

1 貧困をなくそう	2 気候変動に具体的な対策を	3 すべての人に健康と福祉を	4 質の高い教育をみんなに	5 ジェンダー平等を実現しよう	6 安全な水とトイレを世界中に	7 エネルギーをみんなにそしてクリーンに	8 働きがいも経済成長も	9 産業と技術革新の基盤をつくろう
10 人や国の不平等をなくそう	11 住み続けられるまちづくりを	12 つくも責任消費と生産	13 気候変動に具体的な対策を	14 海の豊かさを守ろう	15 陸の豊かさも守ろう	16 平和と公正をすべての人に	17 パートナーシップで目標を達成しよう	

⑦事業の概要及び目的

地域で暮らす認知症高齢者が増えることが予想されるため、認知症の人とその家族が安心して暮らせるよう、認知症に関心を持ち、正しく理解している市民が増え、知識や理解不足による誤解や偏見をなくすることが大切です。
地域への啓発活動として市民公開講座を開催します。

⑧活動指標（アウトプット指標）

取組			事業費(円)	(活動)指標値
R3	計画	認知症の啓発のために、認知症市民公開講座を実施	245,000	公開講座1回/年
	実績	認知症の啓発のために、リーフレットの全戸配布	189,324	全戸配布1回
		達成度		100 %
		達成度(R3年度～R7年度累積)		20 %
R4	計画	認知症の啓発のために、認知症市民公開講座を実施	238,000	公開講座1回/年
	実績	認知症の啓発のための写真展の開催、リーフレット等の配布	118,669	写真展の開催
		達成度		100 %
		達成度(R3年度～R7年度累積)		40 %
R5	計画	認知症の啓発のために、認知症市民公開講座を実施	253,000	公開講座1回/年
	実績	認知症の啓発のために、認知症市民公開講座を開催(R5.11.16)	217,996	公開講座の開催
		達成度		100 %
		達成度(R3年度～R7年度累積)		60 %
R6	計画	認知症の啓発のために、認知症市民公開講座を実施	307,000	公開講座1回/年
	実績			
		達成度		%
		達成度(R3年度～R7年度累積)		%
R7	計画	認知症の啓発のために、認知症市民公開講座を実施		公開講座1回/年
	実績			
		達成度		%
		達成度(R3年度～R7年度累積)		%

活動指標（アウトプット指標）の具体的な考え方

毎年度に1回、開催することとしている認知症市民公開講座の開催実績を、定量的な活動指標とする。

⑨成果指標（アウトカム指標）

指標			（成果）指標値
期間を通じた目標		認知症市民公開講座への参加者数	120人の参加
R3	実績	認知症市民公開講座へのリーフレット配布数	31,276枚
R4	実績	認知症の啓発のための写真展への参加者数	98人
R5	実績	認知症の啓発のための写真展への参加者数	64人
R6	実績		
R7	実績		
令和7年度における達成度			%

成果指標（アウトカム指標）の具体的な考え方	当該事業及び取組の目的が達成されるためには、より多くの人に認知症市民公開講座へ来場していただくことが必要であると考えます。
-----------------------	---

⑩達成度を上げるために工夫した点や改善した点・進行上の課題や問題点・変更した理由など

達成度を上げるために工夫した点や改善した点	（R3）例年会場で講座を開催してきましたが、新型コロナウイルス感染症の感染拡大の状況が見通せないため、令和3年度は、市民が、認知症に関する理解を深め、よりよい対応の仕方を知ること、認知症の人とその家族が住み慣れた地域で暮らし続けていく意識を高める事を目的にリーフレットを全戸配布し、周知を図ることとしました。
進行上の課題や問題点	（R5）認知症は関心の高い疾患であり、若年でも発症することからテーマを選定しましたが、当日の欠席が多く、参加者数が思うように伸びませんでした。 多くの人に来場して頂くため、平日ではなく休日の開催も視野に入れた企画が必要だと考えます。
変更した理由	（R4）一日を通して写真展を開催することで、来場者を分散させて感染予防を図りながら、認知症に関する理解と対応の仕方が周知できるように図りました。
その他	

第5次亀岡市総合計画 進行管理調書

主管室・部/課/係	室・部	健康福祉部	課	高齢福祉課	係	高齢者支援係
担当者	太田 智子		直通	25-5032	内線	2777

①整理番号	章	3	節	2	具体的施策No. 施策名	⑤ 25. 認知症支援体制の充実	
②事業No.事業名	104. 認知症サポーター養成講座 認知症初期集中支援チーム			事業実施 期 間	R3	～	R7
③新規・継続	継続	④事業区分	補助	国補助率	38.5%	府補助率	19.25%
⑤広域連携の取組 (該当する場合はチェック)							

⑥事業が目指すSDGsの目標

1 貧困をなくそう	2 気候変動に具体的な対策を	3 すべての人に健康と福祉を	4 質の高い教育をみんなに	5 ジェンダー平等を實現しよう	6 安全な水とトイレを世界中に	7 エネルギーをみんなにそしてクリーンに	8 働きがいも経済成長も	9 産業と技術革新の基盤をつくろう
10 人や国の不平等をなくそう	11 住み続けられるまちづくりを	12 つくる責任 つかう責任	13 気候変動に具体的な対策を	14 海の豊かさを守ろう	15 陸の豊かさも守ろう	16 平和と公正をすべての人に	17 パートナリシップで目標を達成しよう	

⑦事業の概要及び目的

①地域で暮らす認知症高齢者が増えることが予期されるため、認知症の人とその家族が安心して暮らせるよう、認知症に関心をもち、正しく理解している市民が増え、知識や理解不足による誤解や偏見をなくすることが大切です。認知症高齢者を見守る体制づくりに向けて認知症サポーターの養成講座を開催します。
②認知症の早期診断・早期対応につなげるため、認知症初期集中支援チームでの取り組みを継続します。

⑧活動指標（アウトプット指標）

取組			事業費(円)	(活動)指標値
R3	計 画	①認知症サポーターの養成講座を実施 ②認知症初期集中支援チームでの対応	6,500,000	①講座20回/年 ②チーム員会議 12回/年 検討委員会 1回/年
	実 績	①認知症サポーターの養成講座を実施、オレンジライトアップ・チラシの啓発 ②認知症初期集中支援チームでの対応	4,806,047	①講座7回/年、啓発3回/年 ②チーム員会議2回/年 検討委員会1回/年 相談3回/年
		達成度		55.56 %
		達成度(R3年度～R7年度累積)		11.11 %
R4	計 画	①認知症サポーターの養成講座を実施 ②認知症初期集中支援チームでの対応	6,311,000	①講座20回/年 ②チーム員会議 12回/年 検討委員会 1回/年
	実 績	①認知症サポーター養成講座を実施、オレンジライトアップ・チラシでの啓発 ②認知症初期集中支援チームでの対応	3,145,898	①講座13回/年 ②チーム員会議6回/年 検討委員会1回/年
		達成度		71.67 %
		達成度(R3年度～R7年度累積)		25.44 %
R5	計 画	①認知症サポーターの養成講座を実施 ②認知症初期集中支援チームでの対応	6,683,000	①講座20回/年 ②チーム員会議 12回/年 検討委員会 1回/年
	実 績	①認知症サポーターの養成講座を実施 ②認知症初期集中支援チームでの対応	5,612,144	①講座15回/年 ②チーム員会議10回/年 検討委員会1回/年
		達成度		91.1 %
		達成度(R3年度～R7年度累積)		43.67 %
R6	計 画	①認知症サポーターの養成講座を実施 ②認知症初期集中支援チームでの対応	1,728,000	①講座20回/年 ②チーム員会議 12回/年 検討委員会 1回/年
	実 績			
		達成度		%
		達成度(R3年度～R7年度累積)		%
R7	計 画	①認知症サポーターの養成講座を実施 ②認知症初期集中支援チームでの対応		①講座20回/年 ②チーム員会議 12回/年 検討委員会 1回/年
	実 績			
		達成度		%
		達成度(R3年度～R7年度累積)		%

活動指標（アウトプット指標）の具体的な考え方	①認知症サポーターの養成講座の開催実績を、定量的な活動指標とする。 ②毎月1回開催することとしている認知症初期集中支援チーム員会議、年1回開催予定の認知症初期集中支援チーム検討委員会の開催実績を、定量的な活動指標とする。
------------------------	---

⑨成果指標（アウトカム指標）

指標		（成果）指標値
期間を通じた目標	①認知症に関する相談窓口を知っている割合 ②ケースが概ね6か月で医療・介護につながる割合	①50% ②100%
R3	実績 ①認知症に関する相談窓口を知っている割合 ②ケースが概ね6か月で医療・介護につながる割合 ③人材育成部会による「認知症についての回答集・事例集」の作成	①31.7% ②100%(3件/3件) ③1回
R4	実績 ①認知症に関する相談窓口を知っている割合 ②ケースが概ね6か月で医療・介護につながる割合	①31.7% ②100%(1件/1件)
R5	実績 ①認知症に関する相談窓口を知っている割合 ②ケースが概ね6か月で医療・介護につながる割合	①28.3% ②0%(0件/1件) 現在も協議中。 機会を設けるもつながらず
R6	実績	
R7	実績	
令和7年度における達成度		%

成果指標（アウトカム指標）の具体的な考え方	当該事業及び取組の目的が達成されるためには、より多くの人に認知症サポーター養成講座へ参加していただくことが必要であると考えます。 チーム員会議の場を活用した支援相談などの実施を継続します。
-----------------------	---

⑩達成度を上げるために工夫した点や改善した点・進行上の課題や問題点・変更した理由など

達成度を上げるために工夫した点や改善した点	(R3) 認知症サポーターは、認知症の正しい知識を持ち、認知症の人やその家族を温かく見守る応援者です。本市では、地域住民や商業施設、小学校など幅広い立場の人に広がっています。今後も、認知症サポーターについて周知し、認知症の見守り体制づくりを進めていきます。 認知症の早期診断・早期対応に向けた支援体制が構築できることを目的に認知症の専門医の指導の下、専門職が対象者に訪問を行い、認知症の包括的観察・評価に基づく初期集中支援を行っています。周知・支援相談などの実施を継続します。 また、人材育成部会による「認知症についての回答集・事例集」を作成し、在宅に関わる部会へ発出しました。
進行上の課題や問題点	(R5)認知症初期集中支援チーム員会議では、半年以内に医療機関につなげる事としていますが、家庭内にキーパーソンがない場合、機会を設けてもつながりにくく、状況をみてからの対応となるため時間を要することが課題である。第9期プランの調査結果から「認知症の相談窓口を知っている人が30%以下であるため、より周知が必要である。
変更した理由	
その他	

第5次亀岡市総合計画 進行管理調書

主管室・部/課/係	室・部	健康福祉部	課	高齢福祉課	係	高齢者支援係/地域包括ケア推進係
担当者	太田 智子/木村 直起		直通	25-5032	内線	2777/2778

①整理番号	章	3	節	2	具体的施策No. 施策名	㊦ 26. 家族負担の軽減	
②事業No.事業名	105. 認知症カフェ 認知症高齢者等の事前登録制度			事業実施 期 間	R3	～	R7
③新規・継続	継続	④事業区分	補助	国補助率	38.5%	府補助率	19.25%
⑤広域連携の取組 (該当する場合はチェック)							

⑥事業が目指すSDGsの目標



⑦事業の概要及び目的

在宅で認知症高齢者の介護をする家族の心身の負担軽減に努め、認知症の人とその家族が安定した生活を営めるようにするため、認知症カフェの開催や認知症高齢者などの事前登録制度などの取り組みを進めています。

⑧活動指標（アウトプット指標）

取組			事業費(円)	(活動)指標値
R3	計 画	認知症カフェを実施 認知症高齢者等の事前登録制度の周知(広報・LINE)の実施	986,000	40回/年 1回/年
	実 績	認知症カフェを実施 認知症高齢者等の事前登録制度の周知(広報・LINE)の実施 YouTube亀岡行政情報チャンネルにて啓発	682,711	35回/年 1回/年 1チャンネル/年
		達成度		93.75 %
		達成度(R3年度～R7年度累積)		18.75 %
R4	計 画	認知症カフェを実施 認知症高齢者等の事前登録制度の周知(広報・LINE)の実施	961,000	40回/年 1回/年
	実 績	認知症カフェを実施 認知症高齢者等の事前登録制度の周知(広報・LINE)の実施	491,178	40回/年 1回/年
		達成度		100 %
		達成度(R3年度～R7年度累積)		38.75 %
R5	計 画	認知症カフェを実施 認知症高齢者等の事前登録制度の周知(広報・LINE)の実施	1,015,000	40回/年 1回/年
	実 績	認知症カフェを実施 認知症高齢者等の事前登録制度の周知(広報・LINE)の実施	763,849	40回/年 1回/年
		達成度		100 %
		達成度(R3年度～R7年度累積)		58.75 %
R6	計 画	認知症カフェを実施 認知症高齢者等の事前登録制度の周知(広報・LINE)の実施	2,475,000	40回/年 1回/年
	実 績			
		達成度		%
		達成度(R3年度～R7年度累積)		%
R7	計 画	認知症カフェを実施 認知症高齢者等の事前登録制度の周知(広報・LINE)の実施		40回/年 1回/年
	実 績			
		達成度		%
		達成度(R3年度～R7年度累積)		%

活動指標（アウトプット指標）の具体的な考え方	年40回、開催することとしている認知症カフェの開催実績を、定量的な活動指標とする。また、認知症の人とその家族が安定した生活を営めるようにするために、認知症高齢者等の事前登録制度の新規登録者数を定量的な活動指標とする。
------------------------	---

⑨成果指標（アウトカム指標）

指標			（成果）指標値
期間を通じた目標		認知症カフェへの参加人数の増加 認知症高齢者等の事前登録制度への登録者数の増加	80人（延べ） 新規30人
R3	実績	認知症カフェへの参加人数の増加 認知症高齢者等の事前登録制度への登録者数の増加	75人（延べ） 新規 29人
R4	実績	認知症カフェへの参加人数の増加 認知症高齢者等の事前登録制度への登録者数の増加	80人（延べ） 新規 30人
R5	実績	認知症カフェへの参加人数の増加 認知症高齢者等の事前登録制度への登録者数の増加	95人（延べ） 新規 22人
R6	実績		
R7	実績		
令和7年度における達成度			%

成果指標（アウトカム指標）の具体的な考え方	当該事業及び取組の目的が達成されるためには、認知症に関する相談支援及び初期認知症者への対応、認知症の人とその家族が集える場として参加していただくことが必要であり、参加人数を定量的な成果指標とします。また、認知症高齢者等の事前登録制度を周知し、行方不明者が早期発見できるように年間の新規登録者数を定量的な成果指標とします。
-----------------------	--

⑩達成度を上げるために工夫した点や改善した点・進行上の課題や問題点・変更した理由など

達成度を上げるために工夫した点や改善した点	（R3）コロナウイルス感染対策を行い、当事者に限らず家族の方にも居心地の良い場所となるようにしました。年間を通して定期的に複数回利用された方もおられ、安心して利用してもらえたのではないかと考えます。 今後、認知症高齢者の増加が考えられるため、認知症高齢者等の事前登録制度の周知や関係機関との連携を図り、行方不明者が早期発見できるシステムづくりを推進します。また、YouTube亀岡行政チャンネルにて啓発をしました。 （R4）認知症カフェの実施形態が委託から市直営に変更となり、会場も開催時期によりギャラリーかめおか・市役所の2カ所で実施。交流会を充実し、必要な人に情報が届くよう啓発に工夫をしました。
進行上の課題や問題点	
変更した理由	
その他	

第5次亀岡市総合計画 進行管理調書

主管室・部/課/係	室・部	健康福祉部	課	障がい福祉課	係	障がい者支援係
担当者		田中 勇吾	直通	25-5031	内線	2752

①整理番号	章	3	節	3	具体的施策No. 施策名	㊦27.「障害者差別解消法」に係る「合理的配慮」の普及啓発①	
②事業No.事業名	106. 障がい当事者団体との協働による障がい者啓発事業の実施			事業実施期間	R3	～	R7
③新規・継続	継続	④事業区分	補助	国補助率	50%	府補助率	25%
⑤広域連携の取組 (該当する場合はチェック)							

⑥事業が目指すSDGsの目標



⑦事業の概要及び目的

障がい当事者団体などとの連携・協働により、障がい当事者の視点に立った啓発事業、啓発活動を推進します。

⑧活動指標（アウトプット指標）

取組			事業費(円)	(活動)指標値
R3	計画	・障がい者啓発事業の実施	800,000	年1回開催
	実績	・障がい者啓発事業「つながろうフェスタ」の実施	400,000	年1回開催
		達成度		100 %
		達成度(R3年度～R7年度累積)		20 %
R4	計画	・障がい者啓発事業の実施	800,000	年1回開催
	実績	・障がい者啓発事業 第39回障害者福祉大会 日本初全盲の弁護士 竹下義樹氏講演会	800,000	年1回開催
		達成度		100 %
		達成度(R3年度～R7年度累積)		40 %
R5	計画	・障がい者啓発事業の実施	800,000	年1回開催
	実績	・障がい者啓発事業 第40回障害者福祉大会 耳の健康講座 難聴協会の当事者である樋渡直氏講演会(ひわたし耳鼻咽喉科クリニック 院長)	800,000	年1回開催
		達成度		100 %
		達成度(R3年度～R7年度累積)		60 %
R6	計画	・障がい者啓発事業の実施	800,000	年1回開催
	実績			年1回開催
		達成度		%
		達成度(R3年度～R7年度累積)		%
R7	計画	・障がい者啓発事業の実施		年1回開催
	実績			年1回開催
		達成度		%
		達成度(R3年度～R7年度累積)		%

活動指標（アウトプット指標）の具体的な考え方	毎年度開催することとしている、障がい者啓発事業の開催実績を、定量的な活動指標とする。
------------------------	--

⑨成果指標（アウトカム指標）

指標		（成果）指標値
期間を通じた目標	①障がい者啓発事業の来場者数 ②来場者アンケート結果による「障がいに対する理解・関心が深まった」の割合（令和4年度より実施）	①100名以上（R3） 以後前年度人数更新 ②回答者数の8割以上
R3	実績 ①障がい者啓発事業の来場者数	①113名
R4	実績 ①障がい者啓発事業の来場者数 ②来場者アンケート結果による「障がいに対する理解・関心が深まった」の割合	①187名 アンケート回答者集計人数 第39回障害者福祉大会と講演会のアンケート回答者の合計人数になります。 ②89.3%
R5	実績 ①障がい者啓発事業の来場者数 ②来場者アンケート結果による「障がいに対する理解・関心が深まった」の割合	①100名以上 ②今年度はアンケートを取っていません。
R6	実績 ①障がい者啓発事業の来場者数 ②来場者アンケート結果による「障がいに対する理解・関心が深まった」の割合	
R7	実績 ①障がい者啓発事業の来場者数 ②来場者アンケート結果による「障がいに対する理解・関心が深まった」の割合	
令和7年度における達成度		%

成果指標（アウトカム指標）の具体的な考え方	障がいに対する理解の浸透を図る上では、より多くの市民の方々に来場いただき、事業を通じて障がいに対する理解・関心を深めていただく必要があることから、来場者数とアンケート結果を定量的な成果指標とする。
-----------------------	--

⑩達成度を上げるために工夫した点や改善した点・進行上の課題や問題点・変更した理由など

達成度を上げるために工夫した点や改善した点	
進行上の課題や問題点	
変更した理由	
その他	

第5次亀岡市総合計画 進行管理調書

主管室・部/課/係	室・部	健康福祉部	課	障がい福祉課	係	障がい者支援係
担当者	田中 勇吾	直通	25-5031	内線	2752	

①整理番号	章	3	節	3	具体的施策No. 施策名	①27.「障害者差別解消法」に係る「合理的配慮」の普及啓発②				
②事業No.事業名	107. 様々な情報伝達ツールを活用した市民向け障がい者啓発情報の発信				事業実施 期 間	R3		～	R7	
③新規・継続	継続	④事業区分		単独		国補助率		-	府補助率	-
⑤広域連携の取組 (該当する場合はチェック)										

⑥事業が目指すSDGsの目標



⑦事業の概要及び目的

様々な情報媒体を活用し、「障害者差別解消法」に謳う障がいのある人への「合理的配慮の提供」の理念について、広く市民への普及浸透を図ります。

⑧活動指標（アウトプット指標）

取組				事業費(円)	(活動)指標値
R3	計画	・障がい者啓発誌の作成・情報発信 ・デジタル情報媒体を活用した啓発情報等の発信			・年1回作成・情報発信 ・年1回以上作成・情報発信
	実績	・障がい者啓発誌「障がい福祉NEWS」の作成・情報発信 ・コロナ禍における障がい者啓発動画、障害者週間啓発動画の作成			・年1回作成・情報発信 ・年1回以上作成・情報発信
		達成度			100 %
		達成度(R3年度～R7年度累積)			20 %
R4	計画	・障がい者啓発誌の作成・情報発信 ・デジタル情報媒体を活用した啓発情報等の発信			・年1回作成・情報発信 ・年1回以上作成・情報発信
	実績	・障がい者啓発誌「障がい福祉NEWS」の作成・情報発信 ・手話言語国際デーのブルーライトアップの発信、障害者週間啓発動画の作成			・年1回作成・情報発信 ・年1回以上作成・情報発信
		達成度			100 %
		達成度(R3年度～R7年度累積)			40 %
R5	計画	・障がい者啓発誌の作成・情報発信 ・デジタル情報媒体を活用した啓発情報等の発信			・年1回作成・情報発信 ・年1回以上作成・情報発信
	実績	・障がい者啓発誌「障がい福祉NEWS」の作成・情報発信 ・手話言語国際デーのブルーライトアップの発信、障害者週間啓発動画の作成			・年1回作成・情報発信 ・年1回以上作成・情報発信
		達成度			100 %
		達成度(R3年度～R7年度累積)			60 %
R6	計画	・障がい者啓発誌の作成・情報発信 ・デジタル情報媒体を活用した啓発情報等の発信			・年1回作成・情報発信 ・年1回以上作成・情報発信
	実績				
		達成度			100 %
		達成度(R3年度～R7年度累積)			%
R7	計画	・障がい者啓発誌の作成・情報発信 ・デジタル情報媒体を活用した啓発情報等の発信			・年1回作成・情報発信 ・年1回以上作成・情報発信
	実績				
		達成度			100 %
		達成度(R3年度～R7年度累積)			%

活動指標（アウトプット指標）の具体的な考え方 紙媒体による啓発情報及び、SNS等、デジタル媒体用の啓発情報の作成・発信実績を定量的な活動指標とする。

⑨成果指標（アウトカム指標）

指標			（成果）指標値
期間を通じた目標		デジタル情報媒体（SNS）用啓発情報・啓発動画の視聴者数	①啓発情報SNS公開件数10件以上・視聴（いいね）数150件以上 ②啓発情報市公式HP公開件数 2件以上 ③啓発動画Youtube再生回数 1000回以上
R3	実績	デジタル情報媒体（SNS）用啓発情報・啓発動画の視聴者数	①啓発情報SNS公開件数12件・視聴（いいね）数 198件 ②啓発情報市公式HP公開件数 2件 ③啓発動画Youtube再生回数 1150回
R4	実績	デジタル情報媒体（SNS）用啓発情報・啓発動画の視聴者数	①啓発情報SNS公開件数 8件・視聴（いいね）数 275 件 ②啓発情報市公式HP公開件数 2件 ③啓発動画Youtube再生回数1355回
R5	実績	デジタル情報媒体（SNS）用啓発情報・啓発動画の視聴者数	①啓発情報SNS公開件数 3件・視聴（いいね）数 94 件 ②啓発情報市公式HP公開件数 0件 ③啓発動画Youtube再生回数 223回
R6	実績	デジタル情報媒体（SNS）用啓発情報・啓発動画の視聴者数	
R7	実績	デジタル情報媒体（SNS）用啓発情報・啓発動画の視聴者数	
令和7年度における達成度			%

成果指標（アウトカム指標）の具体的な考え方	多くの市民が障がいのある人に対する「合理的配慮の提供」の理念について理解を深め、不当な差別を生じさせない、見過ごさないようにするため、「分かりやすい」、「伝わりやすい」啓発情報の発信に注力し、多くの方に見ていただく必要があることから「デジタル情報媒体（SNS）用啓発情報・啓発動画の視聴者数」を定量的な成果指標とする。
-----------------------	---

⑩達成度を上げるために工夫した点や改善した点・進行上の課題や問題点・変更した理由など

達成度を上げるために工夫した点や改善した点	（R4）令和4年度は亀岡市福祉都市宣言40周年を迎え、亀岡市総合福祉センターにて記念事業を行いました。障がい者啓発動画制作について福祉都市宣言50周年に向けて市民のメッセージ動画を集めて広く見ってもらうことができました。市長にも引き続き動画に出演していただき、強いメッセージを発信できました。記念事業で当事者団体をはじめ、広く見ていただけるよう、QRコードを窓口に掲示したり、デジタルサイネージ、のどかめロード（障害者週間の期間限定）でアピールしました。 令和3年度障がい者啓発動画になりますが、地域アワードにも応募したり、第19回さがの映像祭に応募し、見事に奨励賞を獲得することができました。引き続き、入賞できるよう、継続してまいります。
進行上の課題や問題点	（R4）聴覚障がい者や視覚障がい者に伝わるよう、手話や字幕、音声等配慮した動画作成を心がけていますが、障がい福祉全体の啓発という点にはまだ届いていないように思います。
変更した理由	
その他	

第5次亀岡市総合計画 進行管理調書

主管室・部/課/係	室・部	健康福祉部	課	障がい福祉課	係	障がい者支援係
担当者		橋本 ちあき	直通	25-5189	内線	2755

①整理番号	章	3	節	3	具体的施策No. 施策名	[2]28. 安心して生活できるまちづくり	
②事業No.事業名	108. 計画相談支援事業(障害者総合支援法) 障害児相談支援事業(児童福祉)			事業実施 期 間	R3	～	R7
③新規・継続	新規	④事業区分	補助	国補助率	50%	府補助率	25%
⑤広域連携の取組 (該当する場合はチェック)							

⑥事業が目指すSDGsの目標



⑦事業の概要及び目的

障がい児者が障がいの状態に応じて、早期に適切な支援を受けながら、地域で安心して生活できるよう、計画相談支援事業及び障害児相談支援事業の活用を推進します。
--

⑧活動指標(アウトプット指標)

取組			事業費(円)	(活動)指標値
R3	計画	障害福祉サービス(計画相談支援)及び障害児通所サービス(障害児相談支援)の提供	40,814,610	通年実施
	実績	障害福祉サービス(計画相談支援)及び障害児通所サービス(障害児相談支援)の提供	40,805,057	通年実施
		達成度		100 %
		達成度(R3年度～R7年度累積)		20 %
R4	計画	障害福祉サービス(計画相談支援)及び障害児通所サービス(障害児相談支援)の提供	43,408,215	通年実施
	実績	障害福祉サービス(計画相談支援)及び障害児通所サービス(障害児相談支援)の提供	46,138,104	通年実施
		達成度		100 %
		達成度(R3年度～R7年度累積)		40 %
R5	計画	障害福祉サービス(計画相談支援)及び障害児通所サービス(障害児相談支援)の提供	46,216,544	通年実施
	実績	障害福祉サービス(計画相談支援)及び障害児通所サービス(障害児相談支援)の提供	52,825,471	通年実施
		達成度		100 %
		達成度(R3年度～R7年度累積)		60 %
R6	計画	障害福祉サービス(計画相談支援)及び障害児通所サービス(障害児相談支援)の提供	49,259,731	通年実施
	実績	障害福祉サービス(計画相談支援)及び障害児通所サービス(障害児相談支援)の提供		
		達成度		%
		達成度(R3年度～R7年度累積)		%
R7	計画	障害福祉サービス(計画相談支援)及び障害児通所サービス(障害児相談支援)の提供	52,559,883	通年実施
	実績	障害福祉サービス(計画相談支援)及び障害児通所サービス(障害児相談支援)の提供		
		達成度		%
		達成度(R3年度～R7年度累積)		%

活動指標(アウトプット指標)の具体的な考え方	障がい児者に障がいに応じた支援を早期に提供するために、障害福祉サービス及び障害児通所サービスの通年実施を、定量的な活動指標とします。
------------------------	--

⑨成果指標（アウトカム指標）

指標			（成果）指標値
期間を通じた目標		①計画相談支援事業の利用者数 ②障害児相談支援事業の利用者数	①650人以上 ②670人以上
R3	実績	①計画相談支援事業の利用者数 ②障害児相談支援事業の利用者数	①613人 ②491人
R4	実績	①計画相談支援事業の利用者数 ②障害児相談支援事業の利用者数	①601人 ②541人
R5	実績	①計画相談支援事業の利用者数 ②障害児相談支援事業の利用者数	①672人 ②609人
R6	実績	①計画相談支援事業の利用者数 ②障害児相談支援事業の利用者数	
R7	実績	①計画相談支援事業の利用者数 ②障害児相談支援事業の利用者数	
令和7年度における達成度			%

成果指標（アウトカム指標）の具体的な考え方	障がい児者の障がいの状態に応じて、早期に適切な支援を提供するためには、より多くの障がい児者が計画相談支援事業及び障害児相談支援事業を活用することを必要と考え、当該事業の利用者数を定量的な成果指標とする。
-----------------------	---

⑩達成度を上げるために工夫した点や改善した点・進行上の課題や問題点・変更した理由など

達成度を上げるために工夫した点や改善した点	
進行上の課題や問題点	
変更した理由	
その他	

第5次亀岡市総合計画 進行管理調書

主管室・部/課/係	室・部	健康福祉部	課	障がい福祉課	係	障がい者支援係
担当者		人見 紀帆	直通	25-5189	内線	2754

①整理番号	章	3	節	3	具体的施策No. 施策名	[3]29. 相談支援体制の確保、充実と在宅生活支援の充実①	
②事業No.事業名	109.障がい者生活支援事業（一般相談）				事業実施 期 間	R3	～ R7
③新規・継続	継続	④事業区分	単独	国補助率	-	府補助率	-
⑤広域連携の取組 (該当する場合はチェック)							

⑥事業が目指すSDGsの目標



⑦事業の概要及び目的

障がい者等からの各種相談に対応する相談窓口で必要な相談支援を実施し、地域の中で障がいのある人を支えていく体制を推進します。

⑧活動指標（アウトプット指標）

取組			事業費(円)	(活動)指標値
R3	計画	障害者生活相談支援事業の実施(委託事業)	15,815,000	365日対応
	実績	障害者生活相談支援事業の実施(委託事業)	15,815,000	365日対応
		達成度		100 %
		達成度(R3年度～R7年度累積)		20 %
R4	計画	障害者生活相談支援事業の実施(委託事業)	15,815,000	365日対応
	実績	障害者生活相談支援事業の実施(委託事業)	15,815,000	365日対応
		達成度		100 %
		達成度(R3年度～R7年度累積)		40 %
R5	計画	障害者生活相談支援事業の実施(委託事業)	22,901,000	365日対応
	実績	障害者生活相談支援事業の実施(委託事業)	22,895,400	365日対応
		達成度		100 %
		達成度(R3年度～R7年度累積)		60 %
R6	計画	障害者生活相談支援事業の実施(委託事業)	22,901,000	365日対応
	実績	障害者生活相談支援事業の実施(委託事業)		
		達成度		%
		達成度(R3年度～R7年度累積)		%
R7	計画	障害者生活相談支援事業の実施(委託事業)		
	実績	障害者生活相談支援事業の実施(委託事業)		
		達成度		%
		達成度(R3年度～R7年度累積)		%

活動指標（アウトプット指標）の具体的な考え方	障がいのある方の自立した日常生活及び社会生活を支援するための相談支援の実施を定量的な活動指標とします。
------------------------	---

⑨成果指標（アウトカム指標）

指標			（成果）指標値
期間を通じた目標		各種相談対応数 （福祉サービスの利用、障害や病状の理解、健康・医療、不安・情緒、保育・教育、家族・人間関係、家計・経済、生活技術、就労、社会参加・余暇活動、権利擁護など）	延べ1,000件
R3	実績	各種相談対応数 （福祉サービスの利用、障害や病状の理解、健康・医療、不安・情緒、保育・教育、家族・人間関係、家計・経済、生活技術、就労、社会参加・余暇活動、権利擁護など）	延べ1,010件
R4	実績	各種相談対応数 （福祉サービスの利用、障害や病状の理解、健康・医療、不安・情緒、保育・教育、家族・人間関係、家計・経済、生活技術、就労、社会参加・余暇活動、権利擁護など）	延べ1,255件
R5	実績	各種相談対応数 （福祉サービスの利用、障害や病状の理解、健康・医療、不安・情緒、保育・教育、家族・人間関係、家計・経済、生活技術、就労、社会参加・余暇活動、権利擁護など）	延べ1,262件
R6	実績	各種相談対応数 （福祉サービスの利用、障害や病状の理解、健康・医療、不安・情緒、保育・教育、家族・人間関係、家計・経済、生活技術、就労、社会参加・余暇活動、権利擁護など）	
R7	実績	各種相談対応数 （福祉サービスの利用、障害や病状の理解、健康・医療、不安・情緒、保育・教育、家族・人間関係、家計・経済、生活技術、就労、社会参加・余暇活動、権利擁護など）	
令和7年度における達成度			%

成果指標（アウトカム指標）の具体的な考え方	当該事業の取り組みの目的が達成されるためには、相談支援実施件数を把握し、定量的な活動指標とします。
-----------------------	---

⑩達成度を上げるために工夫した点や改善した点・進行上の課題や問題点・変更した理由など

達成度を上げるために工夫した点や改善した点	（R4）地域の中で障害のある人を支えていく相談体制をより強化するため、令和5年度より基幹相談支援センターの一部を、長年相談支援を専門的に行っている当該事業の委託先である法人に委託することで、より総合的・専門的な相談を実施できるように改善した。
進行上の課題や問題点	
変更した理由	
その他	

第5次亀岡市総合計画 進行管理調書

主管室・部/課/係	室・部	健康福祉部	課	障がい福祉課	係	障がい者支援係
担当者		人見 紀帆	直通	25-5189	内線	2754

①整理番号	章	3	節	3	具体的施策No. 施策名	③29. 相談支援体制の確保、充実と在宅生活支援の充実②	
②事業No.事業名	110.相談員設置事業				事業実施 期 間	R3	～ R7
③新規・継続	継続	④事業区分	一部補助	国補助率	50%	府補助率	25%
⑤広域連携の取組 (該当する場合はチェック)							

⑥事業が目指すSDGsの目標



⑦事業の概要及び目的

誰もが安心して相談できる機会の提供や身体、知的、精神の各障がい者相談員による身近な立場での相談、相談支援を通じた在宅生活支援、社会参加を推進します。

⑧活動指標（アウトプット指標）

取組			事業費(円)	(活動)指標値
R3	計画	亀岡市障害者相談員による相談	309,920	定期相談会 年10回開催(毎月第3火曜日1月、8月除く)及び逐次対応
	実績	亀岡市障害者相談員による相談	309,920	定例相談会年8回実施(5月と9月はコロナまん延防止のため中止)
		達成度		80 %
		達成度(R3年度～R7年度累積)		16 %
R4	計画	亀岡市障害者相談員による相談	320,480	定期相談会及び逐次対応
	実績	亀岡市障害者相談員による相談	320,480	定例相談会年10回実施及び逐次対応
		達成度		100 %
		達成度(R3年度～R7年度累積)		36 %
R5	計画	亀岡市障害者相談員による相談	320,480	定期相談会及び逐次対応
	実績	亀岡市障害者相談員による相談	320,310	定例相談会年10回実施及び逐次対応
		達成度		100 %
		達成度(R3年度～R7年度累積)		56 %
R6	計画	亀岡市障害者相談員による相談	264,000	定期相談会及び逐次対応
	実績	亀岡市障害者相談員による相談		
		達成度		%
		達成度(R3年度～R7年度累積)		%
R7	計画	亀岡市障害者相談員による相談		定期相談会及び逐次対応
	実績	亀岡市障害者相談員による相談		
		達成度		%
		達成度(R3年度～R7年度累積)		%

活動指標（アウトプット指標）の具体的な考え方	障がいのある方の自立した日常生活及び社会生活を支援するための相談支援の実施を定量的な活動指標とします。
------------------------	---

⑨成果指標（アウトカム指標）

指標			（成果）指標値
期間を通じた目標		身体・知的・精神各障害者相談員の相談件数の増加	300件
R3	実績	相談員による相談件数	身体 延べ件数 136件 知的 延べ件数 28件 精神 延べ件数 59件 計223件
R4	実績	相談員による相談件数	身体 延べ件数 77件 知的 延べ件数 38件 精神 延べ件数 65件 計180件
R5	実績	相談員による相談件数	身体 延べ件数 60件 知的 延べ件数 27件 精神 延べ件数 49件 計136件
R6	実績	相談員による相談件数	
R7	実績	相談員による相談件数	
令和7年度における達成度			%

成果指標（アウトカム指標）の具体的な考え方	身近な相談相手として、気軽に相談できるものとして、相談件数の増加で、相談員の存在が、障がい者の生活及び社会生活を支え、障がい者の社会参加を推進していることがわかる。
-----------------------	--

⑩達成度を上げるために工夫した点や改善した点・進行上の課題や問題点・変更した理由など

達成度を上げるために工夫した点や改善した点	
進行上の課題や問題点	
変更した理由	
その他	

第5次亀岡市総合計画 進行管理調書

主管室・部/課/係	室・部	健康福祉部	課	障がい福祉課	係	障がい者支援係
担当者	橋本 ちあき		直通	25-5189	内線	2755

①整理番号	章	3	節	3	具体的施策No. 施策名	③29. 相談支援体制の確保、充実と在宅生活支援の充実③	
②事業No.事業名	111. 障害者自立支援事業				事業実施期間	R3	～ R7
③新規・継続	継続	④事業区分	補助	国補助率	50%	府補助率	25%
⑤広域連携の取組 (該当する場合はチェック)							

⑥事業が目指すSDGsの目標



⑦事業の概要及び目的

障がいのある人が必要な支援を受けながら、地域で生活し、社会に参加できるよう、在宅福祉サービスを充実します。また、医療的なケアや常時介護を必要とする重度の障がいのある人などが、日中活動ができるサービスの確保を図ります。
--

⑧活動指標（アウトプット指標）

取組			事業費(円)	(活動)指標値
R3	計画	障害福祉サービス(居宅介護・重度訪問介護・同行援護・行動援護)の提供	209,577,140	通年実施
	実績	障害福祉サービス(居宅介護・重度訪問介護・同行援護・行動援護)の提供	235,510,577	通年実施
		達成度		100 %
		達成度(R3年度～R7年度累積)		20 %
R4	計画	障害福祉サービス(居宅介護・重度訪問介護・同行援護・行動援護)の提供	211,253,757	通年実施
	実績	障害福祉サービス(居宅介護・重度訪問介護・同行援護・行動援護)の提供	237,559,546	通年実施
		達成度		100 %
		達成度(R3年度～R7年度累積)		40 %
R5	計画	障害福祉サービス(居宅介護・重度訪問介護・同行援護・行動援護)の提供	212,943,787	通年実施
	実績	障害福祉サービス(居宅介護・重度訪問介護・同行援護・行動援護)の提供	266,955,206	通年実施
		達成度		100 %
		達成度(R3年度～R7年度累積)		60 %
R6	計画	障害福祉サービス(居宅介護・重度訪問介護・同行援護・行動援護)の提供	214,647,337	通年実施
	実績			
		達成度		%
		達成度(R3年度～R7年度累積)		%
R7	計画	障害福祉サービス(居宅介護・重度訪問介護・同行援護・行動援護)の提供	216,364,516	通年実施
	実績			
		達成度		%
		達成度(R3年度～R7年度累積)		%

活動指標（アウトプット指標）の具体的な考え方	障がいのある人に必要な在宅支援、外出機会を提供するために障害福祉サービスの通年実施を、定量的な活動指標とする。
------------------------	---

⑨成果指標（アウトカム指標）

指標			（成果）指標値
期間を通じた目標		障害福祉サービス（居宅介護・重度訪問介護・同行援護・行動援護）利用実績（月平均利用量）	月平均利用量 4,500時間以上
R3	実績	障害福祉サービス（居宅介護・重度訪問介護・同行援護・行動援護）利用実績（月平均利用量）	月平均利用量 4,638時間
R4	実績	障害福祉サービス（居宅介護・重度訪問介護・同行援護・行動援護）利用実績（月平均利用量）	月平均利用量 4,668時間
R5	実績	障害福祉サービス（居宅介護・重度訪問介護・同行援護・行動援護）利用実績（月平均利用量）	月平均利用量 5,088時間
R6	実績	障害福祉サービス（居宅介護・重度訪問介護・同行援護・行動援護）利用実績（月平均利用量）	
R7	実績	障害福祉サービス（居宅介護・重度訪問介護・同行援護・行動援護）利用実績（月平均利用量）	
令和7年度における達成度			%

成果指標（アウトカム指標）の具体的な考え方	当該事業及び取組の目的が達成されるためには、より多くの障がいのある人に在宅支援と外出支援を受けていただくことが必要であると考え、障害福祉サービス（居宅介護・重度訪問介護・同行援護・行動援護）の利用実績（月平均利用量）を定量的な成果指標とする。
-----------------------	---

⑩達成度を上げるために工夫した点や改善した点・進行上の課題や問題点・変更した理由など

達成度を上げるために工夫した点や改善した点	
進行上の課題や問題点	
変更した理由	
その他	

第5次亀岡市総合計画 進行管理調書

主管室・部/課/係	室・部	健康福祉部	課	障がい福祉課	係	
担当者		青山 育子	直通	25-5189	内線	2755

①整理番号	章	3	節	3	具体的施策No. 施策名	③.30 情報・コミュニケーションの支援			
②事業No.事業名	112. 意思疎通支援事業				事業実施 期 間	R3	～	R7	
③新規・継続	継続	④事業区分	補助	国補助率	50%	府補助率	25%		
⑤広域連携の取組 (該当する場合はチェック)									

⑥事業が目指すSDGsの目標



⑦事業の概要及び目的

障がいのある人に必要な情報が伝わるようコミュニケーション手段の確保と情報利用の円滑化を支援します。聴覚障がい者に対し、意思疎通支援者の派遣をし、聴覚や音声・言語機能に障がいのある人とのコミュニケーションを支援します。さらに高齢や未就学聴覚障がい者、盲ろう者等への業務は、単なるコミュニケーション手段の提供だけでなく、生活相談等も含めた支援を要することから、手話通訳技能を有する者を市役所等に設置します。

⑧活動指標（アウトプット指標）

取組			事業費(円)	(活動)指標値
R3	計 画	①手話通訳者・要約筆記者派遣事業(委託事業) ②手話通訳者設置事業	委託料 16,612,000	①365日開設 ②5人
	実 績	①手話通訳者・要約筆記者派遣事業(委託事業) ②手話通訳者設置事業	15,611,318	①365日開設 ②5人
		達成度		100 %
		達成度(R3年度～R7年度累積)		20 %
R4	計 画	①手話通訳者・要約筆記者派遣事業(委託事業) ②手話通訳者設置事業	委託料 16,612,000	①365日開設 ②5人
	実 績	①手話通訳者・要約筆記者派遣事業(委託事業) ②手話通訳者設置事業	16,609,826	①365日開設 ②3人
		達成度		100 %
		達成度(R3年度～R7年度累積)		40 %
R5	計 画	①手話通訳者・要約筆記者派遣事業(委託事業) ②手話通訳者設置事業	委託料 16,612,000	①365日開設 ②5人
	実 績	①手話通訳者・要約筆記者派遣事業(委託事業) ②手話通訳者設置事業	16,611,295	①365日開設 ②3人
		達成度		100 %
		達成度(R3年度～R7年度累積)		60 %
R6	計 画	①手話通訳者・要約筆記者派遣事業(委託事業) ②手話通訳者設置事業	委託料 16,612,000	①366日開設 ②5人
	実 績			
		達成度		%
		達成度(R3年度～R7年度累積)		%
R7	計 画	①手話通訳者・要約筆記者派遣事業(委託事業) ②手話通訳者設置事業	委託料 16,612,000	①365日開設 ②5人
	実 績			
		達成度		%
		達成度(R3年度～R7年度累積)		%

活動指標（アウトプット指標）の具体的な考え方	障がいのある方の社会参加を支えるための意思疎通支援者の派遣を通年実施するとともに、手話通訳者を置くことを定量的な活動指標とします。(ただし、委託料は、派遣事業の他、意思疎通支援者設置事業や、養成事業、その他社会参加事業も含まれます。)
------------------------	---

⑨成果指標（アウトカム指標）

指標			(成果)指標値
期間を通じた目標		意思疎通者派遣対応件数（職員対応分・登録通訳者対応分）	手 話 職員対応分 630人 登録通訳者対応分 500人 要約筆記 職員対応分 20人 登録通訳者対応分 250人 計 1,400人
R3	実績	意思疎通支援者派遣延べ人数	手 話 職員対応分 641人 登録通訳者対応分 492人 要約筆記 職員対応分 28人 登録通訳者対応分 152人 計 1,313人
R4	実績	意思疎通支援者派遣人数	手 話 職員対応分 534人 登録通訳者対応分 484人 要約筆記 職員対応分 47人 登録通訳者対応分 168人 計 1,233人
R5	実績	意思疎通支援者派遣人数	手 話 職員対応分 639人 登録通訳者対応分 517人 要約筆記 職員対応分 84人 登録通訳者対応分 180人 計 1,420人
R6	実績	意思疎通支援者派遣人数	
R7	実績	意思疎通支援者派遣人数	
令和7年度における達成度			%

成果指標（アウトカム指標）の具体的な考え方	通訳の依頼に応えられていることや、派遣された意思疎通支援者の中で、（委託先の）職員が対応した分と登録通訳者が対応した分を分けることにより、登録通訳者の技能の向上（活動の場の増加）や、養成講座の成果等わかるようにします。
-----------------------	---

⑩達成度を上げるために工夫した点や改善した点・進行上の課題や問題点・変更した理由など

達成度を上げるために工夫した点や改善した点	
進行上の課題や問題点	
変更した理由	
その他	

第5次亀岡市総合計画 進行管理調書

主管室・部/課/係	室・部	健康福祉部	課	障がい福祉課	係	障がい者支援係
担当者		中村 梨加	直通	25-5189	内線	2754

①整理番号	章	3	節	3	具体的施策No. 施策名	③31. 権利擁護の推進	
②事業No. 事業名	113. 成年後見制度利用助成制度 (成年後見制度利用支援事業)				事業実施 期 間	R3	～ R7
③新規・継続	継続	④事業区分	補助	国補助率	50%	府補助率	25%
⑤広域連携の取組 (該当する場合はチェック)							

⑥事業が目指すSDGsの目標

1 貧困をなくそう	2 気候変動に 適応する	3 すべての人に 健康と福祉を	4 質の高い教育を みんなに	5 ジェンダー平等を 実現しよう	6 安全な水とトイレ を世界中に	7 エネルギーをみんなに そしてクリーンに	8 働きがいも 経済成長も	9 産業と技術革新の 基盤をつくろう
10 人や国の不平等を なくそう	11 住み続けられる まちづくりを	12 つくる責任 つかう責任	13 気候変動に 具体的な対策を	14 海洋資源を 豊かにしよう	15 陸の豊かさも 守ろう	16 平和と公正を すべての人に	17 パートナーシップで 目標を達成しよう	

⑦事業の概要及び目的

知的障がい、精神障がいなどによって、自らの財産管理や日常生活を営むことが困難である場合に、地域で安心して暮らせるよう、成年後見制度の活用を推進します。

⑧活動指標(アウトプット指標)

取組			事業費(円)	(活動)指標値
R3	計画	成年後見制度に係る相談件数	1,415,000	8件
	実績	成年後見制度に係る相談件数	1,244,950	8件
		達成度		100 %
		達成度(R3年度～R7年度累積)		20 %
R4	計画	成年後見制度に係る相談件数	1,415,000	9件
	実績	成年後見制度に係る相談件数	1,152,859	10件
		達成度		100 %
		達成度(R3年度～R7年度累積)		40 %
R5	計画	成年後見制度に係る相談件数	1,415,000	10件
	実績	成年後見制度に係る相談件数	1,546,070	4件
		達成度		40 %
		達成度(R3年度～R7年度累積)		48 %
R6	計画	成年後見制度に係る相談件数	1,870,400	11件
	実績	成年後見制度に係る相談件数		
		達成度		%
		達成度(R3年度～R7年度累積)		%
R7	計画	成年後見制度に係る相談件数		12件
	実績	成年後見制度に係る相談件数		
		達成度		%
		達成度(R3年度～R7年度累積)		%

活動指標(アウトプット指標)の具体的な考え方	地域で安心して生活できるため、成年後見制度に係る相談件数を定量的な活動指標とします。
------------------------	--

⑨成果指標（アウトカム指標）

指標		（成果）指標値
期間を通じた目標		成年後見制度利用支援事業利用件数 7件以上/年
R3	実績	成年後見制度利用支援事業利用件数 5件
R4	実績	成年後見制度利用支援事業利用件数 6件
R5	実績	成年後見制度利用支援事業利用件数 7件
R6	実績	成年後見制度利用支援事業利用件数
R7	実績	成年後見制度利用支援事業利用件数
令和7年度における達成度		%

成果指標（アウトカム指標）の具体的な考え方	自らの財産管理や日常生活を営むことが困難である場合でも、地域で安心して暮らせるよう、成年後見制度利用支援事業の利用件数を定量的な活動指標とします。
-----------------------	---

⑩達成度を上げるために工夫した点や改善した点・進行上の課題や問題点・変更した理由など

達成度を上げるために工夫した点や改善した点	
進行上の課題や問題点	
変更した理由	
その他	

主管室・部/課/係	室・部	健康福祉部	課	障がい福祉課	係	障がい者支援係
担当者	田中 勇吾		直通	25-5031	内線	2752

①整理番号	章	3	節	3	具体的施策No. 施策名	④32. 障がいのある人の就労支援①	
②事業No.事業名	114. 「亀岡市障がい者就労施設等からの物品等の調達方針」			事業実施	R3	～	R7
③新規・継続	継続	④事業区分	単独	国補助率	-	府補助率	-
⑤広域連携の取組 (該当する場合はチェック)							

⑥事業が目指すSDGsの目標

1 貧困をなくそう	2 気候変動に具体的な対策を	3 すべての人に健康と福祉を	4 質の高い教育をみんなに	5 ジェンダー平等を實現しよう	6 安全な水とトイレを世界中に	7 エネルギーをみんなにそしてクリーンに	8 働きがいも経済成長も	9 産業と技術革新の基盤をつくろう
10 人や国の不平等をなくそう	11 住み続けられるまちづくりを	12 つくる責任つかう責任	13 気候変動に具体的な対策を	14 海の豊かさを守ろう	15 陸の豊かさも守ろう	16 平和と公正をすべての人に	17 パートナーシップで目標を達成しよう	

⑦事業の概要及び目的

「亀岡市障がい者就労施設等からの物品等の調達方針」に従い、市内の障がい者就労支援事業所へ市の業務や物品などを発注することにより、障がいのある人の雇用の安定、働きがいの創出を支援します。	
---	--

⑧活動指標（アウトプット指標）

取組			事業費(円)	(活動)指標値
R3	計画	亀岡市障がい者就労施設等からの物品等の調達方針に沿った事務執行(障がい福祉課担当分)	3,000,000	物品、役務併せて3,000,000円分以上発注
	実績	亀岡市障がい者就労施設等からの物品等の調達方針に沿った事務執行(障がい福祉課担当分)	3,000,000	物品、役務併せて3,171,664円分発注
	達成度			100 %
	達成度(R3年度～R7年度累積)			20 %
R4	計画	亀岡市障がい者就労施設等からの物品等の調達方針に沿った事務執行(障がい福祉課担当分)	3,000,000	物品、役務併せて3,000,000円分以上発注
	実績	亀岡市障がい者就労施設等からの物品等の調達方針に沿った事務執行(障がい福祉課担当分)	3,000,000	物品、役務併せて3,268,377円分発注
	達成度			100 %
	達成度(R3年度～R7年度累積)			40 %
R5	計画	亀岡市障がい者就労施設等からの物品等の調達方針に沿った事務執行(障がい福祉課担当分)	3,000,000	物品、役務併せて3,000,000円分以上発注
	実績	亀岡市障がい者就労施設等からの物品等の調達方針に沿った事務執行(障がい福祉課担当分)	3,000,000	物品、役務併せて3,301,672円分発注
	達成度			100 %
	達成度(R3年度～R7年度累積)			60 %
R6	計画	亀岡市障がい者就労施設等からの物品等の調達方針に沿った事務執行(障がい福祉課担当分)	3,000,000	物品、役務併せて3,000,000円分以上発注
	実績	亀岡市障がい者就労施設等からの物品等の調達方針に沿った事務執行(障がい福祉課担当分)		
	達成度			100 %
	達成度(R3年度～R7年度累積)			%
R7	計画	亀岡市障がい者就労施設等からの物品等の調達方針に沿った事務執行(障がい福祉課担当分)	3,000,000	物品、役務併せて3,000,000円分以上発注
	実績	亀岡市障がい者就労施設等からの物品等の調達方針に沿った事務執行(障がい福祉課担当分)		
	達成度			100 %
	達成度(R3年度～R7年度累積)			%

活動指標(アウトプット指標)の具体的な考え方	障がい福祉担当所管課として障がいのある人の就労支援を先導するため、「亀岡市障がい者就労施設等からの物品等の調達方針」に掲げる調達目標額の5割強を担う「亀岡市障がい者就労支援委託事業」の予算額を上回る発注実績を定量的な活動指標とします。
------------------------	---

⑨成果指標（アウトカム指標）

指標		（成果）指標値
期間を通じた目標		①亀岡市障がい者就労施設等からの物品等の調達方針に沿った調達目標額の達成 ②前年度発注額の更新
R3	実績	①5,846,619円（調達目標額達成） ②前年度発注額更新
R4	実績	①5,460,277円（調達目標額達成） ②前年度発注額未更新
R5	実績	①5,769,043円（調達目標額達成） ②前年度発注額更新
R6	実績	
R7	実績	
令和7年度における達成度		%

成果指標（アウトカム指標）の具体的な考え方	「亀岡市障がい者就労施設等からの物品等の調達方針」に基づき、市内障がい者就労支援事業所からの物品・役務等の発注拡大に全庁的に取組み、発注実績の積上げにより障がいのある人の就労支援に繋げることを目的とするため、調達目標額の達成と前年度発注額の更新を定量的な成果指標とする。
-----------------------	---

⑩達成度を上げるために工夫した点や改善した点・進行上の課題や問題点・変更した理由など

達成度を上げるために工夫した点や改善した点	
進行上の課題や問題点	
変更した理由	
その他	

第5次亀岡市総合計画 進行管理調書

主管室・部/課/係	室・部	健康福祉部	課	障がい福祉課	係	障がい者福祉係
担当者	伊藤 正人		直通	25-5031	内線	2752

①整理番号	章	3	節	3	具体的施策No. 施策名	④32. 障がいのある人の就労支援②	
②事業No.事業名	115. 亀岡市障がい者就労支援業務の発注			事業実施 期 間	R3	～	R7
③新規・継続	継続	④事業区分	単独	国補助率	-	府補助率	-
⑤広域連携の取組 (該当する場合はチェック)							

⑥事業が目指すSDGsの目標



⑦事業の概要及び目的

市内障がい者就労支援事業所の共同受注窓口である「亀岡市障害者就労支援共同センター」に市の業務を委託し、その業務遂行の質の高さと実績をアピールすることで、障がいのある人の雇用の安定を図るとともに、市内障がい者就労支援事業所の受注機会の拡大を促進します。

⑧活動指標（アウトプット指標）

取組			事業費(円)	(活動)指標値
R3	計画	亀岡市障害者就労支援共同センターへの業務発注(市業務分) (JR駅前ポイ捨て防止重点地域清掃・調査、図書館蔵書整理補助・館内美化等)	2,900,000	発注額2,900,000円以上
	実績	亀岡市障害者就労支援共同センターへの業務発注(市業務分) (JR駅前ポイ捨て防止重点地域清掃・調査、図書館蔵書整理補助・館内美化等)	2,935,588	発注額2,935,588円
		達成度		100 %
		達成度(R3年度～R7年度累積)		20 %
R4	計画	亀岡市障害者就労支援共同センターへの業務発注(市業務分) (JR駅前ポイ捨て防止重点地域清掃・調査、図書館蔵書整理補助・館内美化等)	2,900,000	発注額2,900,000円以上
	実績	亀岡市障害者就労支援共同センターへの業務発注(市業務分) (JR駅前ポイ捨て防止重点地域清掃・調査、図書館蔵書整理補助・館内美化等)	2,999,995	発注額2,999,995円
		達成度		100 %
		達成度(R3年度～R7年度累積)		40 %
R5	計画	亀岡市障害者就労支援共同センターへの業務発注(市業務分) (JR駅前ポイ捨て防止重点地域清掃・調査、図書館蔵書整理補助・館内美化等)	2,900,000	発注額2,900,000円以上
	実績	亀岡市障害者就労支援共同センターへの業務発注(市業務分) (JR駅前ポイ捨て防止重点地域清掃・調査、図書館蔵書整理補助・館内美化等)	2,996,533	発注額2,996,533円
		達成度		100 %
		達成度(R3年度～R7年度累積)		60 %
R6	計画	亀岡市障害者就労支援共同センターへの業務発注(市業務分) (JR駅前ポイ捨て防止重点地域清掃・調査、図書館蔵書整理補助・館内美化等)	2,900,000	発注額2,900,000円以上
	実績			
		達成度		%
		達成度(R3年度～R7年度累積)		%
R7	計画	亀岡市障害者就労支援共同センターへの業務発注(市業務分) (JR駅前ポイ捨て防止重点地域清掃・調査、図書館蔵書整理補助・館内美化等)	2,900,000	発注額2,900,000円以上
	実績			
		達成度		%
		達成度(R3年度～R7年度累積)		%

活動指標（アウトプット指標）の具体的な考え方	「亀岡市障がい者就労支援委託事業」（市業務分）の継続実施が障がいのある人の雇用の安定に繋がるものであることから、市業務分に係る発注実績を定量的な活動指標とします。
------------------------	---

⑨成果指標（アウトカム指標）

指標		（成果）指標値
期間を 通じた目標	「サンガスタジアム障がい者就労支援事業」の実施回数	年4回以上
R3	実績 「サンガスタジアム障がい者就労支援事業」の実施回数	年4回実施
R4	実績 「サンガスタジアム障がい者就労支援事業」の実施回数	年4回実施
R5	実績 「サンガスタジアム障がい者就労支援事業」の実施回数	年4回実施
R6	実績 「サンガスタジアム障がい者就労支援事業」の実施回数	
R7	実績 「サンガスタジアム障がい者就労支援事業」の実施回数	
令和7年度における達成度		%

成果指標（アウトカム指標）の具体的な考え方	「亀岡市障がい者就労支援委託事業」（市業務分）の業務実績を踏まえ、協力機関との官民連携により実施している新たな障がい者就労支援事業「サンガスタジアム障がい者就労支援事業」の継続展開が、市内障がい者就労支援事業所の民需拡大に繋がるものであることから、当事業の実施回数を定量的な成果指標とする。
-----------------------	---

⑩達成度を上げるために工夫した点や改善した点・進行上の課題や問題点・変更した理由など

達成度を上げるために工夫した点や改善した点	
進行上の課題や問題点	
変更した理由	
その他	

第5次亀岡市総合計画 進行管理調書

主管室・部/課/係	室・部	健康福祉部	課	障がい福祉課	係	障がい者福祉係
担当者		伊藤 正人	直通	25-5031	内線	2752

①整理番号	章	3	節	3	具体的施策No. 施策名	433. 障がいのある人の文化・芸術活動の支援及びスポーツ機会の充実①
②事業No.事業名	116. 障がい者文化・芸術事業			事業実施期間	R3	～ R7
③新規・継続	継続	④事業区分	補助	国補助率	50%	府補助率 25%
⑤広域連携の取組 (該当する場合はチェック)						

⑥事業が目指すSDGsの目標



⑦事業の概要及び目的

障がいのある人の文化・芸術作品の発表の機会を確保・創出し、障がいのある人の文化・芸術活動の支援に取組めます。

⑧活動指標（アウトプット指標）

取組			事業費(円)	(活動)指標値
R3	計画	障がい者文化・芸術事業の実施	50,000	年1回以上開催
	実績	障がい者文化・芸術事業「障がい者生活文化展」の実施	50,000	年1回開催
		達成度		100 %
		達成度(R3年度～R7年度累積)		20 %
R4	計画	障がい者文化・芸術事業の実施	50,000	年1回以上開催
	実績	障がい者文化・芸術事業「障がい者生活文化展」の実施	50,000	年1回開催
		達成度		100 %
		達成度(R3年度～R7年度累積)		40 %
R5	計画	障がい者文化・芸術事業の実施	50,000	年1回以上開催
	実績	障がい者文化・芸術事業「障がい者生活文化展」の実施	50,000	年1回開催
		達成度		100 %
		達成度(R3年度～R7年度累積)		60 %
R6	計画	障がい者文化・芸術事業の実施	50,000	年1回以上開催
	実績			
		達成度		%
		達成度(R3年度～R7年度累積)		%
R7	計画	障がい者文化・芸術事業の実施	50,000	年1回以上開催
	実績			
		達成度		%
		達成度(R3年度～R7年度累積)		%

活動指標（アウトプット指標）の具体的な考え方

毎年度開催することとして「障がい者生活文化展」を始め、障がいのある人の文化・芸術作品を発信する事業の開催実績を定量的な活動指標とします。

⑨成果指標（アウトカム指標）

指標			（成果）指標値
期間を通じた目標		①障がい文化・芸術事業の来場者数 ②障がい文化・芸術事業の情報発信（公開）回数 ※デジタルサイネージに掲載公開を1件とカウントする。	①100名以上 ②年1回以上公開
R3	実績	①障がい文化・芸術事業の来場者数 ②障がい文化・芸術事業の情報発信（公開）回数	①113名 ②4回公開 （SNS等で事業告知及び実施報告）
R4	実績	①障がい文化・芸術事業の来場者数 ②障がい文化・芸術事業の情報発信（公開）回数	①104名 ②4回公開 （SNS等で事業告知及び実施報告）
R5	実績	①障がい文化・芸術事業の来場者数 ②障がい文化・芸術事業の情報発信（公開）回数	①100名以上 ②2回公開 （SNS等で事業告知及び実施報告）
R6	実績	①障がい文化・芸術事業の来場者数 ②障がい文化・芸術事業の情報発信（公開）回数	
R7	実績	①障がい文化・芸術事業の来場者数 ②障がい文化・芸術事業の情報発信（公開）回数	
令和7年度における達成度			%

成果指標（アウトカム指標）の具体的な考え方	より多くの市民の方々に障がいのある人の文化・芸術作品に触れていただくことが創作・発表意欲の向上に繋がることから、来場者数と、事業周知等の情報発信（公開）回数を成果指標とする。
-----------------------	---

⑩達成度を上げるために工夫した点や改善した点・進行上の課題や問題点・変更した理由など

達成度を上げるために工夫した点や改善した点	
進行上の課題や問題点	
変更した理由	
その他	

第5次亀岡市総合計画 進行管理調書

主管室・部/課/係	室・部	健康福祉部	課	障がい福祉課	係	障がい者支援係
担当者	中村 梨加	直通	25-5189	内線	2754	

①整理番号	章	3	節	3	具体的施策No. 施策名	433. 障がいのある人の文化・芸術活動の支援及びスポーツ機会の充実②
②事業No.事業名	117.障がい者スポーツ事業への参加支援 ①全京都障害者総合スポーツ大会 ②障害者ふれあい広場 ③亀岡市障害者スポーツミニ交流会				事業実施期間	R3 ~ R7
③新規・継続	新規	④事業区分	補助	国補助率	50%	府補助率 25%
⑤広域連携の取組 (該当する場合はチェック)						

⑥事業が目指すSDGsの目標

1 貧困をなくそう	2 気候変動に具体的な対策を	3 すべての人に健康と福祉を	4 質の高い教育をみんなに	5 ジェンダー平等を實現しよう	6 安全な水とトイレを世界中に	7 エネルギーをみんなにそしてクリーンに	8 働きがいも経済成長も	9 産業と技術革新の基盤をつくろう
10 人や国の不平等をなくそう	11 住み続けられるまちづくりを	12 つくる責任 つかう責任	13 気候変動に具体的な対策を	14 海の豊かさを守ろう	15 陸の豊かさも守ろう	16 平和と公正をすべての人に	17 パートナリシップで目標を達成しよう	

⑦事業の概要及び目的

障がい者スポーツの振興と普及を推進することで、障がい者の自立と社会参加の促進を図ります。

⑧活動指標（アウトプット指標）

取組			事業費(円)	(活動)指標値
R3	計画	①全京都障害者総合スポーツ大会 ②障害者ふれあい広場 ③亀岡市障がい者スポーツミニ交流会 への参加支援回数	64,110	年3回
	実績	①全京都障害者総合スポーツ大会(令和3年7月25日) ②、③はコロナの感染拡大予防のため中止。	0	年1回
		達成度		33 %
		達成度(R3年度～R7年度累積)		7 %
R4	計画	①全京都障害者総合スポーツ大会 ②障害者ふれあい広場 ③亀岡市障がい者スポーツミニ交流会 への参加支援回数	71,000	年3回
	実績	①全京都障害者総合スポーツ大会 ②障害者ふれあい広場 ③亀岡市障がい者スポーツミニ交流会 への参加支援回数	21,986	年3回
		達成度		100 %
		達成度(R3年度～R7年度累積)		27 %
R5	計画	①全京都障害者総合スポーツ大会 ②障害者ふれあい広場 ③亀岡市障がい者スポーツミニ交流会 への参加支援回数	71,000	年3回
	実績	①全京都障害者総合スポーツ大会 ②障害者ふれあい広場 ③亀岡市障がい者スポーツミニ交流会 への参加支援回数	38,586	年3回
		達成度		100 %
		達成度(R3年度～R7年度累積)		47 %
R6	計画	①全京都障害者総合スポーツ大会 ②障害者ふれあい広場 ③亀岡市障がい者スポーツミニ交流会 への参加支援回数	66,000	年3回
	実績			
		達成度		%
		達成度(R3年度～R7年度累積)		%
R7	計画	①全京都障害者総合スポーツ大会 ②障害者ふれあい広場 ③亀岡市障がい者スポーツミニ交流会 への参加支援回数		年3回
	実績			
		達成度		%
		達成度(R3年度～R7年度累積)		%

活動指標（アウトプット指標）の具体的な考え方	障がい者の自立と社会参加の促進を図るために、障がい者スポーツ事業への参加支援回数を定量的な活動指標とします。
------------------------	--

⑨成果指標（アウトカム指標）

指標			（成果）指標値
期間を通じた目標		①全京都障害者総合スポーツ大会 ②障害者ふれあい広場 ③亀岡市障がい者スポーツミニ交流会への延べ参加者数	延べ135人
R3	実績	①全京都障害者総合スポーツ大会 ②障害者ふれあい広場 ③亀岡市障がい者スポーツミニ交流会への延べ参加者数	延べ15人 （②③はコロナの感染拡大予防で中止のため）
R4	実績	①全京都障害者総合スポーツ大会 ②障害者ふれあい広場 ③亀岡市障がい者スポーツミニ交流会への延べ参加者数	延べ81人
R5	実績	①全京都障害者総合スポーツ大会 ②障害者ふれあい広場 ③亀岡市障がい者スポーツミニ交流会への延べ参加者数	延べ70人
R6	実績		
R7	実績		
令和7年度における達成度			%

成果指標（アウトカム指標）の具体的な考え方	当該事業の目的が達成されるためには、障がい者スポーツ事業参加者数の把握が必要と考え、延べ参加者数を定量的な成果指標としました。
-----------------------	---

⑩達成度を上げるために工夫した点や改善した点・進行上の課題や問題点・変更した理由など

達成度を上げるために工夫した点や改善した点	
進行上の課題や問題点	
変更した理由	
その他	

第5次亀岡市総合計画 進行管理調書

主管室・部/課/係	室・部	健康福祉部	課	地域福祉課	係	地域福祉係
担当者		鹿島 裕美	直通	25-5029	内線	2714

①整理番号	章	3	節	4	具体的施策No. 施策名	① 34. 地域生活を支える仕組みづくり	
②事業No.事業名	118. 福祉コミュニティ推進事業			事業実施期間	R3	～	R7
③新規・継続	継続	④事業区分	単独	国補助率	-	府補助率	-
⑤広域連携の取組 (該当する場合はチェック)							

⑥事業が目指すSDGsの目標

1 貧困をなくそう	2 気候変動に具体的な対策を	3 すべての人に健康と福祉を	4 質の高い教育をみんなに	5 ジェンダー平等を實現しよう	6 安全な水とトイレを世界中に	7 エネルギーをみんなにそしてクリーンに	8 働きがいも経済成長も	9 産業と技術革新の基盤をつくろう
10 人や国の不平等をなくそう	11 住み続けられるまちづくりを	12 つくる責任つかう責任	13 気候変動に具体的な対策を	14 海の豊かさを守ろう	15 陸の豊かさも守ろう	16 平和と公正をすべての人に	17 パートナーシップで目標を達成しよう	

⑦事業の概要及び目的

「つながりあおう!地域の輪!かめおかの輪!」をテーマに障がい児者、高齢者、親と子、世代を超えてさまざまな人が集い、交流し、互いに思いやり、共に支えあうまちづくり、福祉コミュニティの形成を目指します。

⑧活動指標(アウトプット指標)

取組			事業費(円)	(活動)指標値
R3	計画	「市民福祉のつどい」の開催	950,000	年1回
	実績	「市民福祉のつどい」の開催	0	年0回
		達成度		0 %
		達成度(R3年度～R7年度累積)		0 %
R4	計画	「市民福祉のつどい」の開催	950,000	年1回
	実績	「市民福祉のつどい」の開催	950,000	年1回
		達成度		100 %
		達成度(R3年度～R7年度累積)		20 %
R5	計画	「市民福祉のつどい」の開催	950,000	年1回
	実績	「市民福祉のつどい」の開催	950,000	年1回
		達成度		100 %
		達成度(R3年度～R7年度累積)		40 %
R6	計画	「市民福祉のつどい」の開催	950,000	年1回
	実績			
		達成度		%
		達成度(R3年度～R7年度累積)		%
R7	計画	「市民福祉のつどい」の開催		年1回
	実績			
		達成度		%
		達成度(R3年度～R7年度累積)		%

活動指標(アウトプット指標)の具体的な考え方	福祉コミュニティの形成を目指すため、亀岡市社会福祉協議会による「市民福祉のつどい」の開催実績を活動指標とします。
------------------------	--

⑨成果指標（アウトカム指標）

指標			（成果）指標値
期間を通じた目標		「市民福祉のつどい」の参加者数	令和元年度の来場者数約2,000人以上
R3	実績	「市民福祉のつどい」の参加者数	開催中止のため0人 （代替事業としてフードプロジェクト（食料品等の無料配布）を実施）
R4	実績	「市民福祉のつどい」の参加者数	来場者数約1,000人
R5	実績	「市民福祉のつどい」の参加者数	来場者数約950人
R6	実績	「市民福祉のつどい」の参加者数	
R7	実績	「市民福祉のつどい」の参加者数	
令和7年度における達成度			%

成果指標（アウトカム指標）の具体的な考え方	福祉コミュニティの形成には、市民の助け合いの気持ちへの関心度の向上が必要であり、「市民福祉のつどい」の参加者数を成果指標とします。
-----------------------	---

⑩達成度を上げるために工夫した点や改善した点・進行上の課題や問題点・変更した理由など

達成度を上げるために工夫した点や改善した点	
進行上の課題や問題点	（R3）新型コロナウイルス感染症の影響により、令和3年度は「市民福祉のつどい」の開催を中止しました。
変更した理由	
その他	

第5次亀岡市総合計画 進行管理調書

主管室・部/課/係	室・部	健康福祉部	課	地域福祉課	係	地域福祉係
担当者		鹿島 裕美	直通	25-5029	内線	2714

①整理番号	章	3	節	4	具体的施策No. 施策名	② 35. 福祉人材の育成
②事業No.事業名	119. 福祉人材育成事業(寄添いサポーター・サロン支援者等、サロン支援事業)			事業実施期間	R3	～ R7
③新規・継続	継続	④事業区分	単独	国補助率	-	府補助率 -
⑤広域連携の取組 (該当する場合はチェック)						

⑥事業が目指すSDGsの目標

1 貧困をなくそう	2 飢餓をゼロに	3 すべての人に健康と福祉を	4 質の高い教育をみんなに	5 ジェンダー平等を實現しよう	6 安全な水とトイレを世界中に	7 エネルギーをみんなにそしてクリーンに	8 働きがいも経済成長も	9 産業と技術革新の基盤をつくろう
10 人や国の不平等をなくそう	11 住み続けられるまちづくりを	12 つくる責任つかう責任	13 気候変動に具体的な対策を	14 海の豊かさを守ろう	15 陸の豊かさも守ろう	16 平和と公正をすべての人に	17 パートナーシップで目標を達成しよう	

⑦事業の概要及び目的

増え続ける福祉ニーズに対応するため、高齢者や障がい者施策等、従来の福祉支援の枠にとらわれない福祉ボランティア人材である寄添いサポーターの増加及び社会的孤立防止対策とした居場所づくりであるサロン支援事業実施を支援します。
--

⑧活動指標(アウトプット指標)

取組			事業費(円)	(活動)指標値
R3	計画	寄添いサポーター、くらしのサポート協会会員、高齢者サロン等の支援者に対する地域単位の講座の開催	9,621,000	11回
	実績	寄添いサポーター、くらしのサポート協会会員、高齢者サロン等の支援者に対する地域単位の講座の開催	9,354,688	10回
		達成度		91 %
		達成度(R3年度～R7年度累積)		18 %
R4	計画	寄添いサポーター、くらしのサポート協会会員、高齢者サロン等の支援者に対する地域単位の講座の開催	9,049,000	11回
	実績	寄添いサポーター、くらしのサポート協会会員、高齢者サロン等の支援者に対する地域単位の講座の開催	8,710,080	7回
		達成度		64 %
		達成度(R3年度～R7年度累積)		31 %
R5	計画	寄添いサポーター、くらしのサポート協会会員、高齢者サロン等の支援者に対する地域単位の講座の開催	9,068,000	11回
	実績	寄添いサポーター、くらしのサポート協会会員、高齢者サロン等の支援者に対する地域単位の講座の開催	8,843,456	14回
		達成度		100 %
		達成度(R3年度～R7年度累積)		56 %
R6	計画	寄添いサポーター、くらしのサポート協会会員、高齢者サロン等の支援者に対する地域単位の講座の開催	3,303,000	11回
	実績			
		達成度		%
		達成度(R3年度～R7年度累積)		%
R7	計画	寄添いサポーター、くらしのサポート協会会員、高齢者サロン等の支援者に対する地域単位の講座の開催		11回
	実績			
		達成度		%
		達成度(R3年度～R7年度累積)		%

活動指標(アウトプット指標)の具体的な考え方	従来の福祉支援の枠にとらわれない支援を実施するため、福祉ボランティア人材である寄添いサポーター、くらしのサポート協会会員、高齢者サロン等の支援者に対する地域単位の講座の開催回数を活動指標とする。
------------------------	---

⑨成果指標（アウトカム指標）

指標			（成果）指標値
期間を通じた目標		寄添いサポーターの増加	10人以上
R3	実績	寄添いサポーターの増加	7人
R4	実績	寄添いサポーターの増加	7人
R5	実績	寄添いサポーターの増加	6人
R6	実績	寄添いサポーターの増加	
R7	実績	寄添いサポーターの増加	
令和7年度における達成度			%

成果指標（アウトカム指標）の具体的な考え方	従来の福祉支援の枠にとらわれない支援を実施するためには、寄添いサポーターによる訪問・見守りを基本とした活動を行う必要がであるため、寄添いサポーターの人材確保及び増加を成果指標とします。
-----------------------	--

⑩達成度を上げるために工夫した点や改善した点・進行上の課題や問題点・変更した理由など

達成度を上げるために工夫した点や改善した点	
進行上の課題や問題点	
変更した理由	
その他	

第5次亀岡市総合計画 進行管理調書

主管室・部/課/係	室・部	健康福祉部	課	地域福祉課	係	地域福祉係
担当者		佐川 真子	直通	25-5029	内線	2714

①整理番号	章	3	節	4	具体的施策No. 施策名	② 36. 多機関連携による支援体制の整備①
②事業No.事業名	120. 重層的支援体制整備事業				事業実施 期 間	R3 ~ R7
③新規・継続	新規	④事業区分	補助	国補助率	75%	府補助率 -
⑤広域連携の取組 (該当する場合はチェック)						

⑥事業が目指すSDGsの目標

1 貧困をなくそう	2 飢餓をゼロに	3 すべての人に健康と福祉を	4 質の高い教育をみんなに	5 ジェンダー平等を實現しよう	6 安全な水とトイレを世界中に	7 エネルギーをみんなにそしてクリーンに	8 働きがいも経済成長も	9 産業と技術革新の基盤をつくろう
10 人や国の不平等をなくそう	11 住み続けられるまちづくりを	12 つくる責任つかう責任	13 気候変動に具体的な対策を	14 海の豊かさを守ろう	15 陸の豊かさも守ろう	16 平和と公正をすべての人に	17 パートナリーシップで目標を達成しよう	

⑦事業の概要及び目的

8050問題やひきこもりなど、解決が困難でさまざまな関係機関が連携して支援していく必要がある課題に対応するため、分野横断的な支援体制や、市民、地域、関係機関、行政等がそれぞれの役割の中で重層的に支援する仕組みづくりの整備を進めます。
--

⑧活動指標（アウトプット指標）

取組			事業費(円)	(活動)指標値
R3	計画	関係機関との連携強化のための連携会議及び勉強会の実施回数	3,564,000	年5回開催
	実績	関係機関との連携強化のための連携会議及び勉強会の実施回数	2,864,760	年10回開催
		達成度		100 %
		達成度(R3年度～R7年度累積)		20 %
R4	計画	関係機関との連携強化のための連携会議及び勉強会の実施回数	6,514,000	年5回開催
	実績	関係機関との連携強化のための連携会議及び勉強会の実施回数	5,628,676	年13回開催
		達成度		100 %
		達成度(R3年度～R7年度累積)		40 %
R5	計画	関係機関との連携強化のための連携会議及び勉強会の実施回数	6,860,000	年5回開催
	実績	関係機関との連携強化のための連携会議及び勉強会の実施回数	6,259,641	年16回開催
		達成度		100 %
		達成度(R3年度～R7年度累積)		60 %
R6	計画	関係機関との連携強化のための連携会議及び勉強会の実施回数	43,027,000	年5回開催
	実績			
		達成度		%
		達成度(R3年度～R7年度累積)		%
R7	計画	関係機関との連携強化のための連携会議及び勉強会の実施回数		年5回開催
	実績			
		達成度		%
		達成度(R3年度～R7年度累積)		%

活動指標（アウトプット指標）の具体的な考え方	重層的支援体制整備事業の令和6年度からの本格実施に向け、庁内及び関係機関と会議及び勉強会の開催を実施し、本格実施開始後も事業推進のため継続実施する。
------------------------	--

⑨成果指標（アウトカム指標）

指標			（成果）指標値
期間を通じた目標		重層的支援対応件数（実数） （支援会議取扱いを含む）	年間10件
R3	実績	重層的支援対応件数（実数） （支援会議取扱いを含む）	年間4件
R4	実績	重層的支援対応件数（実数） （支援会議取扱いを含む）	年間7件
R5	実績	重層的支援対応件数（実数） （支援会議取扱いを含む）	年間6件
R6	実績	重層的支援対応件数（実数） （支援会議取扱いを含む）	
R7	実績	重層的支援対応件数（実数） （支援会議取扱いを含む）	
令和7年度における達成度			%

成果指標（アウトカム指標）の具体的な考え方	重層的な支援を進めていくために、重層的支援会議等で対応した件数（実数）を指標とする。
-----------------------	--

⑩達成度を上げるために工夫した点や改善した点・進行上の課題や問題点・変更した理由など

達成度を上げるために工夫した点や改善した点	
進行上の課題や問題点	
変更した理由	
その他	

第5次亀岡市総合計画 進行管理調書

主管室・部/課/係	室・部	健康福祉部	課	高齡福祉課	係	高齡者支援係
担当者	鶴飼 はるか		直通	0771-25-5032	内線	2776

①整理番号	章	3	節	4	具体的施策No. 施策名	② 36. 多機関連携による支援体制の整備②
②事業No.事業名	121.成年後見制度利用助成制度 (成年後見制度利用支援事業)				事業実施 期 間	R3 ~ R7
③新規・継続	継続	④事業区分	補助	国補助率	38.5%	府補助率 19.25%
⑤広域連携の取組 (該当する場合はチェック)						

⑥事業が目指すSDGsの目標



⑦事業の概要及び目的

認知症など判断能力の不十分な高齢者は、財産管理や契約、売買等を自分で行うことが困難であったり、悪徳商法などの被害にあうおそれがあります。成年後見制度は、判断能力の不十分な高齢者に、家庭裁判所が適切な保護者（成年後見人など）を選び、本人に代わって保護者が法的に与えられた権限を行使することによって、本人を保護し、権利が守られるよう支援する制度ですが、成年後見人への報酬助成金を交付したり、家庭裁判所に本人に代わって市町村が成年後見人の申立てを行います。

⑧活動指標（アウトプット指標）

取組			事業費(円)	(活動)指標値
R3	計画	報酬助成制度、市町村申立て制度の広報	8,448,000	年1回
	実績	報酬助成制度、市町村申立て制度の広報	6,259,599	年1回
		達成度		100 %
		達成度(R3年度～R7年度累積)		20 %
R4	計画	報酬助成制度、市町村申立て制度の広報	8,448,000	年1回
	実績	報酬助成制度、市町村申立て制度の広報	6,262,882	年1回
		達成度		100 %
		達成度(R3年度～R7年度累積)		40 %
R5	計画	報酬助成制度、市町村申立て制度の広報	7,620,000	年1回
	実績	報酬助成制度、市町村申立て制度の広報	7,224,296	年1回
		達成度		100 %
		達成度(R3年度～R7年度累積)		60 %
R6	計画	報酬助成制度、市町村申立て制度の広報	7,080,000	年1回
	実績			
		達成度		%
		達成度(R3年度～R7年度累積)		%
R7	計画	報酬助成制度、市町村申立て制度の広報	8,448,000	年1回
	実績			
		達成度		%
		達成度(R3年度～R7年度累積)		%

活動指標（アウトプット指標）の具体的な考え方	成年後見人等報酬助成金の交付、本人に代わって市町村が家庭裁判所へ成年後見人の申立制度の周知を行うため、広報紙等を利用した情報発信回数を定量的な活動指標とする。
------------------------	---

⑨成果指標（アウトカム指標）

指標			（成果）指標値
期間を通じた目標		①報酬助成交付件数 ②裁判所に対する市町村申立て件数	①29件 ②3件
R3	実績	報酬助成交付件数 市町村申立て件数	①26件 ②2件
R4	実績	報酬助成交付件数 市町村申立て件数	①30件 ②1件
R5	実績	報酬助成交付件数 市町村申立て件数	①37件 ②3件
R6	実績		
R7	実績		
令和7年度における達成度			%

成果指標（アウトカム指標）の具体的な考え方	成年後見制度の利用に必要となる費用を負担することが困難な人に助成金を交付する、本人ではなく市町村が代わって裁判所に申立てることにより、本人を保護し、権利が守られるよう支援するため、件数を成果指標とする。令和2年度を基準としてそれ以上の制度利用件数を目標とする。
-----------------------	--

⑩達成度を上げるために工夫した点や改善した点・進行上の課題や問題点・変更した理由など

達成度を上げるために工夫した点や改善した点	
進行上の課題や問題点	
変更した理由	
その他	

第5次亀岡市総合計画 進行管理調書

主管室・部/課/係	室・部	健康福祉部	課	高齡福祉課	係	高齡者支援係
担当者	太田 智子		直通	0771-25-5032	内線	2776

①整理番号	章	3	節	4	具体的施策No. 施策名	② 36. 多機関連携による支援体制の整備③			
②事業No.事業名		122.高齢者虐待防止				事業実施 期 間	R3 ~ R7		
③新規・継続		継続	④事業区分		単独	国補助率	-	府補助率	-
⑤広域連携の取組 (該当する場合はチェック)									

⑥事業が目指すSDGsの目標

1 貧困をなくそう	2 気候変動に具体的な対策を	3 すべての人に健康と福祉を	4 質の高い教育をみんなに	5 ジェンダー平等を實現しよう	6 安全な水とトイレを世界中に	7 エネルギーをみんなにそしてクリーンに	8 働きがいも経済成長も	9 産業と技術革新の基盤をつくろう
10 人や国の不平等をなくそう	11 住み続けられるまちづくりを	12 つくる責任つかう責任	13 気候変動に具体的な対策を	14 海の豊かさを守ろう	15 陸の豊かさも守ろう	16 平和と公正をすべての人に	17 パートナリーシップで目標を達成しよう	

⑦事業の概要及び目的

各関係機関・団体等が連携協力して、高齡者虐待の防止や早期発見、虐待を受けた高齡者や高齡者を養護、介護する家族、親族、同居人などに適切な支援を行えるよう、平成18年度から高齡者虐待防止ネットワーク会議を設立し運営しています。

高齡者が住み慣れた地域で尊厳のある生活を確保できるように、各機関・団体から推薦された委員や関係者が、高齡者虐待の予防や早期発見のための情報交換などを行っています。

⑧活動指標（アウトプット指標）

取組			事業費(円)	(活動)指標値
R3	計 画	①虐待防止ネットワーク会議の開催 ②専門職・市民への啓発	110,000	①年間1回開催 ②年1回
	実 績	①虐待防止ネットワーク会議の開催(3/22) ②市の公式LINEにより啓発	41,000	①年間1回開催 ②年1回
		達成度		100 %
		達成度(R3年度～R7年度累積)		20 %
R4	計 画	①虐待防止ネットワーク会議の開催 ②専門職・市民への啓発	110,000	①年間1回開催 ②年1回
	実 績	①虐待防止ネットワーク会議の開催(2/14) ②広報かめおか2月号により啓発	48,500	①年間1回開催 ②年1回
		達成度		100 %
		達成度(R3年度～R7年度累積)		40 %
R5	計 画	①虐待防止ネットワーク会議の開催 ②専門職・市民への啓発	110,000	①年間1回開催 ②年1回
	実 績	①虐待防止ネットワーク会議の開催(2/14) ②広報かめおか2月号により啓発	33,950	①年間1回開催 ②年1回
		達成度		100 %
		達成度(R3年度～R7年度累積)		60 %
R6	計 画	①虐待防止ネットワーク会議の開催 ②専門職・市民への啓発	110,000	①年間1回開催 ②年1回
	実 績			
		達成度		%
		達成度(R3年度～R7年度累積)		%
R7	計 画	①虐待防止ネットワーク会議の開催 ②専門職・市民への啓発	110,000	①年間1回開催 ②年1回
	実 績			
		達成度		%
		達成度(R3年度～R7年度累積)		%

活動指標（アウトプット指標）の具体的な考え方	高齡者虐待防止のために連携する関係者を増やすことが必要のため、虐待防止ネットワーク会議の開催と専門職や市民への啓発回数を活動指標とする。
------------------------	--

⑨成果指標（アウトカム指標）

指標			（成果）指標値
期間を通じた目標		市民や関係者からの通報件数（R2の実績以上）	20件
R3	実績	市民や関係者からの通報件数	44件
R4	実績	市民や関係者からの通報件数	51件
R5	実績	市民や関係者からの通報件数	47件
R6	実績		
R7	実績		
令和7年度における達成度			%

成果指標（アウトカム指標）の具体的な考え方	周囲の人からの通報（施設含む）が高齢者の虐待防止につながることから通報件数を定量的な成果指標とする。 R2の実績を基準とする。
-----------------------	--

⑩達成度を上げるために工夫した点や改善した点・進行上の課題や問題点・変更した理由など

達成度を上げるために工夫した点や改善した点	
進行上の課題や問題点	
変更した理由	
その他	

第5次亀岡市総合計画 進行管理調書

主管室・部/課/係	室・部	健康福祉部	課	地域福祉課	係	地域福祉係
担当者		佐川 真子	直通	25-5029	内線	2714

①整理番号	章	3	節	4	具体的施策No. 施策名	② 37.「断らない相談窓口」の整備	
②事業No.事業名	123.福祉相談支援事業(福祉なんでも相談窓口)			事業実施期間	R3	～	R7
③新規・継続	継続	④事業区分	補助	国補助率	50%・75%	府補助率	-
⑤広域連携の取組 (該当する場合はチェック)							

⑥事業が目指すSDGsの目標

1 貧困をなくそう	2 気候変動に具体的な対策を	3 すべての人に健康と福祉を	4 質の高い教育をみんなに	5 ジェンダー平等を實現しよう	6 安全な水とトイレを世界中に	7 エネルギーをみんなにそしてクリーンに	8 働きがいも経済成長も	9 産業と技術革新の基盤をつくろう
10 人や国の不平等をなくそう	11 住み続けられるまちづくりを	12 つくる責任つかう責任	13 気候変動に具体的な対策を	14 海の豊かさを守ろう	15 陸の豊かさも守ろう	16 平和と公正をすべての人に	17 パートナーシップで目標を達成しよう	

⑦事業の概要及び目的

広範囲にわたる福祉施策がある中、相談先が分からないという市民ニーズに対して、課題を整理し、適切な支援につなぎます。また、社会的に孤立している人及びひきこもりの人等に対する相談窓口を開設します。

⑧活動指標(アウトプット指標)

取組			事業費(円)	(活動)指標値
R3	計画	地域福祉支援員・精神保健福祉支援員(相談員)の配置	8,055,000	3人
	実績	地域福祉支援員・精神保健福祉支援員(相談員)の配置	7,352,145	3人
		達成度		100 %
		達成度(R3年度～R7年度累積)		20 %
R4	計画	地域福祉支援員・精神保健福祉支援員(相談員)の配置	9,243,000	4人
	実績	地域福祉支援員・精神保健福祉支援員(相談員)の配置	8,749,721	4人
		達成度		100 %
		達成度(R3年度～R7年度累積)		40 %
R5	計画	地域福祉支援員・精神保健福祉支援員(相談員)の配置	10,444,000	4人
	実績	地域福祉支援員・精神保健福祉支援員(相談員)の配置	9,875,075	4人
		達成度		%
		達成度(R3年度～R7年度累積)		%
R6	計画	地域福祉支援員・精神保健福祉支援員(相談員)の配置	1,154,837	4人
	実績			
		達成度		%
		達成度(R3年度～R7年度累積)		%
R7	計画	地域福祉支援員・精神保健福祉支援員(相談員)の配置		4人
	実績			
		達成度		%
		達成度(R3年度～R7年度累積)		%

活動指標(アウトプット指標)の具体的な考え方	常に相談を受けることができる体制を整備するため、継続的に地域福祉支援員・精神保健福祉支援員(相談員)の配置を継続します。
------------------------	--

⑨成果指標（アウトカム指標）

指標			（成果）指標値
期間を通じた目標		相談対応延べ回数	400件以上
R3	実績	相談対応延べ回数	638件
R4	実績	相談対応延べ回数	479件
R5	実績	相談対応延べ回数	506件
R6	実績	相談対応延べ回数	
R7	実績	相談対応延べ回数	
令和7年度における達成度			%

成果指標（アウトカム指標）の具体的な考え方	「福祉なんでも相談窓口」を広く周知することにより、市民の方が気軽に相談できる窓口を開設し、相談対応延べ件数を指標とする。
-----------------------	--

⑩達成度を上げるために工夫した点や改善した点・進行上の課題や問題点・変更した理由など

達成度を上げるために工夫した点や改善した点	
進行上の課題や問題点	
変更した理由	
その他	

第5次亀岡市総合計画 進行管理調書

主管室・部/課/係	室・部	健康福祉部	課	地域福祉課	係	保護第2係
担当者		宮本 敦	直通	25-5030	内線	2717

①整理番号	章	3	節	4	具体的施策No. 施策名	[4]38. 効果的な支援の継続	
②事業No.事業名	124.生活困窮者自立支援事業				事業実施 期 間	R3	～ R7
③新規・継続	継続	④事業区分	補助	国補助率	3/4・2/3	府補助率	-
⑤広域連携の取組 (該当する場合はチェック)							

⑥事業が目指すSDGsの目標

1 貧困をなくそう	2 飢餓をゼロに	3 すべての人に健康と福祉を	4 質の高い教育をみんなに	5 ジェンダー平等を実現しよう	6 安全な水とトイレを世界中に	7 エネルギーをみんなにそしてクリーンに	8 働きがいも経済成長も	9 産業と技術革新の基盤をつくろう
10 人や国の不平等をなくそう	11 住み続けられるまちづくりを	12 つくる責任 つかう責任	13 気候変動に具体的な対策を	14 海の豊かさを守ろう	15 陸の豊かさも守ろう	16 平和と公正をすべての人に	17 パートナリシップで目標を達成しよう	

⑦事業の概要及び目的

生活困窮者自立支援事業は生活保護に至る以前の人や、生活保護を脱却して間もない人など経済基盤や生活環境がぜい弱な人たちの生活の立て直しを目的としています。亀岡市生活相談支援センターで実施している生活困窮者自立相談支援事業で相談者の課題を洗い出し、家賃の補助や家計の見直し、就労に向けた支援や学習や生活環境に課題のある子育て世帯に対する支援など様々な支援策を組み合わせ、相談者一人ひとりに合わせたオーダーメイドの支援を行っています。

⑧活動指標（アウトプット指標）

取組			事業費(円)	(活動)指標値
R3	計画	生活困窮者に対する相談と支援の実施	46,035,000	通年実施
	実績	生活困窮者に対する相談と支援の実施	30,698,726	通年実施
		達成度		100 %
		達成度(R3年度～R7年度累積)		20 %
R4	計画	生活困窮者に対する相談と支援の実施	38,182,000	通年実施
	実績	生活困窮者に対する相談と支援の実施	29,433,228	通年実施
		達成度		100 %
		達成度(R3年度～R7年度累積)		40 %
R5	計画	生活困窮者に対する相談と支援の実施	32,324,066	通年実施
	実績	生活困窮者に対する相談と支援の実施	24,859,366	通年実施
		達成度		100 %
		達成度(R3年度～R7年度累積)		60 %
R6	計画	生活困窮者に対する相談と支援の実施	28,838,768	通年実施
	実績			
		達成度		%
		達成度(R3年度～R7年度累積)		%
R7	計画	生活困窮者に対する相談と支援の実施		通年実施
	実績			
		達成度		%
		達成度(R3年度～R7年度累積)		%

活動指標（アウトプット指標）の具体的な考え方	生活困窮者に対する相談・支援の受け入れ態勢を通年継続して維持することを定量的な指標とする。
------------------------	---

⑨成果指標（アウトカム指標）

指標			（成果）指標値
期間を通じた目標		相談件数に占める支援プランの作成割合	30%
R3	実績	相談件数に占める支援プランの作成割合	19% 相談 408件 支援プラン作成 78件
R4	実績	相談件数に占める支援プランの作成割合	38% 相談 208件 支援プラン作成 81件
R5	実績	相談件数に占める支援プランの作成割合	41% 相談 185件 支援プラン作成 76件
R6	実績		
R7	実績		
令和7年度における達成度			%

成果指標（アウトカム指標）の具体的な考え方	生活困窮者に対して適切な支援プランを提供し、生活保護の前段階のセーフティネットとしての機能を十分に発揮させる。
-----------------------	---

⑩達成度を上げるために工夫した点や改善した点・進行上の課題や問題点・変更した理由など

達成度を上げるために工夫した点や改善した点	
進行上の課題や問題点	
変更した理由	
その他	

第5次亀岡市総合計画 進行管理調書

主管室・部/課/係	室・部	健康福祉部	課	地域福祉課	係	保護第2係
担当者		宮本 敦	直通	25-5030	内線	2717

①整理番号	章	3	節	4	具体的施策No. 施策名	④39. 広報の実施 ④40. 生活保護の適正な実施 ④41. 求職・就労の支援
②事業No.事業名	125.生活保護による扶助の実施、就労自立支援事業				事業実施 期 間	R3 ~ R7
③新規・継続	継続	④事業区分	補助	国補助率	75%	府補助率 -
⑤広域連携の取組 (該当する場合はチェック)						

⑥事業が目指すSDGsの目標

1 貧困をなくそう	2 気候変動に具体的な対策を	3 すべての人に健康と福祉を	4 質の高い教育をみんなに	5 ジェンダー平等を実現しよう	6 安全な水とトイレを世界中に	7 エネルギーをみんなにそしてクリーンに	8 働きがいも経済成長も	9 産業と技術革新の基盤をつくろう
10 人や国の不平等をなくそう	11 住み続けられるまちづくりを	12 つくる責任 つかう責任	13 気候変動に具体的な対策を	14 海の豊かさを守ろう	15 陸の豊かさも守ろう	16 平和と公正をすべての人に	17 パートナーシップで目標を達成しよう	

⑦事業の概要及び目的

様々な理由で自力で生活することが困難となった人たちに対して必要とする支援を必要なだけ届け、制度を利用する人がそれぞれの持つ能力を発揮し、自立して生活することを目的とし、就職に向けた支援、広報活動や調査・確認を行います。

⑧活動指標（アウトプット指標）

取組			事業費(円)	(活動)指標値
R3	計画	①広報(機関紙)の実施 ②課税調査、資産申告書の徴収 ③求職・就労の支援	1,164,605,068	①年2回 ②各1回 ③支援員を1名配置
	実績	①広報(機関紙)の実施 ②課税調査、資産申告書の徴収 ③求職・就労の支援	1,055,107,610	①年2回 ②各1回 ③支援員を1名配置
		達成度		100 %
		達成度(R3年度～R7年度累積)		20 %
R4	計画	①広報(機関紙)の実施 ②課税調査、資産申告書の徴収 ③求職・就労の支援	1,204,688,070	①年2回 ②各1回 ③支援員を1名配置
	実績	①広報(機関紙)の実施 ②課税調査、資産申告書の徴収 ③求職・就労の支援	1,107,394,109	①年2回 ②各1回 ③支援員を1名配置
		達成度		100 %
		達成度(R3年度～R7年度累積)		40 %
R5	計画	①広報(機関紙)の実施 ②課税調査、資産申告書の徴収 ③求職・就労の支援	1,298,252,854	①年2回 ②各1回 ③支援員を1名配置
	実績	①広報(機関紙)の実施 ②課税調査、資産申告書の徴収 ③求職・就労の支援	1,195,981,076	①年2回 ②各1回 ③支援員を1名配置
		達成度		100 %
		達成度(R3年度～R7年度累積)		60 %
R6	計画	①広報(機関紙)の実施 ②課税調査、資産申告書の徴収 ③求職・就労の支援	1,290,929,016	①年2回 ②各1回 ③支援員を1名配置
	実績			
		達成度		%
		達成度(R3年度～R7年度累積)		%
R7	計画	①広報(機関紙)の実施 ②課税調査、資産申告書の徴収 ③求職・就労の支援		①年2回 ②各1回 ③支援員を1名配置
	実績			
		達成度		%
		達成度(R3年度～R7年度累積)		%

活動指標（アウトプット指標）の具体的な考え方

毎年行っている広報誌の発行と課税調査、資産申告の徴収の実績を定量的な指標とします。

⑨成果指標（アウトカム指標）

指標			（成果）指標値
期間を通じた目標		①稼働能力のある利用者の就職率 ②稼働能力のある利用者の求職率 ③家庭等への訪問の実施率	①75% ②100% ③100%
R3	実績	①稼働能力のある利用者の就職率 ②稼働能力のある利用者の求職率 ③家庭等への訪問の実施率	①81% ②100% ③100%
R4	実績	①稼働能力のある利用者の就職率 ②稼働能力のある利用者の求職率 ③家庭等への訪問の実施率	①75% ②100% ③100%
R5	実績	①稼働能力のある利用者の就職率 ②稼働能力のある利用者の求職率 ③家庭等への訪問の実施率	①69% ②100% ③100%
R6	実績		
R7	実績		
令和7年度における達成度			%

成果指標（アウトカム指標）の具体的な考え方	生活保護からの自立には収入が必要であり、そのための求職者・就職者の割合と支援を行うための世帯の訪問調査の達成率を定量的な成果指標とする。
-----------------------	--

⑩達成度を上げるために工夫した点や改善した点・進行上の課題や問題点・変更した理由など

達成度を上げるために工夫した点や改善した点	
進行上の課題や問題点	
変更した理由	
その他	

第5次亀岡市総合計画 進行管理調書

主管室・部/課/係	室・部	健康福祉部	課	健康増進課	係	健康管理係・健康づくり係
担当者	中山 亜矢子・久我 規美子	直通		25-5004	内線	2793・2796

①整理番号	章	3	節	5	具体的施策No. 施策名	① 42. 健康な地域づくりへの支援
②事業No.事業名	126. 健康づくり推進事業				事業実施 期 間	R3 ~ R7
③新規・継続	継続	④事業区分	単独	国補助率	-	府補助率 -
⑤広域連携の取組 (該当する場合はチェック)						

⑥事業が目指すSDGsの目標

1 貧困をなくそう	2 飢餓をゼロに	3 すべての人に健康と福祉を	4 質の高い教育をみんなに	5 ジェンダー平等を實現しよう	6 安全な水とトイレを世界中に	7 エネルギーをみんなにそしてクリーンに	8 働きがいも経済成長も	9 産業と技術革新の基盤をつくろう
10 人や国の不平等をなくそう	11 住み続けられるまちづくりを	12 つくる責任つかう責任	13 気候変動に具体的な対策を	14 海の豊かさを守ろう	15 陸の豊かさも守ろう	16 平和と公正をすべての人に	17 パートナリーシップで目標を達成しよう	

⑦事業の概要及び目的

市民一人ひとりの健康づくりを亀岡市全体の健康づくり運動として盛り上げていくためおか健康プラン21を策定、推進します。

⑧活動指標（アウトプット指標）

取組			事業費(円)	(活動)指標値
R3	計 画	①健康いきいきフェスティバルの開催 ②健康づくり推進会議の開催	842,000	①年1回 ②年2回
	実 績	①新型コロナウイルス感染拡大のため中止(代替措置としてSNS等による啓発) ②健康づくり推進会議の開催	124,208	①SNS等による啓発 ②年2回
		達成度		100 %
		達成度(R3年度～R7年度累積)		20 %
R4	計 画	①健康いきいきフェスティバルの開催 ②健康づくり推進会議の開催	842,000	①年1回 ②年2回
	実 績	①新型コロナウイルス感染拡大のため中止(代替措置として展示等による啓発) ②健康づくり推進会議の開催	321,635	①SNS等による啓発 ②年2回
		達成度		100 %
		達成度(R3年度～R7年度累積)		40 %
R5	計 画	①健康いきいきフェスティバルの開催 ②健康づくり推進会議の開催	832,000	①年1回 ②年2回
	実 績	①健康いきいきフェスティバルの開催 ②健康づくり推進会議の開催	690,602	①年1回 ②年2回
		達成度		100 %
		達成度(R3年度～R7年度累積)		60 %
R6	計 画	①健康いきいきフェスティバルの開催 ②健康づくり推進会議の開催	3,432,000	①年1回 ②年2回
	実 績			
		達成度		%
		達成度(R3年度～R7年度累積)		%
R7	計 画	①健康いきいきフェスティバルの開催 ②健康づくり推進会議の開催		①年1回 ②年2回
	実 績			
		達成度		%
		達成度(R3年度～R7年度累積)		%

活動指標（アウトプット指標）の具体的な考え方

計画の進行管理として実施する会議及び計画の啓発の機会とするイベントの実績を活動指標とする。

⑨成果指標（アウトカム指標）

指標			（成果）指標値
期間を通じた目標		健康いきいきフェスティバル来場者アンケートで「健康づくりに取り組みたい」と回答した人の割合	100%
R3	実績	新型コロナウイルス感染拡大のため、フェスティバルは開催できなかったが、保健事業やSNS等により健康づくりの啓発を行った。	-
R4	実績	新型コロナウイルス感染拡大のため、フェスティバルは開催できなかったが、保健事業やSNS等での啓発に加え、ガレリアかめおかにおいて健康づくりに関するポスター等の展示ブースを1週間にわたり設置し、市民への啓発を行った。	-
R5	実績	健康いきいきフェスティバル来場者アンケートで「健康づくりに取り組みたい」と回答した人（すでに取り組んでいる人を含む）の割合	74.0%
R6	実績		
R7	実績		
令和7年度における達成度			

成果指標（アウトカム指標）の具体的な考え方	来場者がかめおか健康プランを理解し、それぞれが健康づくりの取り組みを行動できることを目的とするため、アンケートを成果指標とする。
-----------------------	--

⑩達成度を上げるために工夫した点や改善した点・進行上の課題や問題点・変更した理由など

達成度を上げるために工夫した点や改善した点	(R3)新型コロナウイルスの感染拡大により、令和3年度は実施を見合わせたが、SNS等により啓発を行った。令和4年度以降は、感染予防対策を講じながら実施規模や内容を検討していくこととしている。 (R5)新型コロナウイルスの感染症が5類移行となり、3年ぶりの健康いきいきフェスティバルを開催した。コンベンションホール内での実施となり、過去に比べて小規模だったが、来場者がすべての分野を回ることができ、健康への無関心層に対して啓発することができた。
進行上の課題や問題点	
変更した理由	
その他	

第5次亀岡市総合計画 進行管理調書

主管室・部/課/係	室・部	健康福祉部	課	健康増進課	係	健康づくり係
担当者	久我 規美子			25-5004	内線	2796

①整理番号	章	3	節	5	具体的施策No. 施策名	①43. 健康意識の啓発	
②事業No.事業名	127. 健康講座等の開催			事業実施 期 間	R3	～	R7
③新規・継続	継続	④事業区分	一部補助	国補助率	-	府補助率	2/3
⑤広域連携の取組 (該当する場合はチェック)							

⑥事業が目指すSDGsの目標

1 貧困をなくそう	2 気候変動に具体的な対策を	3 すべての人に健康と福祉を	4 質の高い教育をみんなに	5 ジェンダー平等を實現しよう	6 安全な水とトイレを世界中に	7 エネルギーをみんなにそしてクリーンに	8 働きがいも経済成長も	9 産業と技術革新の基盤をつくろう
10 人や国の不平等をなくそう	11 住み続けられるまちづくりを	12 つくる責任 つかう責任	13 気候変動に具体的な対策を	14 海の豊かさを守ろう	15 陸の豊かさも守ろう	16 平和と公正をすべての人に	17 パートナーシップで目標を達成しよう	

⑦事業の概要及び目的

各専門職種による健康講座を通じて市民の健康意識の啓発を推進します。

⑧活動指標（アウトプット指標）

取組			事業費(円)	(活動)指標値
R3	計画	出前健康講座の広報回数	532,000	年3回
	実績	出前健康講座の広報回数	249,710	年4回
		達成度		100 %
		達成度(R3年度～R7年度累積)		20 %
R4	計画	出前健康講座の広報回数	467,000	年3回
	実績	出前健康講座の広報回数	360,024	年3回
		達成度		100 %
		達成度(R3年度～R7年度累積)		40 %
R5	計画	出前健康講座の広報回数	407,000	年3回
	実績	出前健康講座の広報回数	716,502	年3回
		達成度		100 %
		達成度(R3年度～R7年度累積)		60 %
R6	計画	出前健康講座の広報回数	779,798	年3回
	実績			
		達成度		%
		達成度(R3年度～R7年度累積)		%
R7	計画	出前健康講座の広報回数		
	実績			
		達成度		%
		達成度(R3年度～R7年度累積)		%

活動指標(アウトプット指標)の具体的な考え方	地域の健康づくり活動の取組を推進するため、広報の回数を活動指標とする。
------------------------	-------------------------------------

⑨成果指標（アウトカム指標）

指標			（成果）指標値
期間を通じた目標		参加者アンケート結果による「よくわかった」「わかった」の割合	90%以上
R3	実績	参加者アンケート結果による「よくわかった」「わかった」の割合	96%
R4	実績	参加者アンケート結果による「よくわかった」「わかった」の割合	96%
R5	実績	参加者アンケート結果による「よくわかった」「わかった」の割合	100%
R6	実績		
R7	実績		
令和7年度における達成度			%

成果指標（アウトカム指標）の具体的な考え方	市民の健康意識を啓発するためには、より多くの人に当該事業について知ってもらう必要があり、かつ、参加者の理解度が高くなければならないと考え、参加者のアンケート結果を定量的な成果指標とする。
-----------------------	---

⑩達成度を上げるために工夫した点や改善した点・進行上の課題や問題点・変更した理由など

達成度を上げるために工夫した点や改善した点	(R3)令和3年度は新型コロナウイルス感染症拡大による緊急事態宣言の発出などで当初の計画に沿った広報誌での広報は出来なかったが、適切な時期に公式LINEにて広報することができた。 (R5)今年度は働きざかり世代への健康教育を企画し、若い世代でも健康について考えられる機会を設けることができた。
進行上の課題や問題点	
変更した理由	
その他	

第5次亀岡市総合計画 進行管理調書

主管室・部/課/係	室・部	子ども未来部	課	子ども家庭課	係	母子健康係
担当者	河原林麻実		直通	24-5016	内線	8236

①整理番号	章	3	節	5	具体的施策No. 施策名	②45. 乳幼児健診の推進	
②事業No. 事業名	129. 新生児等訪問事業、乳幼児健診事業、育児相談事業			事業実施期間	R3	～	R7
③新規・継続	継続	④事業区分	単独	国補助率	-	府補助率	-
⑤広域連携の取組 (該当する場合はチェック)							

⑥事業が目指すSDGsの目標

1 貧困をなくそう	2 飢餓をゼロに	3 すべての人に健康と福祉を	4 質の高い教育をみんなに	5 ジェンダー平等を實現しよう	6 安全な水とトイレを世界中に	7 エネルギーをみんなにそしてクリーンに	8 働きがいも経済成長も	9 産業と技術革新の基盤をつくろう
10 人や国の不平等をなくそう	11 住み続けられるまちづくりを	12 つくる責任、つかう責任	13 気候変動に具体的な対策を	14 海の豊かさを守ろう	15 陸の豊かさも守ろう	16 平和と公正をすべての人に	17 パートナーシップで目標を達成しよう	

⑦事業の概要及び目的

新生児期から乳児期・幼児期に家庭訪問や健診、相談、教室等を実施し、異常の早期発見、育児不安の軽減を図り、児童虐待の防止等にも努めます。

⑧活動指標（アウトプット指標）

取組			事業費(円)	(活動)指標値
R3	計画	新生児訪問、乳幼児健診、育児相談等を実施し、発育・発達の確認、相談・指導を行う。	65,110,101	実施
	実績	新生児訪問、乳幼児健診、育児相談等を実施し、発育・発達の確認、相談・指導を行う。	65,110,101	実施
		達成度		100 %
		達成度(R3年度～R7年度累積)		20 %
R4	計画	新生児訪問、乳幼児健診、育児相談等を実施し、発育・発達の確認、相談・指導を行う。	86,284,000	実施
	実績	新生児訪問、乳幼児健診、育児相談等を実施し、発育・発達の確認、相談・指導を行う。	78,471,690	実施
		達成度		100 %
		達成度(R3年度～R7年度累積)		40 %
R5	計画	新生児訪問、乳幼児健診、育児相談等を実施し、発育・発達の確認、相談・指導を行う。	80,753,000	実施
	実績	新生児訪問、乳幼児健診、育児相談等を実施し、発育・発達の確認、相談・指導を行う。	76,726,697	実施
		達成度		100 %
		達成度(R3年度～R7年度累積)		60 %
R6	計画	新生児訪問、乳幼児健診、育児相談等を実施し、発育・発達の確認、相談・指導を行う。	86,284,000	実施
	実績			
		達成度		%
		達成度(R3年度～R7年度累積)		%
R7	計画	新生児訪問、乳幼児健診、育児相談等を実施し、発育・発達の確認、相談・指導を行う。	86,284,000	実施
	実績			
		達成度		%
		達成度(R3年度～R7年度累積)		%

活動指標（アウトプット指標）の具体的な考え方 必要な訪問、健診、相談の機会をもれなく安定的に実施することができ、市民の健康維持、異常の早期発見、育児不安の軽減につながる。

⑨成果指標（アウトカム指標）

指標			（成果）指標値
期間を通じた目標		乳幼児健診受診率	100% （未受診者確認を含む）
R3	実績	4カ月児健診利用率【実績】 受診者数 545人（受診率98.4%） 11か月児健診利用率【実績】 受診者数536人（受診率96.4%） 1.6か月児健診利用率【実績】 受診者数562人（受診率96.4%） 3歳児健診利用率【実績】 受診者数663人（受診率93.2%）	100% （未受診者確認を含む）
R4	実績	4カ月児健診利用率【実績】 受診者数 472人（受診率98.3%） 11か月児健診利用率【実績】 受診者数504人（受診率98.2%） 1.6か月児健診利用率【実績】 受診者数577人（受診率99.7%） 3歳児健診利用率【実績】 受診者数572人（受診率98.8%）	100% （未受診者確認を含む）
R5	実績	4カ月児健診利用率【実績】 受診者数 489人（受診率96.1%） 11か月児健診利用率【実績】 受診者数519人（受診率96.6%） 1.6か月児健診利用率【実績】 受診者数482人（受診率97.0%） 3歳児健診利用率【実績】 受診者数570人（受診率96.1%）	100% （未受診者確認を含む）
R6	実績		
R7	実績		
令和7年度における達成度			%

成果指標（アウトカム指標）の具体的な考え方	実施した事業に対象者が受診し（未受診者には状況把握を行い）、子どもの健やかな成長発達の支援につなげることが出来る。
-----------------------	---

⑩達成度を上げるために工夫した点や改善した点・進行上の課題や問題点・変更した理由など

達成度を上げるために工夫した点や改善した点	
進行上の課題や問題点	
変更した理由	
その他	

第5次亀岡市総合計画 進行管理調書

主管室・部/課/係	室・部	健康福祉部	課	健康増進課	係	健康予防係
担当者	石津 幸子		直通	25-5004	内線	2794

①整理番号	章	3	節	5	具体的施策No. 施策名	② 46. 疾病予防・健康管理の充実	
②事業No.事業名	130. 検(健)診、相談、教育事業				事業実施 期 間	R3	~ R7
③新規・継続	継続	④事業区分	一部補助	国補助率	1/2	府補助率	2/3
⑤広域連携の取組 (該当する場合はチェック)							

⑥事業が目指すSDGsの目標



⑦事業の概要及び目的

疾病(がんを含む)を早期に発見・治療できるよう、定期的な検(健)診の必要性の普及啓発、受診しやすい環境づくりを行うことで、受診促進を図り、がんによる死亡者数の減少を目指す。全ての世代の心身の健康づくりのため、相談、教育事業を実施する。

⑧活動指標(アウトプット指標)

取組			事業費(円)	(活動)指標値
R3	計画	①休日検診の実施 ②複数の検診を同日に受けられる機会の提供(集団検診の実施) ③受診を逃した人への年度内の受診機会提供(乳がん・大腸がん)	62,090,000	①休日検診の実施 年2回 ②集団検診の実施 年15回 ③追加検診の実施
	実績	①休日検診の実施 ②複数の検診を同日に受けられる機会の提供(集団検診の実施) ③受診を逃した人への年度内の受診機会提供(乳がん・大腸がん)	61,202,088	①休日検診の実施 年2回 ②集団検診の実施 年15回 ③追加検診の実施
		達成度		100 %
		達成度(R3年度~R7年度累積)		20 %
R4	計画	①休日検診の実施 ②複数の検診を同日に受けられる機会の提供(集団検診の実施) ③受診を逃した人への年度内の受診機会提供(乳がん・大腸がん)	59,694,000	①休日検診の実施 年2回 ②集団検診の実施 年15回 ③追加検診の実施
	実績	①休日検診の実施 ②複数の検診を同日に受けられる機会の提供(集団検診の実施) ③受診を逃した人への年度内の受診機会提供(乳がん・大腸がん)	62,171,682	①休日検診の実施 年2回 ②集団検診の実施 年16回 ③追加検診の実施
		達成度		100 %
		達成度(R3年度~R7年度累積)		40 %
R5	計画	①休日検診の実施 ②複数の検診を同日に受けられる機会の提供(集団検診の実施) ③受診を逃した人への年度内の受診機会提供(乳がん・大腸がん)	61,203,000	①休日検診の実施 年2回 ②集団検診の実施 年15回 ③追加検診の実施
	実績	①休日検診の実施 ②複数の検診を同日に受けられる機会の提供(集団検診の実施) ③受診を逃した人への年度内の受診機会提供(乳がん・大腸がん)	62,979,101	①休日検診の実施 年2回 ②集団検診の実施 年17回 ③追加検診の実施
		達成度		100 %
		達成度(R3年度~R7年度累積)		60 %
R6	計画	①休日検診の実施 ②複数の検診を同日に受けられる機会の提供(集団検診の実施) ③受診を逃した人への年度内の受診機会提供(乳がん・大腸がん)	62,172,000	①休日検診の実施 年2回 ②集団検診の実施 年15回 ③追加検診の実施
	実績			
		達成度		%
		達成度(R3年度~R7年度累積)		%
R7	計画	①休日検診の実施 ②複数の検診を同日に受けられる機会の提供(集団検診の実施) ③受診を逃した人への年度内の受診機会提供(乳がん・大腸がん)		①休日検診の実施 年2回 ②集団検診の実施 年15回 ③追加検診の実施
	実績			
		達成度		%
		達成度(R3年度~R7年度累積)		%

活動指標(アウトプット指標)の具体的な考え方	受診しやすい環境づくりのための休日検診や複数のがん検診を同時に受診できる集団検診、受診を逃した人のための追加検診の実施を活動指標とする。
------------------------	--

⑨成果指標（アウトカム指標）

指標			（成果）指標値
期間を通じた目標		①がん検診の休日検診受診者数（延べ人数） ②集団検診で複数の検診項目を申し込んでいる人の割合（％）	①2,000人 ②85％
R3	実績	①がん検診の休日検診受診者数（延べ人数） ②集団検診で複数の検診項目を申し込んでいる人の割合（％）	①1,755人 ②76.9％
R4	実績	①がん検診の休日検診受診者数（延べ人数） ②集団検診で複数の検診項目を申し込んでいる人の割合（％）	①1,955人 ②78.0％
R5	実績	①がん検診の休日検診受診者数（延べ人数） ②集団検診で複数の検診項目を申し込んでいる人の割合（％）	①1,869人 ②77.1％
R6	実績		
R7	実績		
令和7年度における達成度			

成果指標（アウトカム指標）の具体的な考え方	がんの早期発見・早期治療のためのがん検診を受診しやすい環境づくりを目標とするため、休日検診の受診者数、複数のがん検診の申し込み人数を指標とする。
-----------------------	--

⑩達成度を上げるために工夫した点や改善した点・進行上の課題や問題点・変更した理由など

達成度を上げるために工夫した点や改善した点	(R3)コロナ禍であっても受診する必要があることの啓発に努める。
進行上の課題や問題点	(R3)新型コロナウイルス感染症拡大の影響があり、受診者数は減少したものの、多くの受信があった。引き続き、感染予防対策を講じながら実施していくこととする。
変更した理由	
その他	

第5次亀岡市総合計画 進行管理調書

主管室・部/課/係	室・部	市民生活部	課	保険医療課	係	国保給付係
担当者	的場 晃子		直通	25-5025	内線	2553

①整理番号	章	3	節	5	具体的施策No. 施策名	②47. 特定健康診査受診の促進		
②事業No.事業名	131. 国民健康保険特定健康診査事業				事業実施 期 間	R3 ~ R7		
③新規・継続	継続	④事業区分		補助	国補助率	1/3	府補助率	1/3
⑤広域連携の取組 (該当する場合はチェック)								

⑥事業が目指すSDGsの目標

1 貧困をなくそう	2 飢餓をゼロに	3 すべての人に健康と福祉を	4 質の高い教育をみんなに	5 ジェンダー平等を實現しよう	6 安全な水とトイレを世界中に	7 エネルギーをみんなにそしてクリーンに	8 働きがいも経済成長も	9 産業と技術革新の基盤をつくろう
10 人や国の不平等をなくそう	11 住み続けられるまちづくりを	12 つくる責任 つかう責任	13 気候変動に具体的な対策を	14 海の豊かさを守ろう	15 陸の豊かさも守ろう	16 平和と公正をすべての人に	17 パートナーシップで目標を達成しよう	

⑦事業の概要及び目的

国民健康保険では、メタボリックシンドロームに着目し、生活習慣病の早期発見や重症化予防等を図るため、特定健診を推進するとともに、広報誌などを通じた広報の充実を図ります。
--

⑧活動指標（アウトプット指標）

取組			事業費（円）	（活動）指標値
R3	計 画	特定健診（個別健診及び集団セット健診）の実施 特定健診未受診者への受診勧奨通知	51,693,000	各年1回
	実 績	特定健診（個別健診及び集団セット健診）の実施 特定健診未受診者への受診勧奨通知	49,471,786	各年1回
		達成度		100 %
		達成度（R3年度～R7年度累積）		20 %
R4	計 画	特定健診（個別健診及び集団セット健診）の実施 特定健診未受診者への受診勧奨通知	51,876,000	各年1回
	実 績	特定健診（個別健診及び集団セット健診）の実施 特定健診未受診者への受診勧奨通知	49,778,330	各年1回
		達成度		100 %
		達成度（R3年度～R7年度累積）		40 %
R5	計 画	特定健診（個別健診及び集団セット健診）の実施 特定健診未受診者への受診勧奨通知	48,112,000	各年1回
	実 績	特定健診（個別健診及び集団セット健診）の実施 特定健診未受診者への受診勧奨通知	45,420,170	各年1回
		達成度		100 %
		達成度（R3年度～R7年度累積）		60 %
R6	計 画	特定健診（個別健診及び集団セット健診）の実施 特定健診未受診者への受診勧奨通知	70,670,000	各年1回
	実 績			
		達成度		%
		達成度（R3年度～R7年度累積）		%
R7	計 画	特定健診（個別健診及び集団セット健診）の実施 特定健診未受診者への受診勧奨通知		各年1回
	実 績			
		達成度		%
		達成度（R3年度～R7年度累積）		%

活動指標（アウトプット指標）の具体的な考え方	特定健診（個別健診及び集団セット健診）の事業実績を、活動指標とする。
------------------------	------------------------------------

⑨成果指標（アウトカム指標）

指標			（成果）指標値
期間を通じた目標		特定健診受診率	38 %
R3	実績	特定健診受診率	34.9 %
R4	実績	特定健診受診率	36.1 %
R5	実績	特定健診受診率	35.5 % （暫定値：国の法定報告数値未確定のため）
R6	実績		
R7	実績		
令和7年度における達成度			%

成果指標（アウトカム指標）の具体的な考え方	特定健診の受診により、生活習慣病の早期発見や重症化予防等につながることから、受診率を成果指標とする。 ＊受診率成果指標は、亀岡市国民健康保険第4期特定健康診査等実施計画（令和6年3月策定）に基づく
-----------------------	---

⑩達成度を上げるために工夫した点や改善した点・進行上の課題や問題点・変更した理由など

達成度を上げるために工夫した点や改善した点	(R3)受診機会の充実を図るため、平成29年度から医療機関を個別に受診する個別健診に加えて、集団セット健診事業を実施した。
進行上の課題や問題点	(R3)コロナウィルス感染症の発生時は健康診査の受診控えの傾向があり、今後も感染症の流行等による受診への影響が懸念される。 (R4)コロナウィルス感染症の発生時から健康診査の受診控えが見受けられ、感染症の流行等による受診への影響が懸念されたが、令和4年度末から規制が緩和されたことから受診率向上が期待できる。
変更した理由	
その他	

第5次亀岡市総合計画 進行管理調書

主管室・部/課/係	室・部	健康福祉部	課	健康増進課	係	健康管理係
担当者	浦松 良子		直通	25-5004	内線	2792

①整理番号	章	3	節	5	具体的施策No. 施策名	[3]48. 予防接種の推進	
②事業No.事業名	132. 予防接種事業			事業実施期間	R3	～	R7
③新規・継続	継続	④事業区分	単独	国補助率	-	府補助率	-
⑤広域連携の取組 (該当する場合はチェック)		京都府内は、「広域予防接種実施要領」に基づき市内と同様の手続きで接種が可能。京都府外で定期接種を受ける方は、「他の市町村等での予防接種実施要綱(内規)」に基づき事前に手続きいただいた上で、接種が可能。					

⑥事業が目指すSDGsの目標



⑦事業の概要及び目的

予防接種法に基づき、定期のワクチン接種をすることで、感染症等の疾病の罹患を個人、そして集団的にまん延することを予防します。 A類疾病:ジフテリア・百日咳・破傷風・急性灰白髄炎(ポリオ)・麻疹・風しん・日本脳炎・結核(BCG)・ヒブ感染症・小児の肺炎球菌感染症・ヒトパピローマウイルス感染症(子宮頸がん予防)・水痘・B型肝炎 B類疾病:季節性インフルエンザ・成人用肺炎球菌	
--	--

⑧活動指標(アウトプット指標)

取組			事業費(円)	(活動)指標値
R3	計画	①予防接種実施機関との調整 ②対象者への案内・啓発 ③未接種の受診勧奨	267,383,000	①実施 ②年2回 ③年1回
	実績	①予防接種実施機関との調整 ②対象者への案内・啓発 ③未接種の受診勧奨	217,753,926	①実施機関との調整 ②月1回 ③月1回
		達成度		100 %
		達成度(R3年度～R7年度累積)		20 %
R4	計画	①予防接種実施機関との調整 ②対象者への案内・啓発 ③未接種の受診勧奨	368,472,000	①実施 ②月1回 ③月1回
	実績	①予防接種実施機関との調整 ②対象者への案内・啓発 ③未接種の受診勧奨	219,408,902	①実施機関との調整 ②月1回 ③月1回
		達成度		100 %
		達成度(R3年度～R7年度累積)		40 %
R5	計画	①予防接種実施機関との調整 ②対象者への案内・啓発 ③未接種の受診勧奨	262,340,000	①実施 ②月1回 ③月1回
	実績	①予防接種実施機関との調整 ②対象者への案内・啓発 ③未接種の受診勧奨	245,610,004	①実施機関との調整 ②月1回 ③月1回
		達成度		100 %
		達成度(R3年度～R7年度累積)		60 %
R6	計画	①予防接種実施機関との調整 ②対象者への案内・啓発 ③未接種の受診勧奨	265,868,000	①実施 ②月1回 ③月1回
	実績			
		達成度		%
		達成度(R3年度～R7年度累積)		%
R7	計画	①予防接種実施機関との調整 ②対象者への案内・啓発 ③未接種の受診勧奨		①実施 ②月1回 ③月1回
	実績			
		達成度		%
		達成度(R3年度～R7年度累積)		%

活動指標(アウトプット指標)の具体的な考え方	接種対象者への案内・啓発を行うことで、接種率を向上させる。
------------------------	-------------------------------

⑨成果指標（アウトカム指標）

指標			（成果）指標値
期間を通じた目標		集団への影響が懸念されるMRの接種率を95%以上に上げ、保つ	接種率95%以上
R3	実績	予防接種を受けた人の数（MRの接種率）	1,160人 93.0% （Ⅰ期:519人(91.1%)） （Ⅱ期:641人(94.7%)）
R4	実績	予防接種を受けた人の数（MRの接種率）	1,210人 96.9% （Ⅰ期:541人(100.2%)） （Ⅱ期:669人(94.4%)）
R5	実績	予防接種を受けた人の数（MRの接種率）	1,159人 94.8% （Ⅰ期:498人(96.5%)） （Ⅱ期:601人(93.5%)）
R6	実績		
R7	実績		
令和7年度における達成度			%

成果指標（アウトカム指標）の具体的な考え方	当取組の目的が達成されるためには、より多くの人にMRワクチンの予防接種を受けていただくことが必要であるため、接種率を成果指標とする。
-----------------------	--

⑩達成度を上げるために工夫した点や改善した点・進行上の課題や問題点・変更した理由など

達成度を上げるために工夫した点や改善した点	
進行上の課題や問題点	
変更した理由	
その他	

第5次亀岡市総合計画 進行管理調書

主管室・部/課/係	室・部	健康福祉部	課	健康増進課	係	健康管理係
担当者		平井 好子	直通	25-5004	内線	2792

①整理番号	章	3	節	5	具体的施策No. 施策名	③ 49. 新型コロナウイルス等感染症の感染拡大防止対策の推進	
②事業No.事業名	133.感染症情報発信事業			事業実施期間	R3	～	R7
③新規・継続	継続	④事業区分	単独(コロナ分は補助)	国補助率	コロナ分は100%	府補助率	-
⑤広域連携の取組 (該当する場合はチェック)		新型コロナウイルスのワクチン接種は、国内の実施医療機関であれば誰もが接種可能である。					

⑥事業が目指すSDGsの目標

1 貧困をなくそう	2 飢餓をゼロに	3 すべての人に健康と福祉を	4 質の高い教育をみんなに	5 ジェンダー平等を實現しよう	6 安全な水とトイレを世界中に	7 エネルギーをみんなにそしてクリーンに	8 働きがいも経済成長も	9 産業と技術革新の基盤をつくろう
10 人や国の不平等をなくそう	11 住み続けられるまちづくりを	12 つくる責任つかう責任	13 気候変動に具体的な対策を	14 海の豊かさを守ろう	15 陸の豊かさも守ろう	16 平和と公正をすべての人に	17 パートナリシップで目標を達成しよう	

⑦事業の概要及び目的

新型コロナウイルス等感染症の感染拡大防止のため、市民、事業者、医療関係者、行政が相互に連携しながら「人と人との距離の確保」「マスクの着用」「手洗いなどの手指衛生」をはじめとした基本的な感染対策やワクチン接種の促進などに取り組む。
--

⑧活動指標(アウトプット指標)

取組			事業費(円)	(活動)指標値
R3	計画	市の広報誌にて、感染症対策、ワクチン接種情報に関する等を発信	広報担当課予算の枠内で実施	12回/年間
	実績	市の広報誌にて、感染症対策、ワクチン接種情報に関する等を発信	広報担当課予算の枠内で実施	12回/年間
		達成度		100 %
		達成度(R3年度～R7年度累積)		20 %
R4	計画	市の広報誌にて、感染症対策、ワクチン接種情報に関する等を発信	広報担当課予算の枠内で実施	随時
	実績	市の広報誌にて、感染症対策、ワクチン接種情報に関する等を発信	広報担当課予算の枠内で実施	12回/年間
		達成度		100 %
		達成度(R3年度～R7年度累積)		40 %
R5	計画	必要に応じて感染症対策に関する情報などを発信	広報担当課予算の枠内で実施	随時
	実績	市の広報誌にて、感染症対策、ワクチン接種情報に関する等を発信	広報担当課予算の枠内で実施	7回/年間
		達成度		100 %
		達成度(R3年度～R7年度累積)		60 %
R6	計画	必要に応じて感染症対策に関する情報などを発信	広報担当課予算の枠内で実施	随時
	実績			
		達成度		%
		達成度(R3年度～R7年度累積)		%
R7	計画	必要に応じて感染症対策に関する情報などを発信		随時
	実績			
		達成度		%
		達成度(R3年度～R7年度累積)		%

活動指標(アウトプット指標)の具体的な考え方	市民にご覧いただく機会が多い広報誌を活用して情報を発信することで、できるだけ多くの方へ情報を届ける。
------------------------	--

⑨成果指標（アウトカム指標）

指標			（成果）指標値
期間を通じた目標		60歳以上の2回目接種率	全人口比85%以上
R3	実績	60歳以上の2回目接種率	全人口比94%
R4	実績	60歳以上の2回目接種率	全人口比95%
R5	実績	60歳以上の2回目接種率	全人口比96%
R6	実績		
R7	実績		
令和7年度における達成度			%

成果指標（アウトカム指標）の具体的な考え方	感染拡大が収束するまでは、継続した呼びかけが必要である。
-----------------------	------------------------------

⑩達成度を上げるために工夫した点や改善した点・進行上の課題や問題点・変更した理由など

達成度を上げるために工夫した点や改善した点	(R3) 広報誌だけでなく、市の公式LINEやFacebookを活用して迅速に情報を発信した。
進行上の課題や問題点	
変更した理由	
その他	

第5次亀岡市総合計画 進行管理調書

主管室・部/課/係	室・部	健康福祉部	課	健康増進課	係	健康管理係
担当者	中川 貴博	直通	25-5004	内線	2792	

①整理番号	章	3	節	5	具体的施策No. 施策名	㊦ 50. 感染症予防対策の推進	
②事業No.事業名	134.食中毒予防啓発事業・感染症情報発信事業			事業実施期間	R3	～	R7
③新規・継続	継続	④事業区分	単独	国補助率	-	府補助率	-
⑤広域連携の取組 (該当する場合はチェック)		京都府南丹保健所や食品衛生協会と連携し、予防啓発運動などの活動を実施する。					

⑥事業が目指すSDGsの目標



⑦事業の概要及び目的

亀岡食品衛生協会や京都府南丹保健所との連携による食中毒予防の啓発事業を実施するとともに、感染症等の発生時に各関係機関と連携を図りながら、発生状況・対応等に係る情報を迅速に把握し、市民に対して適性な注意喚起や対処方法の情報発信に努めることで、市民の食中毒や感染症に対する予防意識の向上を図る。

⑧活動指標（アウトプット指標）

取組			事業費(円)	(活動)指標値
R3	計画	①食中毒予防啓発及び指導の実施 ②食中毒注意報その他情報の発信	12,000	①啓発年1回、指導年1回 ②随時
	実績	①食中毒予防啓発及び指導の実施 ②食中毒注意報その他情報の発信	0	①啓発1回、指導随時 ②随時
		達成度		100 %
		達成度(R3年度～R7年度累積)		20 %
R4	計画	①食中毒予防啓発及び指導の実施 ②食中毒注意報その他情報の発信	12,000	①啓発年1回、指導年1回 ②随時
	実績	①食中毒予防啓発及び指導の実施 ②食中毒注意報その他情報の発信	0	①啓発1回、指導随時 ②随時
		達成度		100 %
		達成度(R3年度～R7年度累積)		40 %
R5	計画	①食中毒予防啓発及び指導の実施 ②食中毒注意報その他情報の発信	12,000	①啓発年1回、指導年1回 ②随時
	実績	①食中毒予防啓発及び指導の実施 ②食中毒注意報その他情報の発信	0	①啓発1回、指導随時 ②随時
		達成度		100 %
		達成度(R3年度～R7年度累積)		60 %
R6	計画	①食中毒予防啓発及び指導の実施 ②食中毒注意報その他情報の発信	12,000	①啓発年1回、指導年1回 ②随時
	実績			
		達成度		%
		達成度(R3年度～R7年度累積)		%
R7	計画	①食中毒予防啓発及び指導の実施 ②食中毒注意報その他情報の発信		①啓発年1回、指導年1回 ②随時
	実績			
		達成度		%
		達成度(R3年度～R7年度累積)		%

活動指標（アウトプット指標）の具体的な考え方	食中毒予防推進強化期間の7月～9月を中心に啓発等を行い、その実績を定量的な活動指標とする。
------------------------	---

⑨成果指標（アウトカム指標）

指標			（成果）指標値
期間を通じた目標		市民の食中毒予防意識のさらなる向上を図ることで、食中毒事故を未然に防ぐ。	食中毒事故件数 0件
R3	実績	食中毒事故件数	1件
R4	実績	食中毒事故件数	1件
R5	実績	食中毒事故件数	0件
R6	実績	食中毒事故件数	
R7	実績	食中毒事故件数	
令和7年度における達成度			%

成果指標（アウトカム指標）の具体的な考え方	食中毒を未然に防ぐことが目的であることから、食中毒事故件数を定量的な成果指標とする。
-----------------------	--

⑩達成度を上げるために工夫した点や改善した点・進行上の課題や問題点・変更した理由など

達成度を上げるために工夫した点や改善した点	
進行上の課題や問題点	
変更した理由	
その他	

第5次亀岡市総合計画 進行管理調書

主管室・部/課/係	室・部	健康福祉部	課	健康増進課	係	健康管理係
担当者	中山 亜矢子		直通	25-5004	内線	2793

①整理番号	章	3	節	5	具体的施策No. 施策名	④ 51. 地域医療・介護・福祉の連携体制の充実			
②事業No.事業名	135. 亀岡市地域医療・介護・福祉連携推進会議 終活講演会、かめおか医療連携研究会				事業実施 期 間	R3 ~ R7			
③新規・継続	継続		④事業区分		補助	国補助率	38.5%	府補助率	19.25%
⑤広域連携の取組 (該当する場合はチェック)									

⑥事業が目指すSDGsの目標

1 貧困をなくそう	2 気候変動に具体的な対策を	3 すべての人に健康と福祉を	4 質の高い教育をみんなに	5 ジェンダー平等を實現しよう	6 安全な水とトイレを世界中に	7 エネルギーをみんなにそしてクリーンに	8 働きがいも経済成長も	9 産業と技術革新の基盤をつくろう
10 人や国の不平等をなくそう	11 住み続けられるまちづくりを	12 つくも廃棄物をつかう責任	13 気候変動に具体的な対策を	14 海の豊かさを守ろう	15 陸の豊かさも守ろう	16 平和と公正をすべての人に	17 パートナリシップで目標を達成しよう	

⑦事業の概要及び目的

医師会等関係者との協働による亀岡市地域医療・介護・福祉連携推進会議の活動を核として、かかりつけ医の普及・啓発活動を実施するとともに、かかりつけ医の後方支援制度の充実を図り、介護・福祉を含めた在宅医療連携体制の構築に努めるものです。人材育成を図るため、かめおか医療連携研究会を開催しています。

⑧活動指標（アウトプット指標）

取組			事業費(円)	(活動)指標値
R3	計画	①推進会議の開催、部会活動の実施 ②市民への啓発活動の実施 ③関係者研修会等の実施	4,155,000	①概ね1回/月 ②5回/年 ③3回/年 の実施
	実績	①推進会議の開催、部会活動の実施 ②市民への啓発活動の実施 ③関係者研修会等の実施	3,501,383	①1回/月 ②講演会2回/年、啓発15件/年 ③13回/年 の実施
		達成度		100 %
		達成度(R3年度～R7年度累積)		20 %
R4	計画	①推進会議の開催、部会活動の実施 ②市民への啓発活動の実施 ③関係者研修会等の実施	5,872,000	①概ね1回/月 ②5回/年 ③3回/年 の実施
	実績	①推進会議の開催、部会活動の実施 ②市民への啓発活動の実施 ③関係者研修会等の実施	3,479,019	①推進会議1回/年、各部会1回/1～2月 ②講演会2回/年、啓発7件/年 ③11回/年 の実施
		達成度		100 %
		達成度(R3年度～R7年度累積)		40 %
R5	計画	①推進会議の開催、部会活動の実施 ②市民への啓発活動の実施 ③関係者研修会等の実施	5,322,000	①概ね1回/月 ②5回/年 ③3回/年 の実施
	実績	①推進会議の開催、部会活動の実施 ②市民への啓発活動の実施 ③関係者研修会等の実施	3,527,285	①推進会議1回/年、各部会1回/1～2月 ②講演会2回/年、啓発10件/年 ③12回/年 の実施
		達成度		100 %
		達成度(R3年度～R7年度累積)		60 %
R6	計画	①推進会議の開催、部会活動の実施 ②市民への啓発活動の実施 ③関係者研修会等の実施	8,316,000	①概ね1回/月 ②5回/年 ③3回/年 の実施
	実績			
		達成度		%
		達成度(R3年度～R7年度累積)		%
R7	計画	①推進会議の開催、部会活動の実施 ②市民への啓発活動の実施 ③関係者研修会等の実施		①概ね1回/月 ②5回/年 ③3回/年 の実施
	実績			
		達成度		%
		達成度(R3年度～R7年度累積)		%

活動指標（アウトプット指標）の具体的な考え方 在宅医療連携体制の維持・充実のための継続的な協議の場の確保、市民への情報発信、関係者の資質向上を図るため、各種会議や講演会等の開催実績を定量的な活動指標とする。

⑨成果指標（アウトカム指標）

指標			（成果）指標値
期間を通じた目標		①講演会等延べ参加者数 ②かめおか医療連携研究会等の延べ参加者数	①100人 ②2000人
R3	実績	①講演会等延べ参加者数 ②かめおか医療連携研究会等の延べ参加者数	①25人 ②434人
R4	実績	①講演会等延べ参加者数 ②かめおか医療連携研究会等の延べ参加者数	①134人 ②269人
R5	実績	①講演会等延べ参加者数 ②かめおか医療連携研究会等の延べ参加者数	①211人 ②328人
R6	実績		
R7	実績		
令和7年度における達成度			%

成果指標（アウトカム指標）の具体的な考え方	当該事業に係る目的を達成するため、継続的に会議を開催するとともに、より多くの市民や関係者に講演会等の機会を提供し、受講していただくことが必要である。会議の開催回数及び参加者数を定量的な成果指標とする。
-----------------------	--

⑩達成度を上げるために工夫した点や改善した点・進行上の課題や問題点・変更した理由など

達成度を上げるために工夫した点や改善した点	（R3）年度当初に開催し、亀岡市地域医療・介護・福祉連携推進会議で活動内容を検討するとともに、3つの部会を関係者と協働して実施しました。 市民への啓発活動については、中央会場での開催に加え、身近な地域での講演を意識し依頼地域への出前講演会及び啓発DVDの配布を実施しました。また、寸劇を交えた啓発講演の新たなシナリオを作成し、講演会を実施しました。
進行上の課題や問題点	
変更した理由	
その他	

第5次亀岡市総合計画 進行管理調書

主管室・部/課/係	室・部	亀岡市立病院	課	患者支援センター	係	
担当者		林 圭子	直通	25-7313	内線	585

①整理番号	章	3	節	5	具体的施策No. 施策名	④52. 地域医療機関との連携強化	
②事業No. 事業名	I 36. 病診連携事業				事業実施期間	R3	～ R7
③新規・継続	継続	④事業区分	単独	国補助率	-	府補助率	-
⑤広域連携の取組 (該当する場合はチェック)							

⑥事業が目指すSDGsの目標

1 貧困をなくそう	2 健康をこころに	3 すべての人に健康と福祉を	4 質の高い教育をみんなに	5 ジェンダー平等を實現しよう	6 安全な水とトイレを世界中に	7 エネルギーをみんなにそしてクリーンに	8 働きがいも経済成長も	9 産業と技術革新の基盤をつくろう
10 人や国の不平等をなくそう	11 住み続けられるまちづくりを	12 つくる責任つかう責任	13 気候変動に具体的な対策を	14 海の豊かさを守ろう	15 陸の豊かさも守ろう	16 平和と公正をすべての人に	17 パートナーシップで目標を達成しよう	

⑦事業の概要及び目的

市民の健康状態を維持・改善するために、地域医療の体制の充実、及び病院診療体制の充実を図る取組として、地域医療機関との連携強化を進める。

⑧活動指標（アウトプット指標）

取組			事業費(円)	(活動)指標値
R3	計画	病診連携懇話会及び市民健康講座の開催。	—	病診連携懇話会年1回 市民健康講座8回
	実績	新型コロナウイルス感染状況から病診連携懇話会、市民健康教室を中止。地域医療機関には新任医師紹介と医療連携に関するアンケート調査を実施(10月)。健康意識の向上・地域医療機関を紹介する広報紙を発刊(9月、3月)。	—	病診連携懇話会年0回 市民健康講座0回
		達成度		0 %
		達成度(R3年度～R7年度累積)		0 %
R4	計画	病診連携懇話会の開催、及び市民健康講座の開催または広報紙を活用した健康意識の向上を図る。	—	病診連携懇話会年1回 市民健康講座8回
	実績	病診連携懇話会開催(10月)。市民健康講座について広報紙での掲載を行った(9月、3月)対面での健康講座を計画したが新型コロナ感染のため中止とした。	—	病診連携懇話会年1回 市民健康講座(広報紙)2回
		達成度		62.5 %
		達成度(R3年度～R7年度累積)		12.5 %
R5	計画	病診連携懇話会の開催、及び市民健康講座の開催または広報紙を活用した健康意識の向上を図る。	—	病診連携懇話会年1回 市民健康講座8回
	実績	病診連携懇話会開催(10月)。市民健康講座(9月、12月)を徐々に再開。広報紙での掲載も行った(3月)。		病診連携懇話会年1回 市民健康講座3回 (内広報紙1回)
		達成度		68.8 %
		達成度(R3年度～R7年度累積)		26.3 %
R6	計画	病診連携懇話会の開催、及び市民健康講座の開催または広報紙を活用した健康意識の向上を図る。	—	病診連携懇話会年1回 市民健康講座8回
	実績			
		達成度		%
		達成度(R3年度～R7年度累積)		%
R7	計画	病診連携懇話会の開催、及び市民健康講座の開催または広報紙を活用した健康意識の向上を図る。	—	病診連携懇話会年1回 市民健康講座8回
	実績			
		達成度		%
		達成度(R3年度～R7年度累積)		%

活動指標(アウトプット指標)の具体的な考え方

毎年度開催する事としている病診連携懇話会、市民健康講座を定量的な活動指標とする。

⑨成果指標（アウトカム指標）

指標			（成果）指標値
期間を通じた目標		紹介患者数	2900人
R3	実績	紹介患者数 （病診連携懇話会の開催が出来なかったが、新任医師の紹介、医療連携に係るアンケート調査を継続して実施した）	2790人 （満足68.2%、どちらかというと満足27.3%、不満4.5%）
R4	実績	紹介患者数 （医療連携に係るアンケート調査の実施）	2933人 （満足67.9%、どちらかというと満足23.2%）
R5	実績	紹介患者数 （医療連携に係るアンケート調査の実施）	3032人 （満足61.4%、どちらかというと満足24.6%）
R6	実績		
R7	実績		
令和7年度における達成度			%

成果指標（アウトカム指標）の具体的な考え方	地域医療機関との連携を強化できれば、紹介患者の数も増え、医療体制の充実に繋がる。
-----------------------	--

⑩達成度を上げるために工夫した点や改善した点・進行上の課題や問題点・変更した理由など

達成度を上げるために工夫した点や改善した点	新型コロナウイルス感染症が5類に引き下げられたため、感染対策を行いながら対面式での健康講座を徐々に再開していった。
進行上の課題や問題点	活動指標値では8回であったが、すぐに健康講座の回数を増やせない。
変更した理由	新型コロナウイルス感染が5類になっても、感染状況を把握する必要あり。
その他	引き続き今後の感染状況を把握し、来年度の開催計画を立てていく。

第5次亀岡市総合計画 進行管理調書

主管室・部/課/係	室・部	健康福祉部	課	健康増進課	係	健康管理係
担当者		平井 好子	直通	25-5004	内線	2792

①整理番号	章	3	節	5	具体的施策No. 施策名	④ 53. 安心できる医療体制の充実	
②事業No.事業名	137. 南丹病院組合分担金及び休日診療所・病院事業会計繰出金事業			事業実施期間	R3	～	R7
③新規・継続	継続	④事業区分	単独	国補助率	-	府補助率	-
⑤広域連携の取組 (該当する場合はチェック)	亀岡市、南丹市及び京丹波町で組織する一部事務組合、国民健康保険南丹病院組合を通じて連携し、体制の充実を図る。						

⑥事業が目指すSDGsの目標



⑦事業の概要及び目的

京都中部総合医療センター（旧 公立南丹病院）、亀岡市立病院及び亀岡市休日急病診療所において、市民が安全・安心して医療を受けることができる体制の充実を図ることで、公的医療機関としての役割を果たす。

⑧活動指標（アウトプット指標）

取組			事業費(円)	(活動)指標値
R3	計画	病院事業会計負担金等の支出	564,892,000	3病院等へ負担金等を支出
	実績	病院事業会計負担金等の支出	564,892,000	3病院等へ負担金等を支出
		達成度		100 %
		達成度(R3年度～R7年度累積)		20 %
R4	計画	病院事業会計負担金等の支出	713,725,000	3病院等へ負担金等を支出
	実績	病院事業会計負担金等の支出	728,999,000	3病院等へ負担金等を支出
		達成度		100 %
		達成度(R3年度～R7年度累積)		40 %
R5	計画	病院事業会計負担金等の支出	712,838,000	3病院等へ負担金等を支出
	実績	病院事業会計負担金等の支出	709,948,000	3病院等へ負担金等を支出
		達成度		100 %
		達成度(R3年度～R7年度累積)		60 %
R6	計画	病院事業会計負担金等の支出	744,522,000	3病院等へ負担金等を支出
	実績			
		達成度		%
		達成度(R3年度～R7年度累積)		%
R7	計画	病院事業会計負担金等の支出		3病院等へ負担金等を支出
	実績			
		達成度		%
		達成度(R3年度～R7年度累積)		%

活動指標（アウトプット指標）の具体的な考え方	負担金等を支出して安定した運営体制を確保することにより、市民が安全・安心して医療を受けることができる体制の確保及び充実を図る。
------------------------	---

⑨成果指標（アウトカム指標）

指標			（成果）指標値
期間を通じた目標		市民が安全・安心して医療を受けることができる体制の確保及び充実を図り、公的医療機関としての役割を果たすため、安定した経営を行えるよう負担金等で支援する。	3病院等の収益的収支及び形式収支の黒字化
R3	実績	3病院等の収益的収支及び形式収支の黒字化	達成
R4	実績	3病院等の収益的収支及び形式収支の黒字化	達成
R5	実績	3病院等の収益的収支及び形式収支の黒字化	達成
R6	実績		
R7	実績		
令和7年度における達成度			%

成果指標（アウトカム指標）の具体的な考え方	コロナ禍等による受診控え等により医業収益等が減収する中ではあるが、安定した経営のためには収益的収支が黒字となるよう努める必要がある。
-----------------------	--

⑩達成度を上げるために工夫した点や改善した点・進行上の課題や問題点・変更した理由など

達成度を上げるために工夫した点や改善した点	(R3) 各種補助金や地方交付税等の財源確保に努めることで、一般財源の支出を抑制することを目指す。
進行上の課題や問題点	
変更した理由	
その他	

第5次亀岡市総合計画 進行管理調書

主管室・部/課/係	室・部	市立病院	課	経営企画室	係	
担当者		小泉 慎治	直通	0771-29-2622	内線	

①整理番号	章	3	節	5	具体的施策No. 施策名	[4]54. 安全かつ質の高い医療の提供			
②事業No.事業名		138.医療安全推進事業				事業実施 期 間	R3 ~ R7		
③新規・継続		継続	④事業区分		単独	国補助率	-	府補助率	-
⑤広域連携の取組 (該当する場合はチェック)									

⑥事業が目指すSDGsの目標

1 家族を なくそう	2 飢餓を ゼロに	3 すべての人に 健康と福祉を	4 質の高い教育を みんなに	5 ジェンダー平等を 実現しよう	6 安全な水とトイレ を世界中に	7 エネルギーをみんなに そしてクリーンに	8 働きがいも 経済成長も	9 産業と技術革新の 基盤をつくろう
10 人や国の不平等 をなくそう	11 住み続けられる まちづくりを	12 つくる責任 つかう責任	13 気候変動に 具体的な対策を	14 海の豊かさ を守ろう	15 陸の豊かさも 守ろう	16 平和と公正を すべての人に	17 パートナーシップで 目標を達成しよう	

⑦事業の概要及び目的

信頼される病院として、市民に安心して医療を受けていただくために、より安全で質の高い医療に取り組む必要がある。そのために医療安全に関する研修会の実施、及び医療安全に関する委員会を開催することで、医療安全推進を図り、安全かつ質の高い医療を提供する。

⑧活動指標（アウトプット指標）

取組			事業費(円)	(活動)指標値
R3	計画	医療安全に関する研修会、委員会を開催	0	年14回以上
	実績	医療安全に関する研修会、委員会を開催	0	年14回
		達成度		100 %
		達成度(R3年度～R7年度累積)		20 %
R4	計画	医療安全に関する研修会、委員会を開催	0	年14回以上
	実績	医療安全に関する研修会、委員会を開催	0	年14回
		達成度		100 %
		達成度(R3年度～R7年度累積)		40 %
R5	計画	医療安全に関する研修会、委員会を開催	0	年14回以上
	実績	医療安全に関する研修会、委員会を開催	0	年14回
		達成度		100 %
		達成度(R3年度～R7年度累積)		60 %
R6	計画	医療安全に関する研修会、委員会を開催	0	年14回以上
	実績			
		達成度		%
		達成度(R3年度～R7年度累積)		%
R7	計画	医療安全に関する研修会、委員会を開催	0	年14回以上
	実績			
		達成度		%
		達成度(R3年度～R7年度累積)		%

活動指標（アウトプット指標）の具体的な考え方	安全で質の高い医療を提供するために、年に2回開催している医療安全に関する研修会、及び毎月開催している医療安全に関する委員会の開催実績を定量的な活動指標とする。
------------------------	---

⑨成果指標（アウトカム指標）

指標		（成果）指標値
期間を通じた目標	①医療安全に関する報告書（レベル3以上）の閲覧率 ②医療安全に関する研修会のアンケート結果「よく理解できた」「理解できた」の割合	①80%以上 ②85%以上
R3	実績 ①医療安全に関する報告書（レベル3以上）の閲覧率 ②医療安全に関する研修会のアンケート結果「よく理解できた」「理解できた」の割合	①76% ②83%
R4	実績 ①医療安全に関する報告書（レベル3以上）の閲覧率 ②医療安全に関する研修会のアンケート結果「よく理解できた」「理解できた」の割合	①83% ②86%
R5	実績 ①医療安全に関する報告書（レベル3以上）の閲覧率 ②医療安全に関する研修会のアンケート結果「よく理解できた」「理解できた」の割合	①86% ②67%
R6	実績	
R7	実績	
令和7年度における達成度		%

成果指標（アウトカム指標）の具体的な考え方	安心・安全で質の高い医療を提供するためには、職員の医療安全に対する知識、理解度の向上と医療安全に関する事案の発生原因などを情報共有することでの対応力強化が必要であると考え、研修会のアンケート結果と医療安全に関する報告書の閲覧率を定量的な成果指標とする。
-----------------------	--

⑩達成度を上げるために工夫した点や改善した点・進行上の課題や問題点・変更した理由など

達成度を上げるために工夫した点や改善した点	報告書の閲覧率向上のため、定期的に院内グループウェアのメールにて閲覧督促を行い、閲覧率が前年度より増加した。参加率向上のため、複数回の研修開催や集合研修と動画研修の両方を実施した結果、高い参加率となり、多くの職員が研修内容を理解することができた。
進行上の課題や問題点	閲覧率については、特定の部署の閲覧率が低いが、少しずつ改善傾向が見られる。継続して声掛け、督促強化等の改善が必要である。 研修会を2回実施したが、1回目は専門性の高いサイバーセキュリティの研修であったため、難しく理解度が低かった。2回目の医療安全研修は理解度が非常に高かった。今後、基礎的な研修内容も検討し、知識を得ながら理解していかなければならない。
変更した理由	
その他	